

# 富岡町 住民意向調査 報告書

令和8年3月

復興庁  
福島県  
富岡町



# 富岡町 住民意向調査

## 報告書

### 目次

<b>I 調査の概要</b> . . . . .	1
1-1 調査目的 . . . . .	3
1-2 調査内容 . . . . .	3
1-3 調査設計 . . . . .	3
1-4 回収結果 . . . . .	3
1-5 報告書の見方 . . . . .	3
<b>II 調査結果（主要項目）</b> . . . . .	5
2-1 世帯の属性・状況 . . . . .	7
2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）（問6（1）） . . . . .	7
2-1-2 現在の職業（就業形態）（問11（1）） . . . . .	7
2-1-3 世帯人数（問4・問8） . . . . .	8
2-1-4 現在の居住地域（問7） . . . . .	8
2-1-5 震災発生当時の住居形態（問5） . . . . .	9
2-1-6 現在の住居形態（問9） . . . . .	9
2-1-7 世帯の分散状況（問10） . . . . .	10
2-2 調査結果 . . . . .	11
2-2-1 富岡町への帰還意向（問12） . . . . .	11
2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（問13） . . . . .	14
2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること （問14） . . . . .	15
2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族（問15） . . . . .	16
2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し（問16） . . . . .	16
2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態（問18） . . . . .	17
2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（問19） . . . . .	18
2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に 必要な施策（問20） . . . . .	19
2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（問22） . . . . .	20
2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、 帰還しない理由（問21・問24） . . . . .	21

<b>Ⅲ 調査結果（全項目）</b>	23
3-1 回答記入者の属性	25
3-1-1 性別	25
3-1-2 年齢	25
3-2 東日本大震災発生時の世帯の状況	26
3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区	26
3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数	27
3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態	28
3-2-4 震災発生当時の職業（就業形態）	29
3-2-5 震災発生当時の業種	30
3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所	31
3-3 現在の世帯の状況	32
3-3-1 現在の居住地域	32
3-3-2 現在の世帯構成・人数	33
3-3-3 現在の住居形態	34
3-3-4 世帯の分散状況	35
3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由	36
3-3-6 現在の職業（就業形態）	38
3-3-7 現在の業種	39
3-4 将来に関する世帯の意向	40
3-4-1 富岡町への帰還意向	40
3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由	44
3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること	46
3-4-4 防犯体制で強化してほしいもの	48
3-4-5 生涯学習機会で充実させてほしいもの	50
3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策	52
3-4-7 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの	54
3-4-8 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科	56
3-4-9 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設	58
3-4-10 保育・教育環境として希望する支援や施設設備	60
3-4-11 富岡町へ帰還する場合の家族	62
3-4-12 富岡町へ帰還した場合の世帯構成・人数	64
3-4-13 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し	65
3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所	65
3-4-15 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種	66
3-4-16 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種	66

3-4-17	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態	67
3-4-18	富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態	67
3-4-19	富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由	68
3-4-20	富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅	68
3-4-21	富岡町へ帰還する場合に必要な施策	69
3-4-22	富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策	71
3-4-23	富岡町への帰還の判断がつかない理由	73
3-4-24	富岡町への帰還を判断するために必要なこと	75
3-4-25	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種	77
3-4-26	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所	77
3-4-27	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態	78
3-4-28	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔まだ帰還の判断がつかない方〕	79
3-4-29	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔まだ帰還の判断がつかない方〕	81
3-4-30	富岡町に帰還できない・帰還しない理由	82
3-4-31	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔帰還できない方、帰還しない方〕	84
3-4-32	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕	86
3-4-33	富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域	87
3-4-34	富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する 住居形態	87
3-4-35	富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために 必要な施策	88
3-5	復興公営住宅についての世帯の意見	90
3-5-1	福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向	90
3-5-2	福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居を 希望する時期	92
3-5-3	福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居を 希望する市町村	92
3-6	訪問頻度・情報入手についての世帯の意見	93
3-6-1	富岡町に訪れる頻度	93
3-6-2	富岡町に関する情報の入手経路	95
3-6-3	活用しているツールの満足度	96
3-6-4	行政からの情報で強い関心があるもの	97

3-7	意見・要望	98
3-7-1	意見に係る記入内容の分類結果	99
3-7-2	生活について	100
3-7-3	震災発生前の居住地について	101
3-7-4	賠償について	102
3-7-5	帰還について	103
3-7-6	避難期間中及び将来の住宅について	104
3-7-7	除染について	105
3-7-8	復旧・復興について	107
3-7-9	原発の安全性について	108
3-7-10	原発事故に対する対応について	109
3-7-11	その他	110
IV	●考資料	111
4-1	使用調査票	113

# I 調査の概要



## 1-1 調査目的

本調査は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難生活を余儀なくされていた富岡町住民の「現在の状況や今後の居住」「雇用状況」「帰還に関するお考え」等を調査し、帰還にあたって必要な行政支援等を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

## 1-2 調査内容

※4-1 使用調査票を参照のこと

## 1-3 調査設計

(1) 調査地域	富岡町
(2) 調査対象と標本数	世帯の代表者 5,651世帯
(3) 調査手法	郵送にて配布・回収（自記式）、及びWEB調査
(4) 調査期間	令和7年9月16日（火）～令和7年9月30日（火）
(5) 調査主体	復興庁、福島県、富岡町
(6) 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

## 1-4 回収結果

有効回収数 2,061世帯（有効回収率36.5%）

## 1-5 報告書の見方

- ・調査数（ $n = \text{Number of cases}$ ）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- ・「その他」に内訳を記載している項目に関しては、個別の項目を合算して構成比を改めて算出している。従って、内訳の回答比率の合計が、グラフ記載の「その他」の回答比率と合致しない場合がある。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・調査数（ $n$  値）が少数（概ね30を下回る）のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。
- ・Ⅱ調査結果（主要項目）の設問ごとのコメントについては、令和7年度について述べている。  
（令和6年度の結果は、参考値として掲載）



## **II 調查結果（主要項目）**

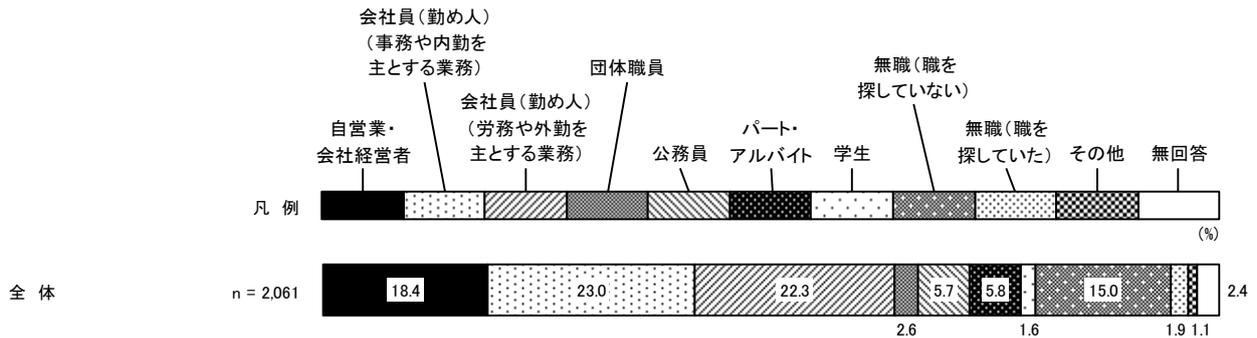


## 2-1 世帯の属性・状況

### 2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）（問6（1））

震災発生当時の職業（就業形態）については、「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が23.0%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が22.3%となっている。

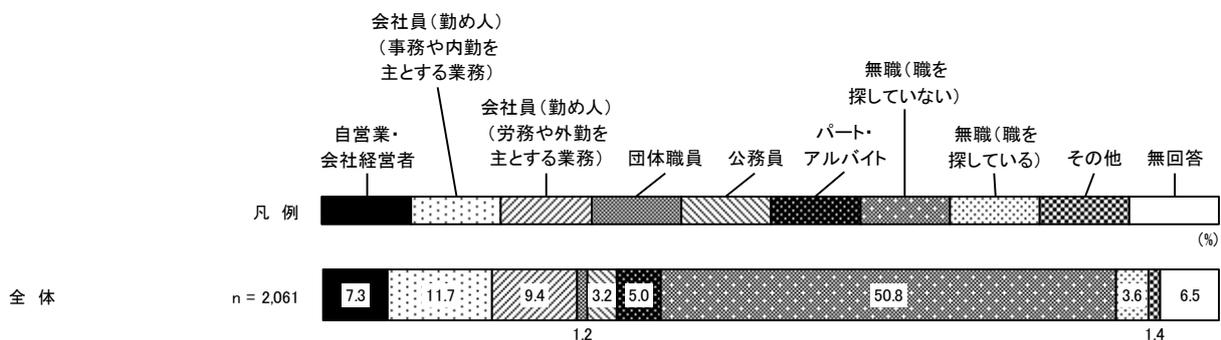
<図表2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）>



### 2-1-2 現在の職業（就業形態）（問11（1））

現在の職業（就業形態）については、「無職（職を探していない）」以外では、「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が11.7%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が9.4%となっている。

<図表2-1-2 現在の職業（就業形態）>



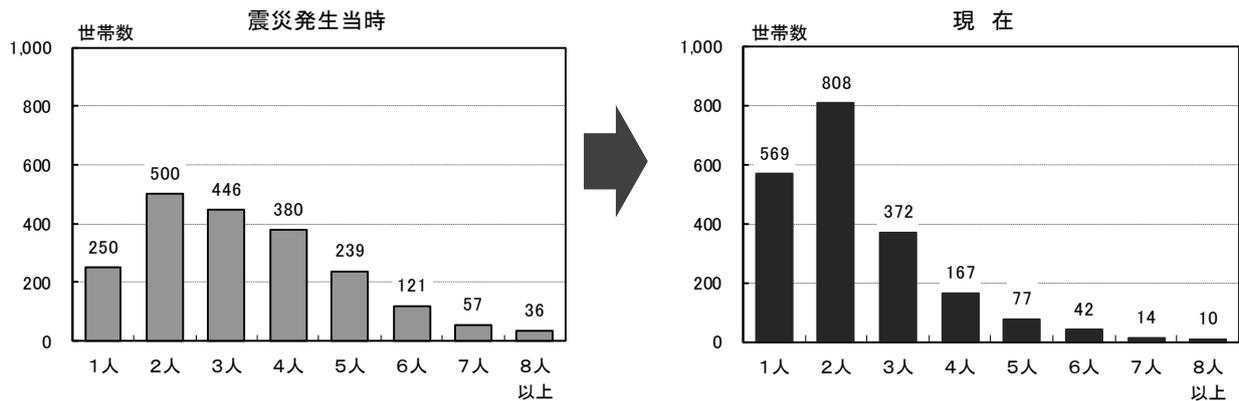
## II 調査結果（主要項目）

### 2-1-3 世帯人数（問4・問8）

震災発生当時の世帯人数は、「2人」が500世帯と最も多く、次いで「3人」が446世帯、「4人」が380世帯となっている。

現在の世帯人数は、「2人」が808世帯と最も多く、次いで「1人」が569世帯、「3人」が372世帯となっている。

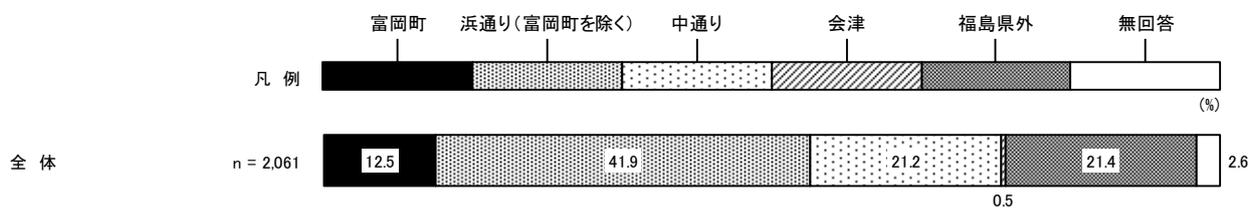
＜図表2-1-3 世帯人数＞



### 2-1-4 現在の居住地（問7）

現在の居住地については、「浜通り（富岡町を除く）」が41.9%と最も高く、次いで「福島県外」が21.4%、「中通り」が21.2%となっている。

＜図表2-1-4 現在の居住地＞

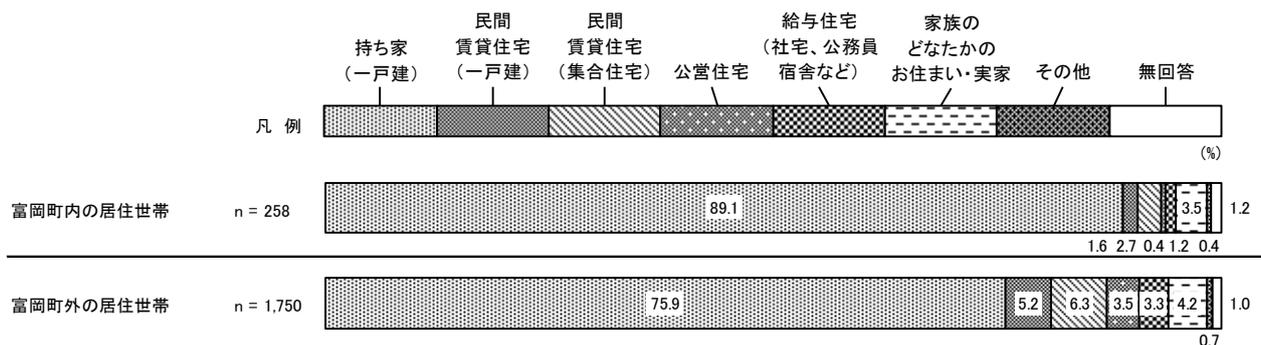


### 2-1-5 震災発生当時の住居形態（問5）

震災発生当時の住居形態について、富岡町内の居住世帯では「持ち家（一戸建）」が89.1%と最も高く、次いで「家族のどなたかのお住まい・実家」が3.5%となっている。

富岡町外の居住世帯では、「持ち家（一戸建）」が75.9%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が6.3%となっている。

<図表2-1-5 震災発生当時の住居形態（現在の居住地域別）>

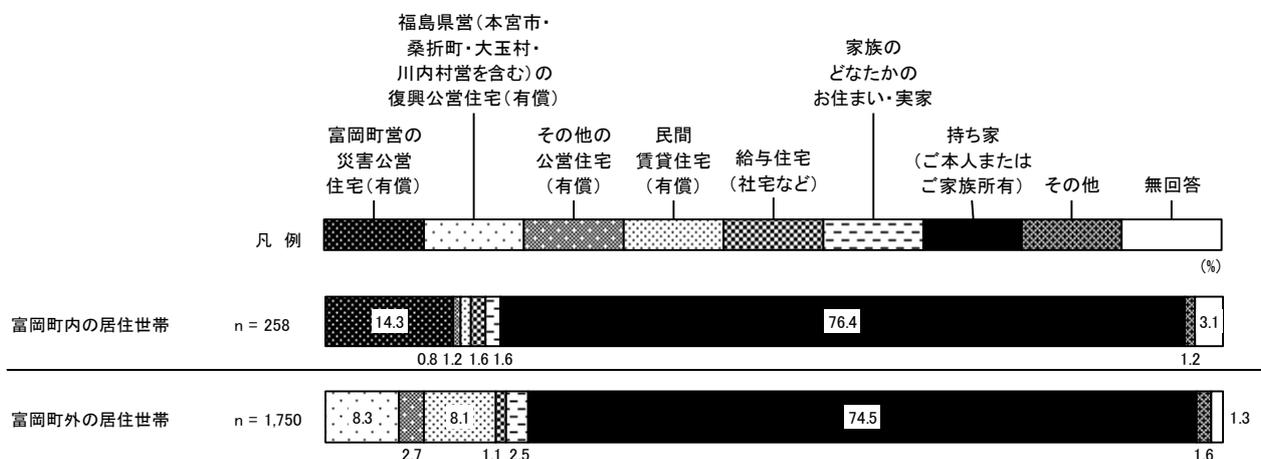


### 2-1-6 現在の住居形態（問9）

現在の住居形態について、富岡町内の居住世帯では「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が76.4%と最も高く、次いで「富岡町営の災害公営住宅（有償）」が14.3%となっている。

富岡町外の居住世帯では、「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が74.5%と最も高く、次いで「福島県営（本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む）の復興公営住宅（有償）」が8.3%、「民間賃貸住宅（有償）」が8.1%となっている。

<図表2-1-6 現在の住居形態（現在の居住地域別）>

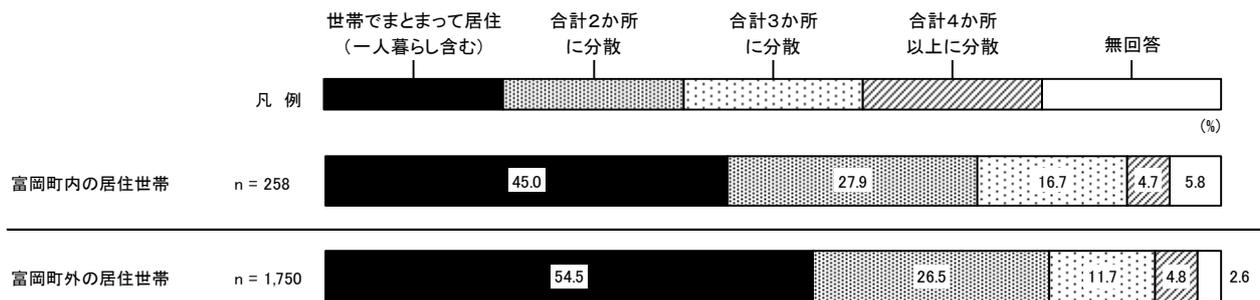


2-1-7 世帯の分散状況（問 10）

世帯の分散状況について、富岡町内の居住世帯では、「世帯でまとまって居住（一人暮らし含む）」が45.0%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が27.9%、「合計3か所に分散」が16.7%となっている。

富岡町外の居住世帯では、「世帯でまとまって居住（一人暮らし含む）」が54.5%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が26.5%、「合計3か所に分散」が11.7%となっている。

<図表2-1-7 世帯の分散状況（現在の居住地域別）>



## 2-2 調査結果

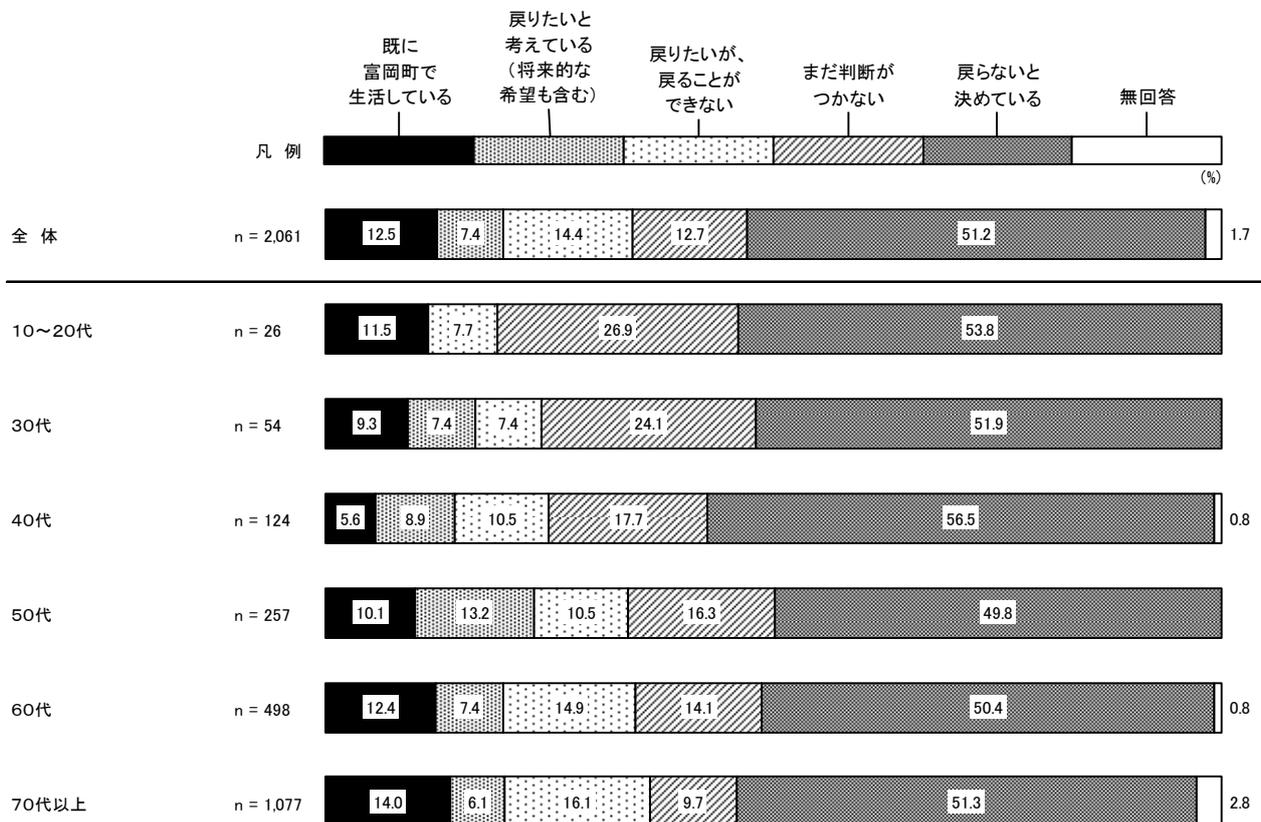
### 2-2-1 富岡町への帰還意向（問 12）

富岡町への帰還意向については、「既に富岡町で生活している」（12.5%）、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」（7.4%）、「戻りたいが、戻ることができない」（14.4%）をあわせると、富岡町への帰還意向のある人は34.4%となっている。

回答者の年齢別にみると、富岡町への帰還意向のある人は50代以上では高く、70代以上では36.2%となっている。一方、「戻らないと決めている」は、全ての年代でおおよそ半数を占めている。

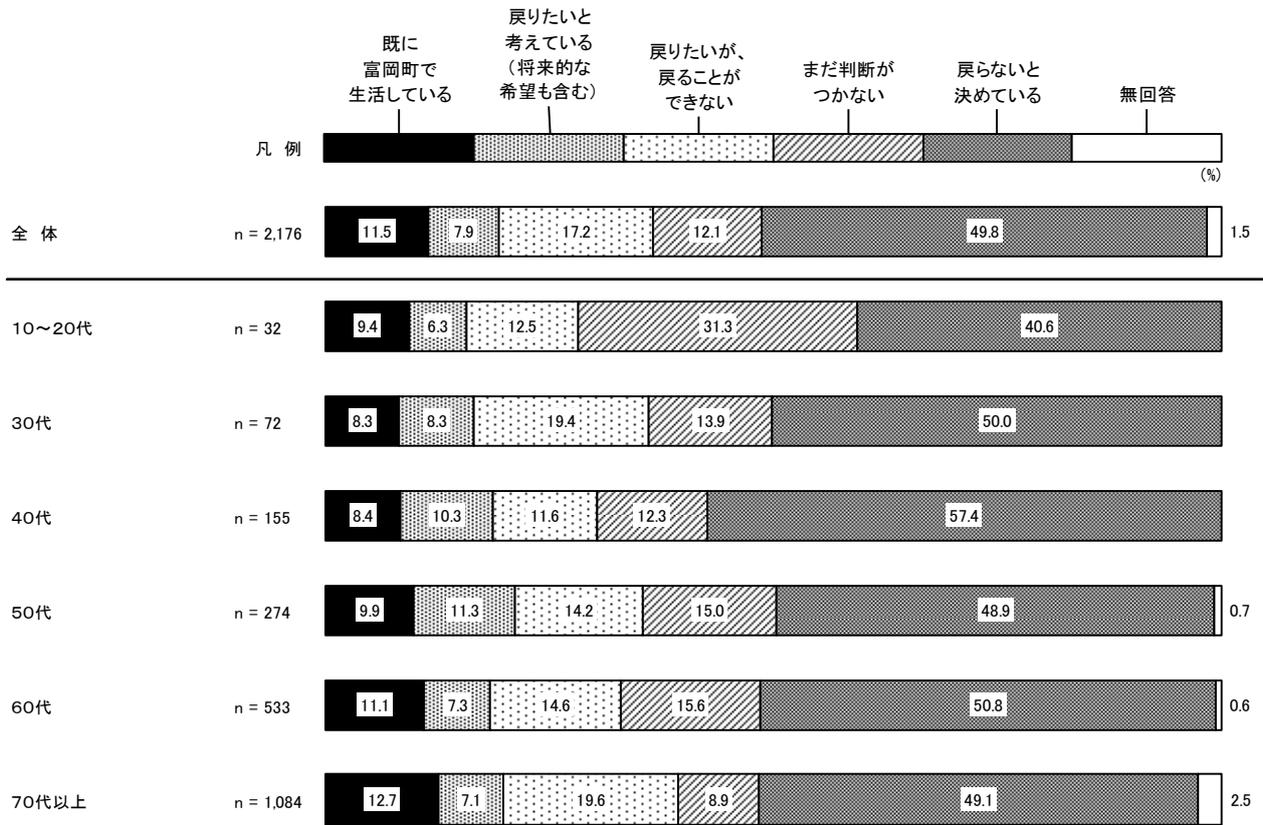
震災発生当時の住まいの行政区別にみると、富岡町への帰還意向のある人は杉内（53.5%）、小良ヶ浜（52.2%）、仲町（44.8%）、高津戸（43.8%）、下郡山（40.0%）で高くなっている。一方、「戻らないと決めている」は、中央（65.2%）、清水（58.6%）、小浜（57.5%）、本町（57.4%）、西原（57.4%）、新町（57.0%）、王塚（55.8%）で高くなっている。

<図表2-2-1-1 富岡町への帰還意向：令和7年度（年齢別）>

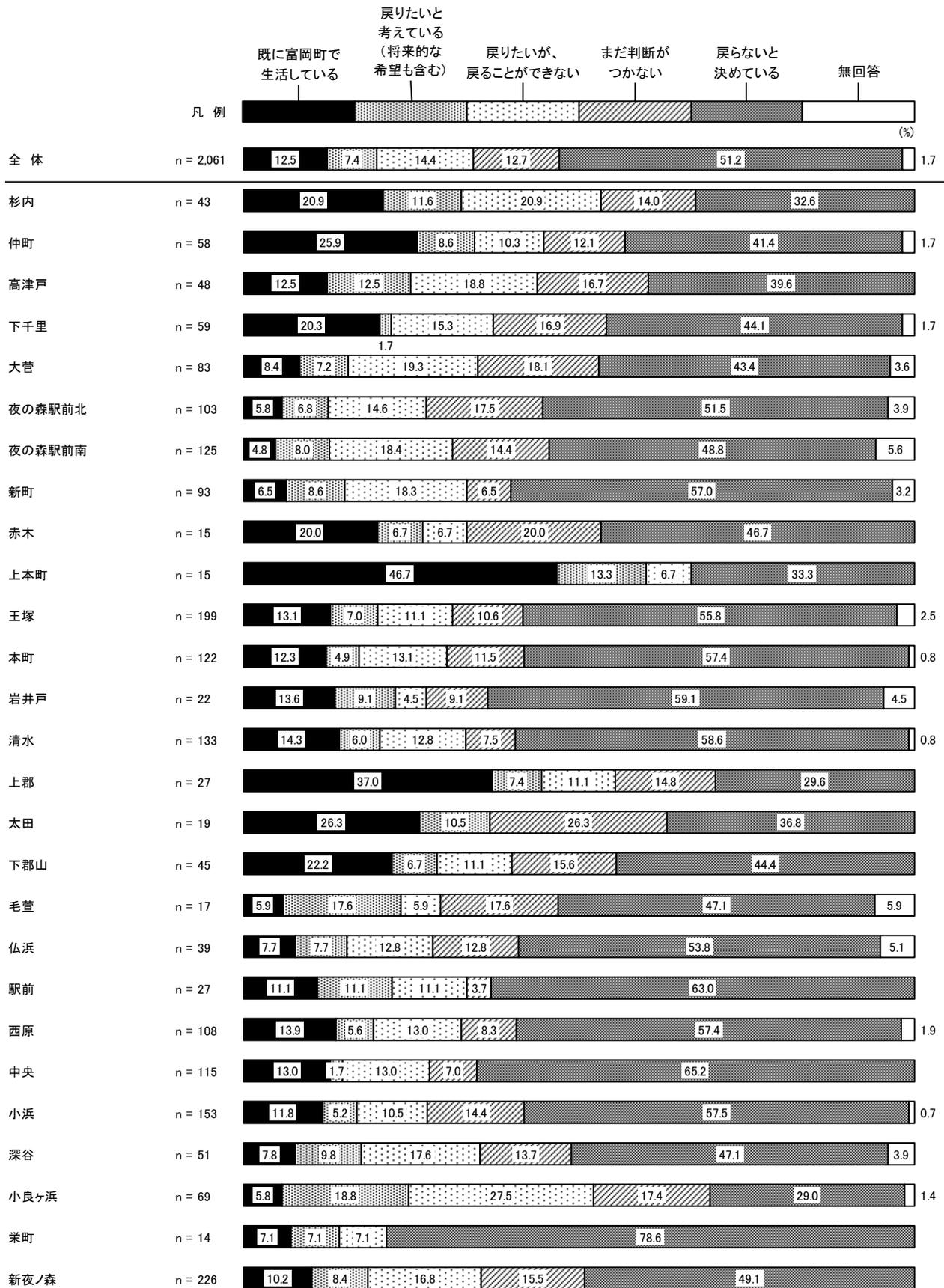


## II 調査結果（主要項目）

<図表2-2-1-2 富岡町への帰還意向：令和6年度（年齢別）>



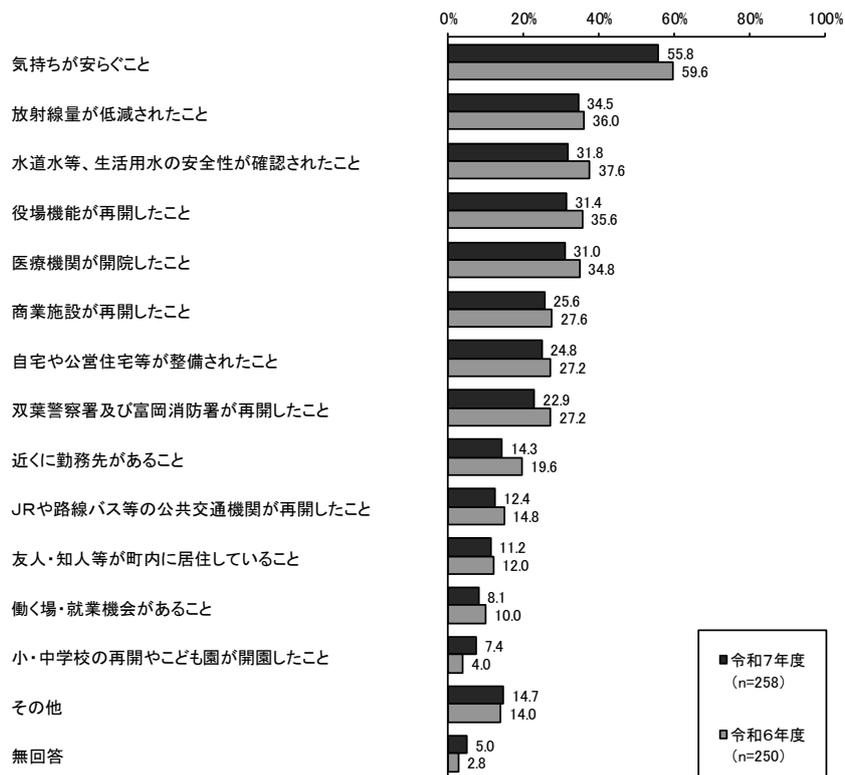
<図表2-2-1-3 富岡町への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）>



2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（問 13）

富岡町への帰還を決めた理由については、「気持ちが安らぐこと」が55.8%と最も高く、次いで「放射線量が低減されたこと」が34.5%、「水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと」が31.8%となっている。

<図表 2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由>

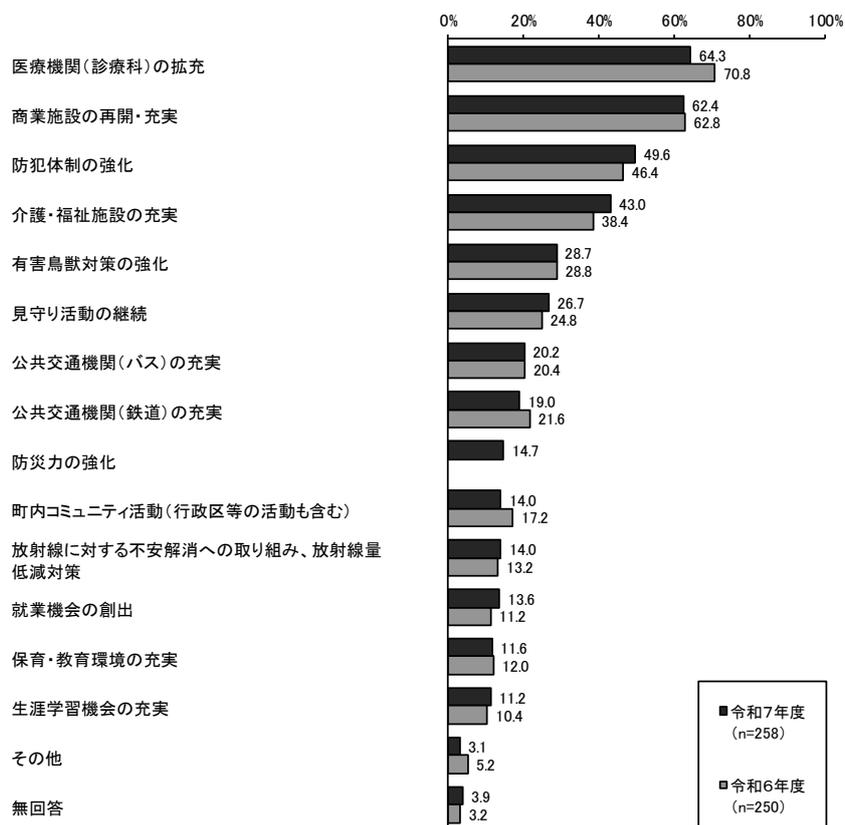


※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した世帯のみ  
 ※複数回答可

### 2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（問 14）

富岡町内での今後の生活において必要だと感じていることについては、「医療機関（診療科）の拡充」が64.3%と最も高く、次いで「商業施設の再開・充実」が62.4%、「防犯体制の強化」が49.6%となっている。

<図表2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること>



※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した世帯のみ

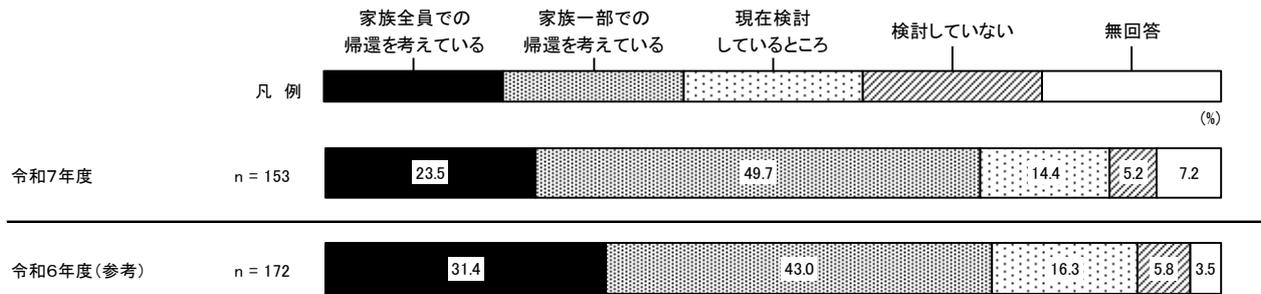
※複数回答可

※令和7年度からの新規回答項目については、令和7年度結果のみ掲載

2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族（問 15）

富岡町へ帰還する場合の家族については、「家族一部での帰還を考えている」が49.7%と最も高く、次いで「家族全員での帰還を考えている」が23.5%、「現在検討しているところ」が14.4%となっている。

<図表2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族>

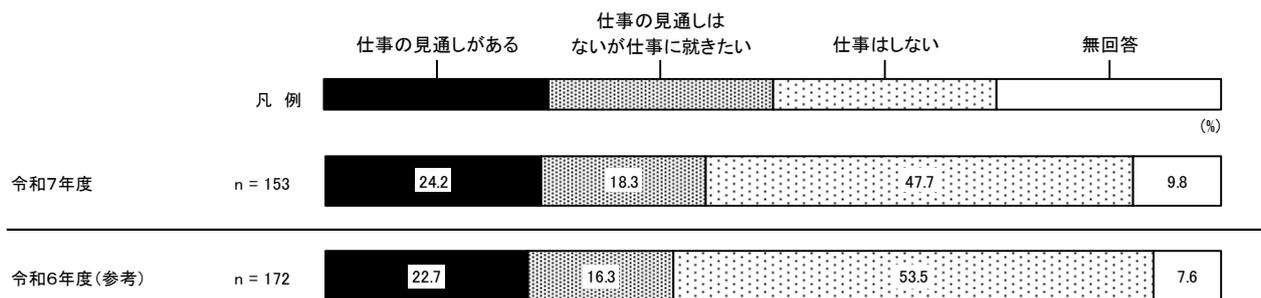


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ

2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し（問 16）

富岡町へ帰還した場合の仕事の見通しについては、「仕事の見通しがある」が24.2%、「仕事の見通しはないが仕事に就きたい」が18.3%、「仕事はしない」が47.7%となっている。

<図表2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し>

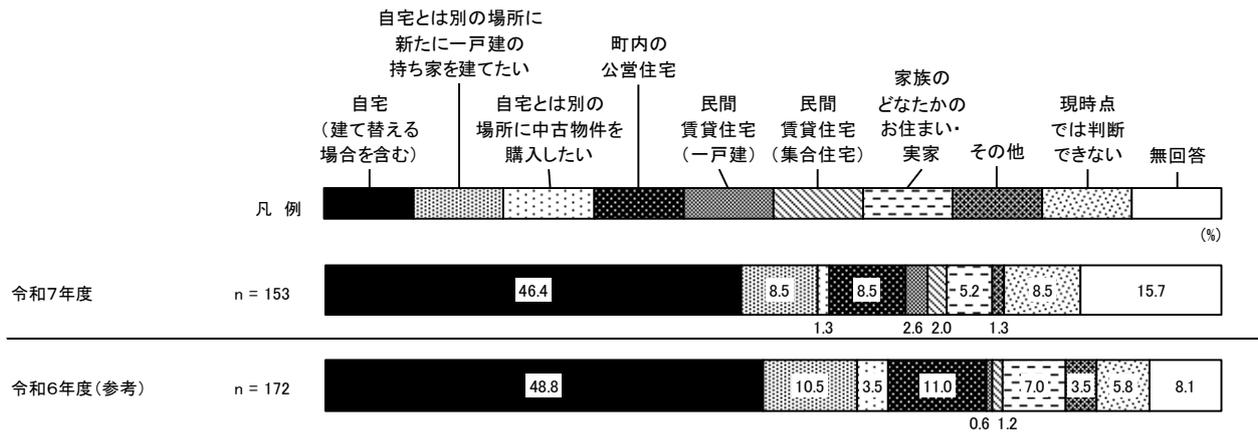


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ

2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態（問 18）

富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態については、「自宅（建て替える場合を含む）」が 46.4%と最も高く、次いで「自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」「町内の公営住宅」「現時点では判断できない」が 8.5%となっている。

<図表 2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態>

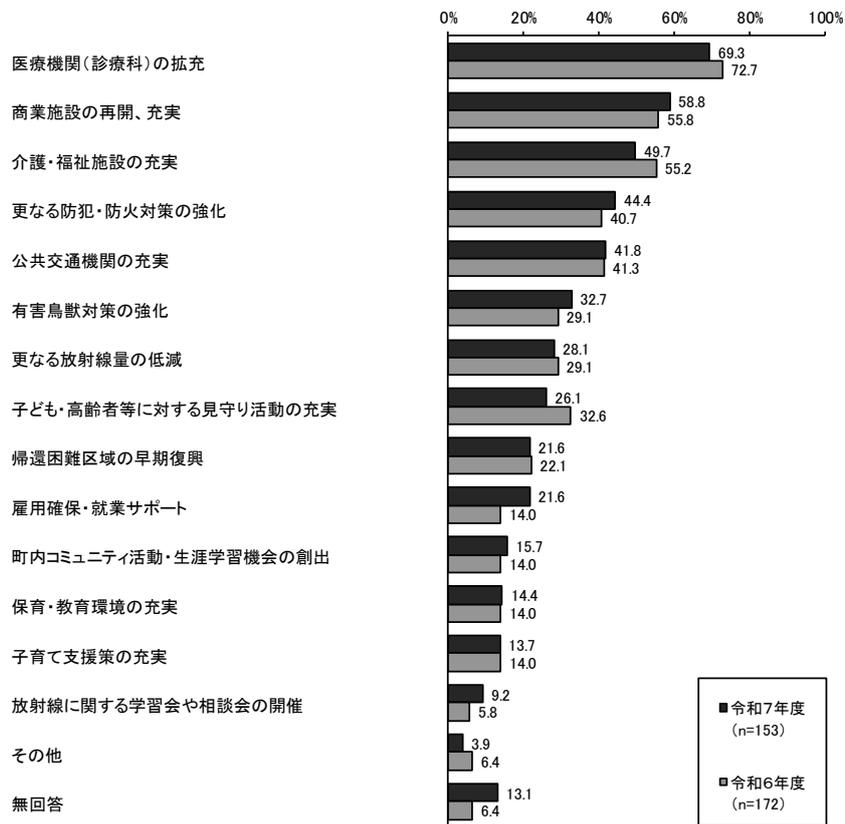


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ

2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（問 19）

富岡町へ帰還する場合に必要な施策については、「医療機関（診療科）の拡充」が69.3%と最も高く、次いで「商業施設の再開、充実」が58.8%、「介護・福祉施設の充実」が49.7%となっている。

<図表2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策>

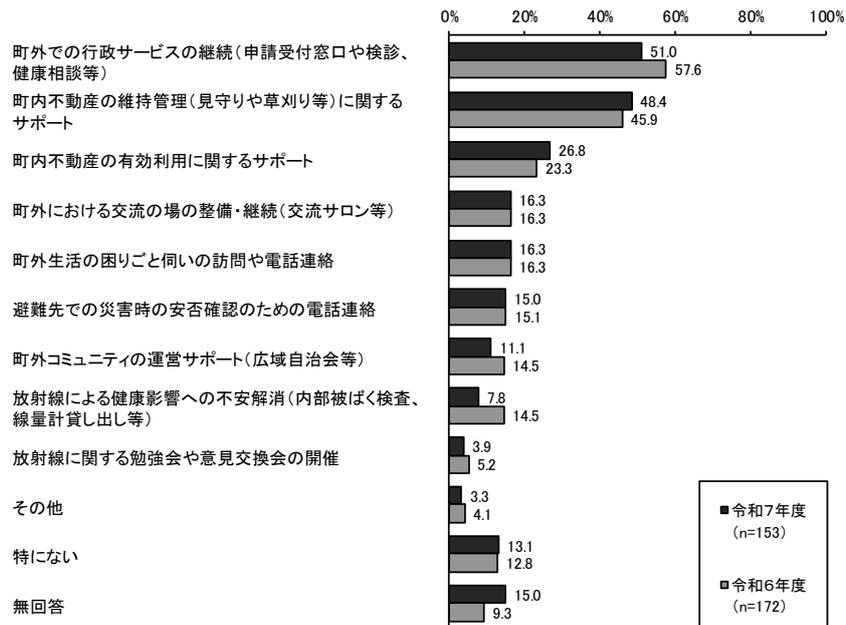


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ  
 ※複数回答可

2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（問20）

富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策については、「町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）」が51.0%と最も高く、次いで「町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート」が48.4%、「町内不動産の有効利用に関するサポート」が26.8%となっている。

＜図表2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策＞

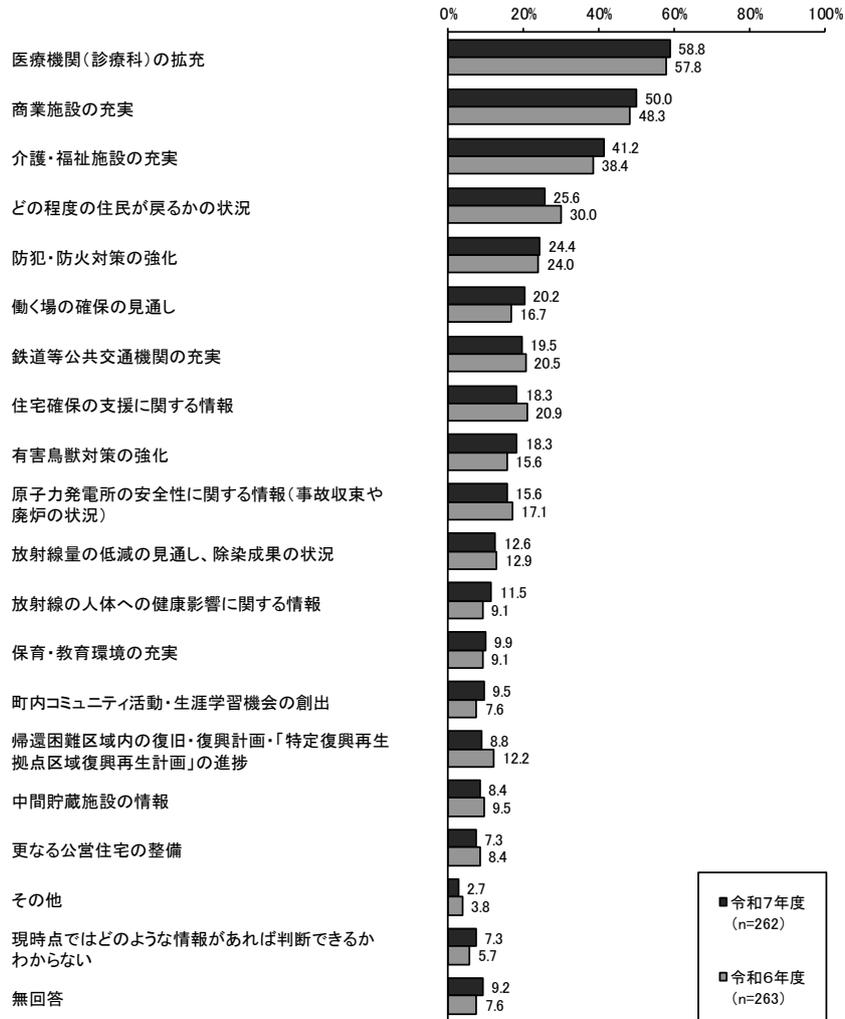


※問12で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した世帯のみ  
 ※複数回答可

2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（問 22）

富岡町への帰還を判断するために必要なことについては、「医療機関（診療科）の拡充」が58.8%と最も高く、次いで「商業施設の充実」が50.0%、「介護・福祉施設の充実」が41.2%となっている。

<図表2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと>



※問 12 で「まだ判断がつかない」と回答した世帯のみ  
 ※複数回答可

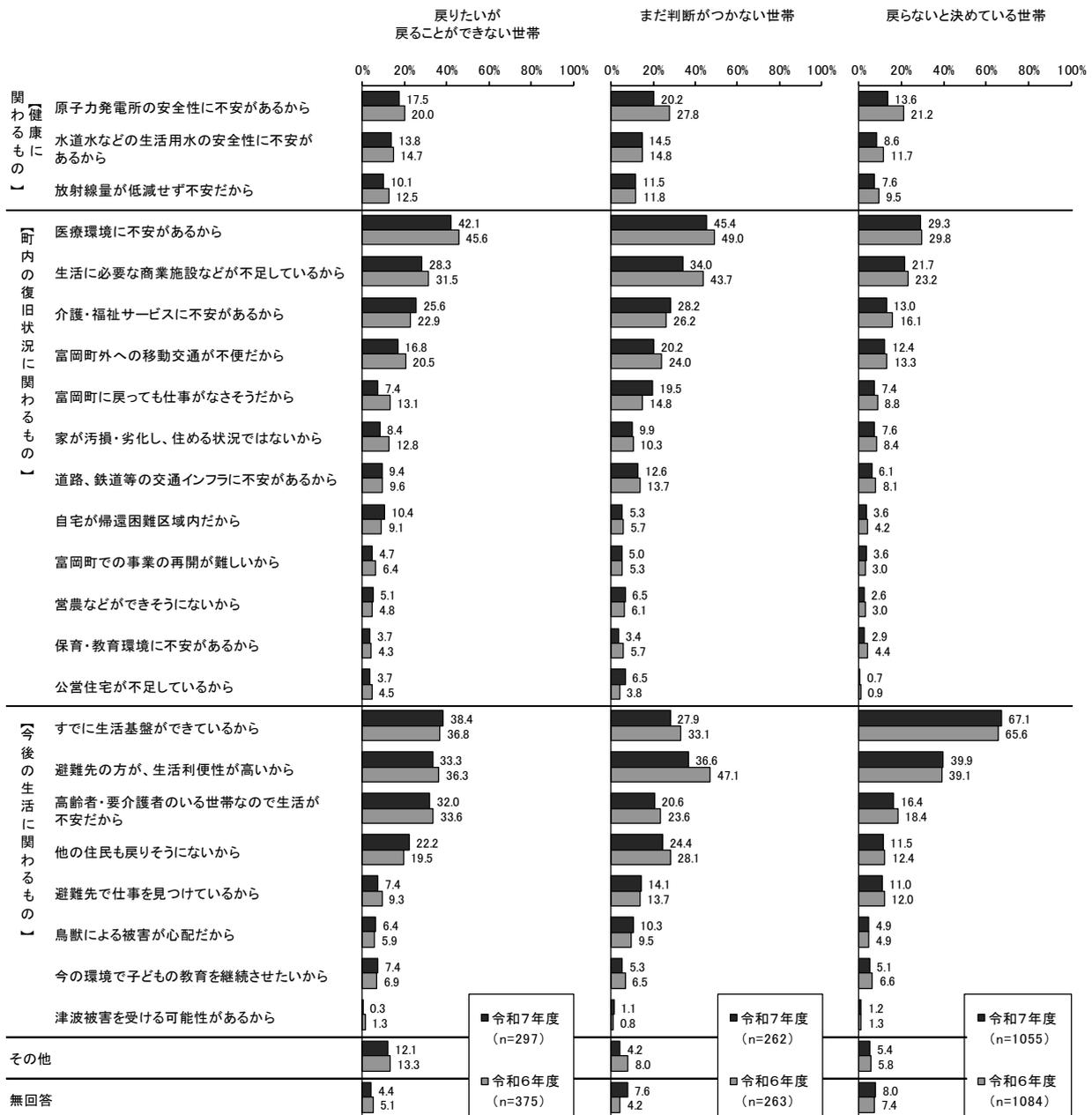
## 2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由 (問21・問24)

富岡町への帰還について、帰還ができない理由は、「医療環境に不安があるから」が42.1%と最も高く、次いで「すでに生活基盤ができてきているから」が38.4%、「避難先の方が、生活利便性が高いから」が33.3%となっている。

帰還の判断がつかない理由は、「医療環境に不安があるから」が45.4%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が36.6%、「生活に必要な商業施設などが不足しているから」が34.0%となっている。

帰還しない理由は、「すでに生活基盤ができてきているから」が67.1%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が39.9%、「医療環境に不安があるから」が29.3%となっている。

<図表2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由（帰還意向別）>



※問12で「戻りたいが、戻ることができない」「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した世帯のみ  
※複数回答可



### **III 調査結果（全項目）**

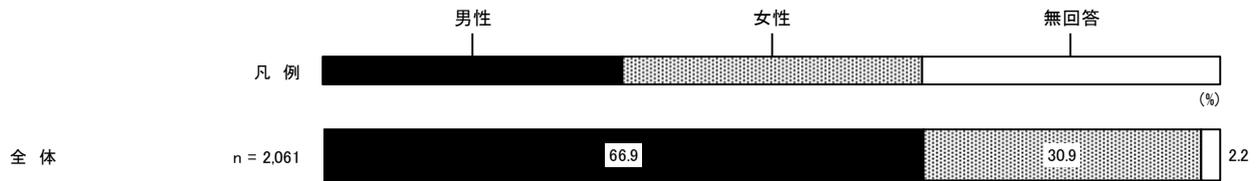


### 3-1 回答記入者の属性

#### 3-1-1 性別

問1 性別を教えてください。（〇は1つ）

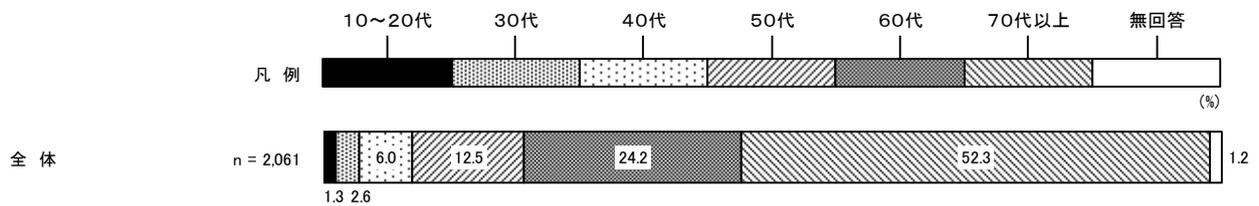
<図表3-1-1 性別>



#### 3-1-2 年齢

問2 あなたの現在の年齢を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-1-2 年齢>

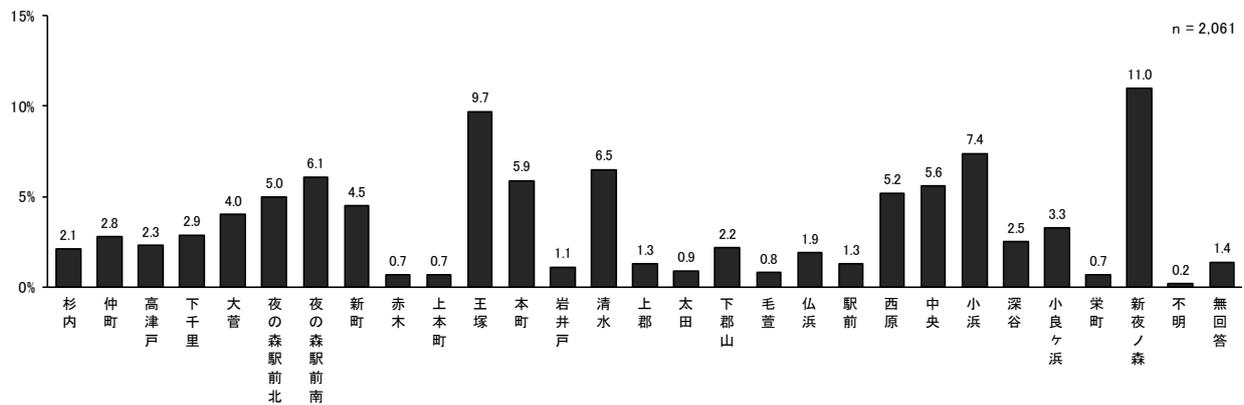


### 3-2 東日本大震災発生時の世帯の状況

#### 3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。（〇は1つ）

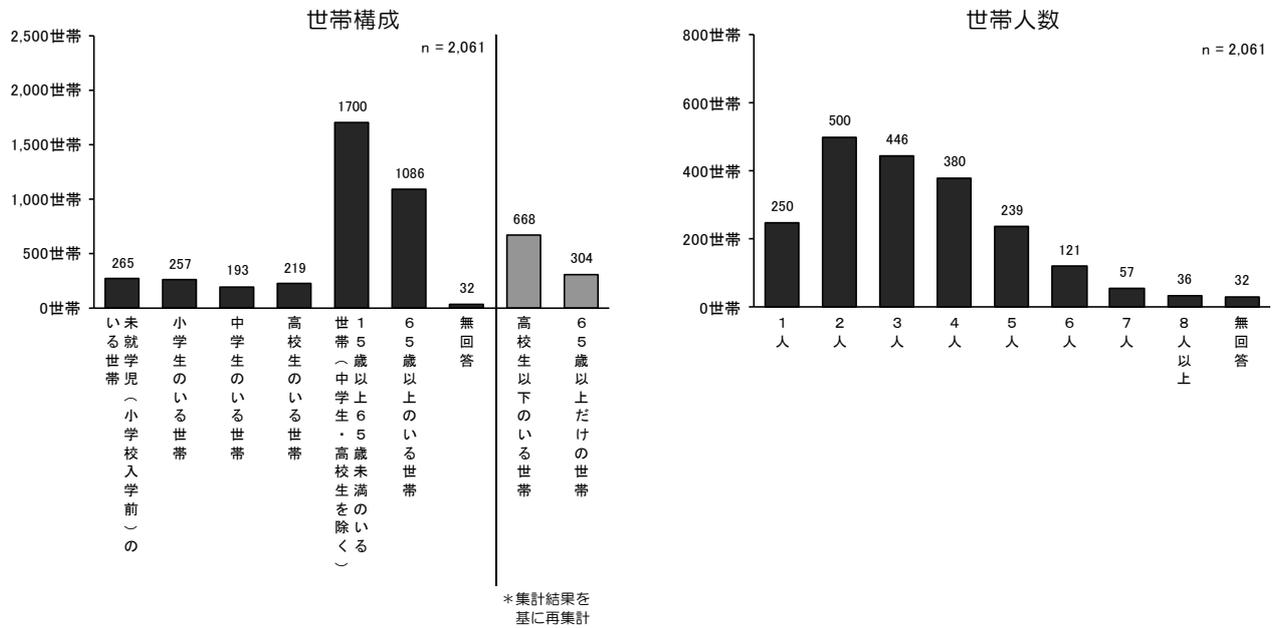
<図表3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区>



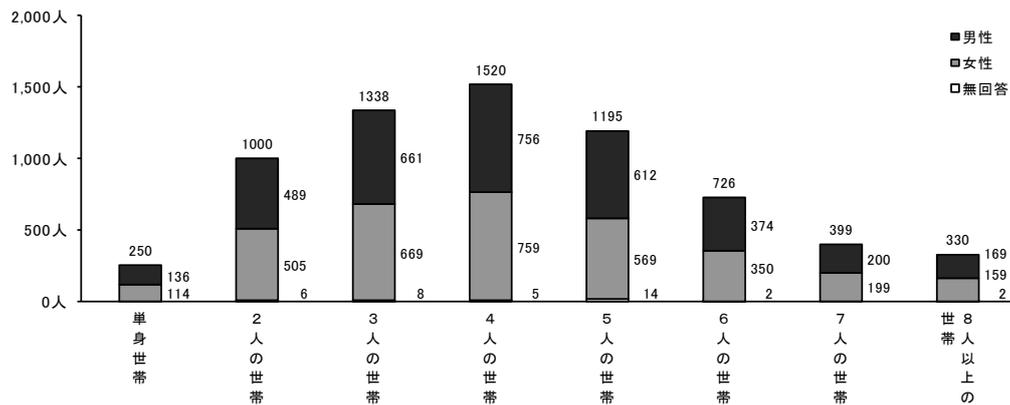
### 3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数

問4 震災発生時に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、震災発生当時の年齢・学齢にあてはまる人数を、性別ごとにご回答ください。（性別ごとに人数で回答）

<図表3-2-2-1 震災発生当時の世帯構成・人数（世帯数別）>



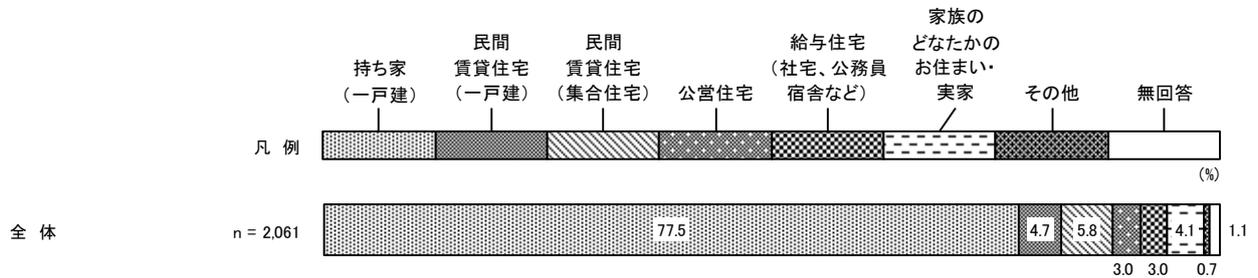
<図表3-2-2-2 震災発生当時の世帯人数（性別）>



3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態

問5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態>



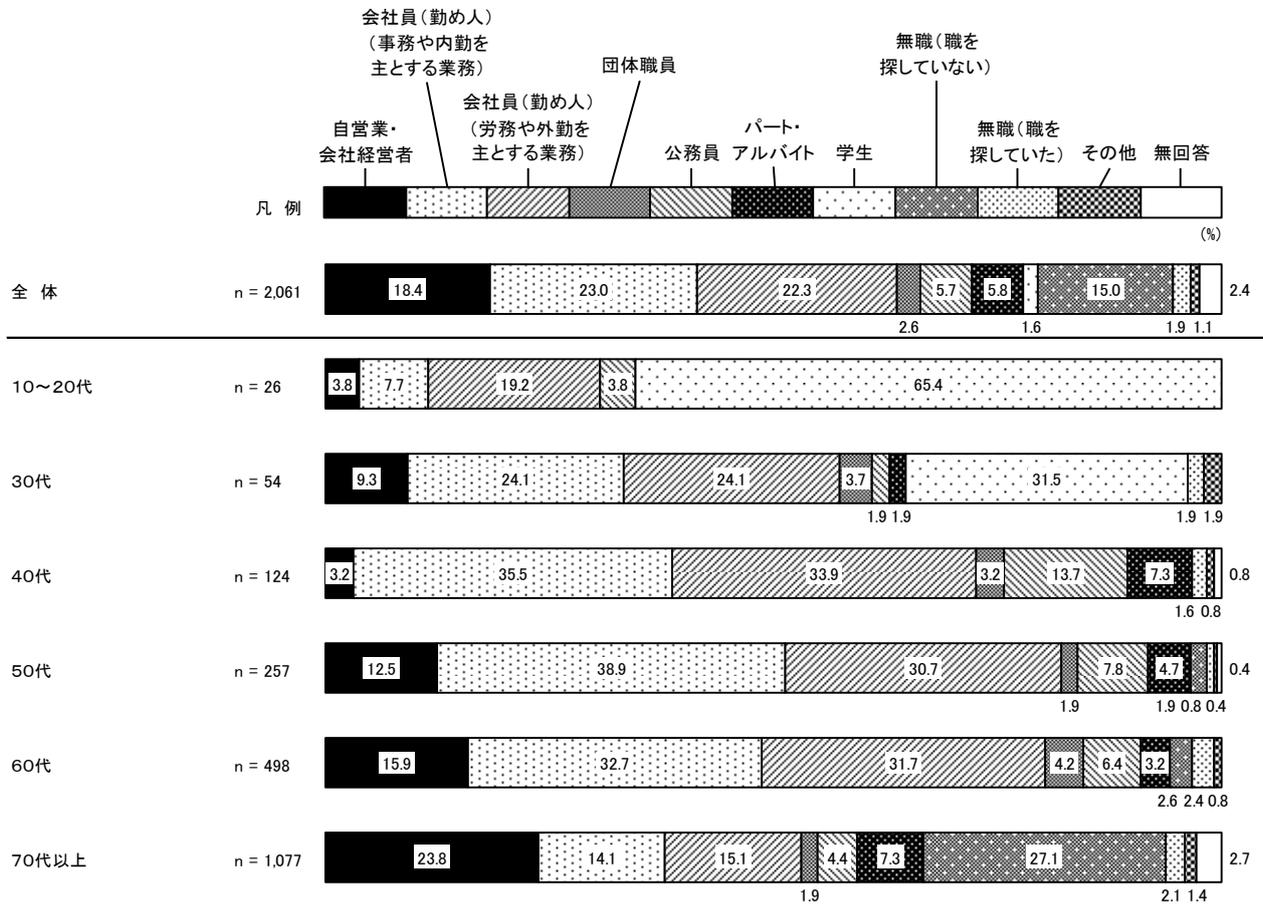
〔その他の内訳〕

持ち家（集合住宅）	0.4%
親戚・知人宅	0.1%
その他	0.2%

### 3-2-4 震災発生当時の職業（就業形態）

問6 震災発生当時の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。  
 (1) 震災発生当時の就業形態（○は1つ）

<図表3-2-4 震災発生当時の職業（就業形態）（年齢別）>



3-2-5 震災発生当時の業種

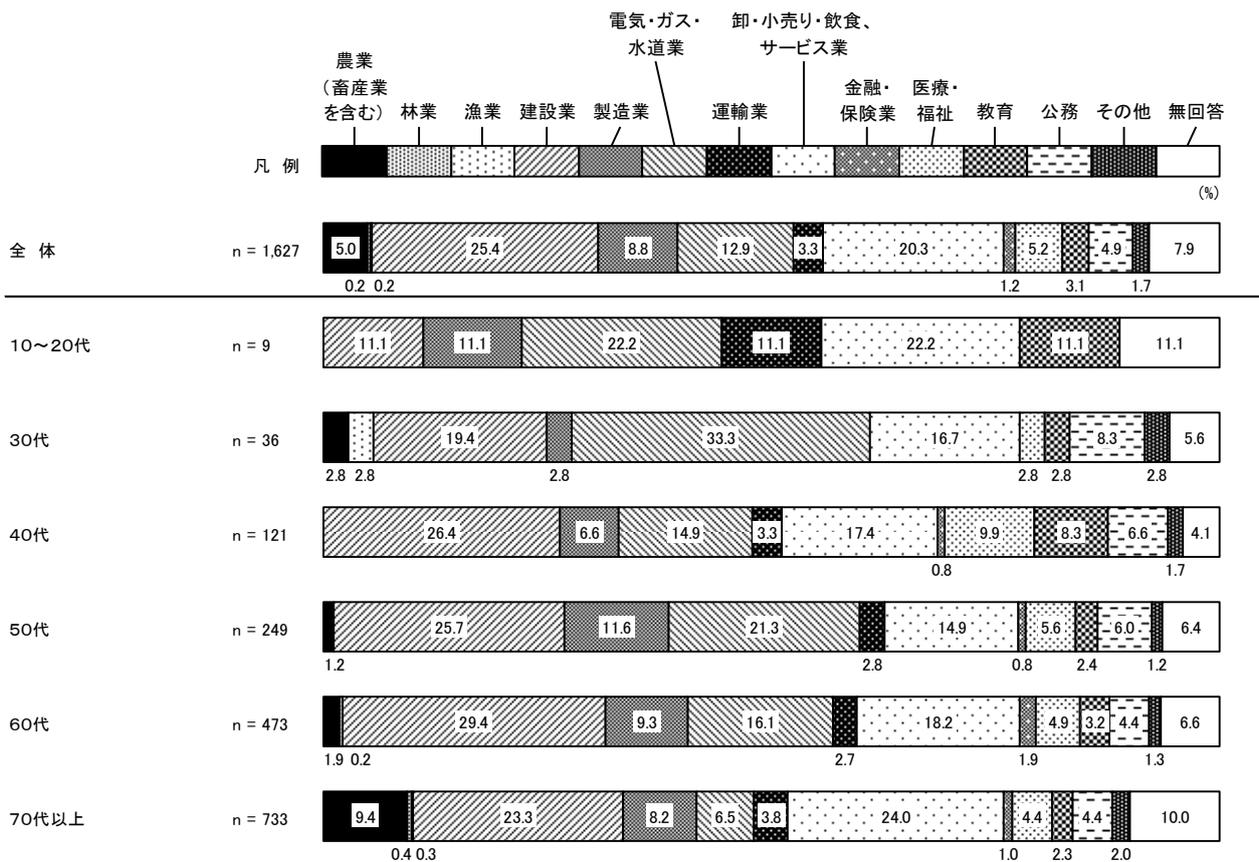
【就業していた方（※問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】

問6 震災発生当時の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

（2）震災発生当時の業種（〇は1つ）

- ※問6（1）：1. 自営業・会社経営者  
 2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）  
 3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）  
 4. 団体職員  
 5. 公務員  
 6. パート・アルバイト  
 10. その他

<図表3-2-5 震災発生当時の業種（年齢別）>



### 3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所

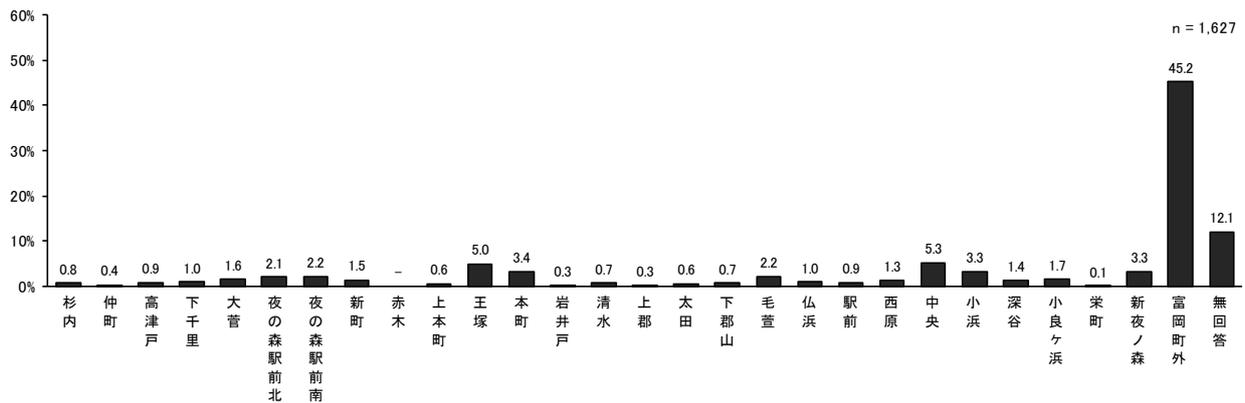
【就業していた方（\*問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】

問6 震災発生当時の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

（3）震災発生当時の勤務先の場所（〇は1つ）

- \*問6（1）： 1. 自営業・会社経営者  
 2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）  
 3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）  
 4. 団体職員  
 5. 公務員  
 6. パート・アルバイト  
 10. その他

<図表3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所>

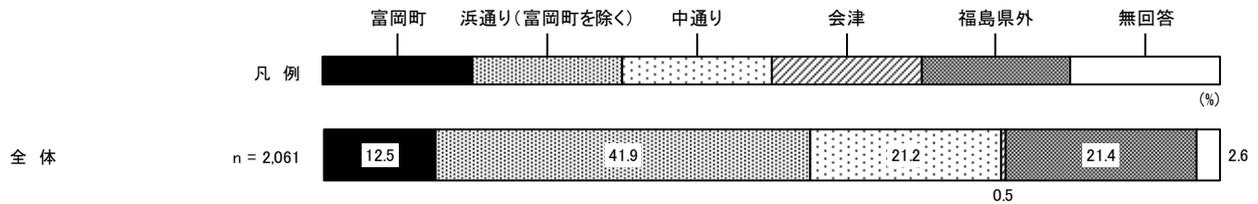


### 3-3 現在の世帯の状況

#### 3-3-1 現在の居住地

問7 現在お住まいの地域を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-3-1-1 現在の居住地>



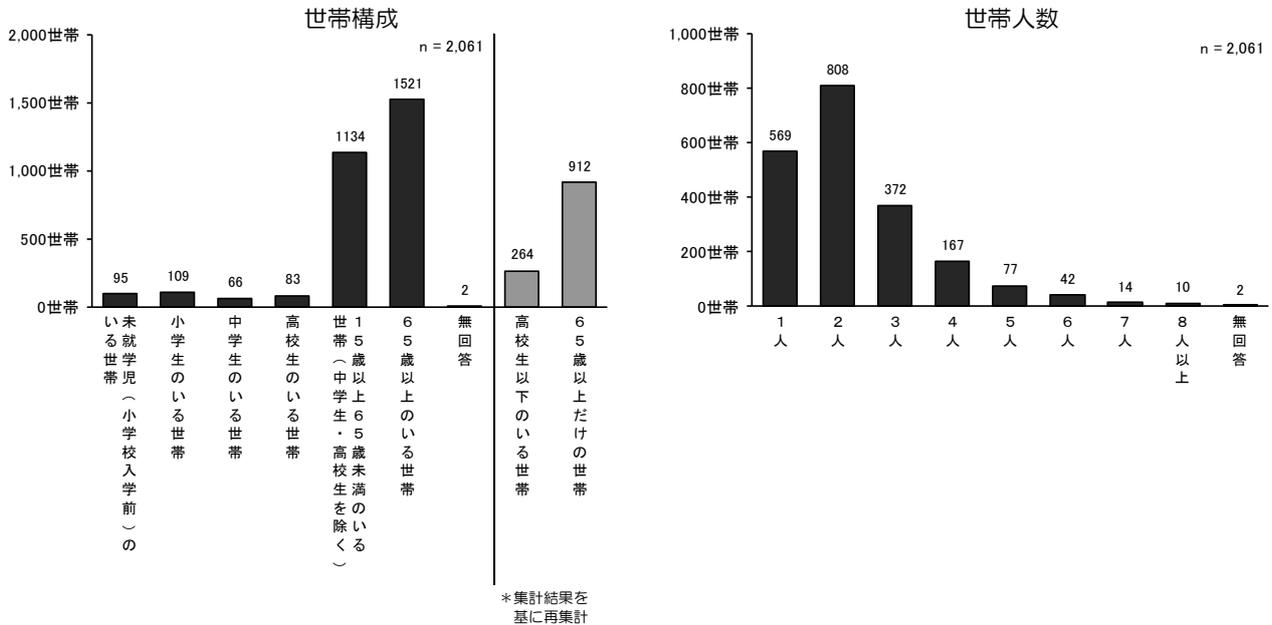
<図表3-3-1-2 現在の居住地（現在の世帯構成別）>

	調査数	富岡町	浜通り (富岡町を除く)	中通り	会津	福島県外	無回答
全体	2061	258	863	436	10	441	53
	100.0	12.5	41.9	21.2	0.5	21.4	2.6
単身世帯:計	569	94	204	127	6	99	39
	100.0	16.5	35.9	22.3	1.1	17.4	6.9
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	147	21	49	30	2	31	14
	100.0	14.3	33.3	20.4	1.4	21.1	9.5
65歳以上	422	73	155	97	4	68	25
	100.0	17.3	36.7	23.0	0.9	16.1	5.9
女性	294	35	121	66	4	55	13
	100.0	11.9	41.2	22.4	1.4	18.7	4.4
2人以上の世帯:計	1490	163	659	308	4	342	14
	100.0	10.9	44.2	20.7	0.3	23.0	0.9
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	94	5	41	23	-	24	1
	100.0	5.3	43.6	24.5	-	25.5	1.1
小学生のいる世帯	109	4	52	23	1	28	1
	100.0	3.7	47.7	21.1	0.9	25.7	0.9
中学生のいる世帯	66	1	32	10	-	22	1
	100.0	1.5	48.5	15.2	-	33.3	1.5
高校生のいる世帯	83	5	36	17	-	25	-
	100.0	6.0	43.4	20.5	-	30.1	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	988	90	452	202	4	232	8
	100.0	9.1	45.7	20.4	0.4	23.5	0.8
65歳以上のいる世帯	1099	136	476	237	1	235	14
	100.0	12.4	43.3	21.6	0.1	21.4	1.3
女性のいる世帯	1448	154	644	299	4	333	14
	100.0	10.6	44.5	20.6	0.3	23.0	1.0
65歳以上だけの世帯	490	72	203	103	-	106	6
	100.0	14.7	41.4	21.0	-	21.6	1.2

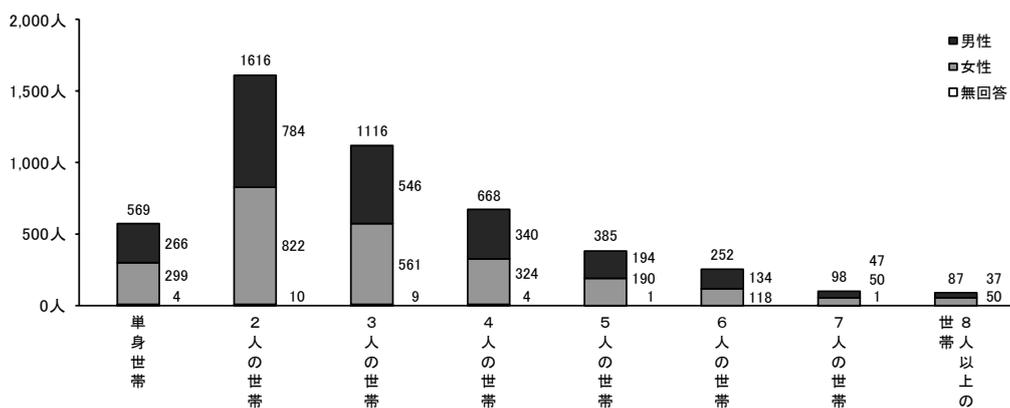
### 3-3-2 現在の世帯構成・人数

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。  
 あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数を、性別ごとにご回答ください。（性別ごとに人数で回答）

<図表3-3-2-1 現在の世帯構成・人数（世帯数別）>



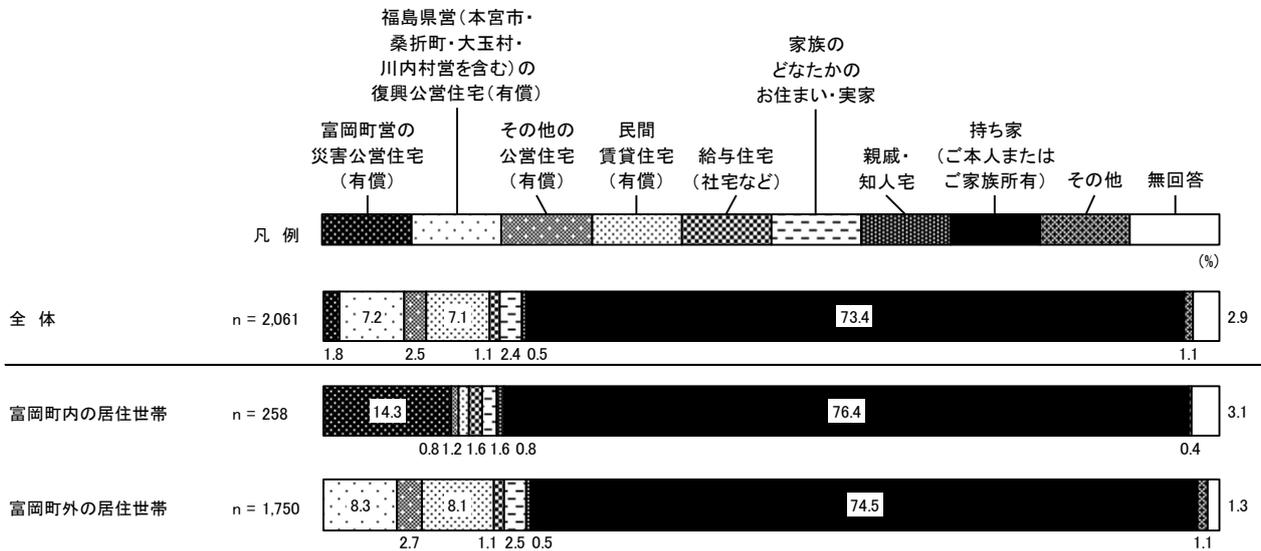
<図表3-3-2-2 現在の世帯人数（性別）>



3-3-3 現在の住居形態

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。(〇は1つ)

<図表3-3-3-1 現在の住居形態(現在の居住地域別)>



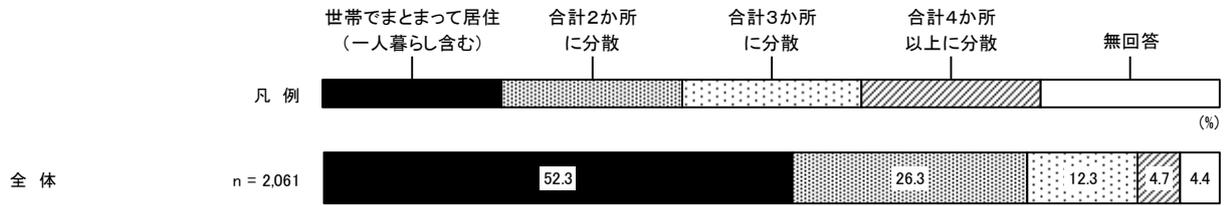
<図表3-3-3-2 現在の住居形態(現在の世帯構成別)>

	調査数	富岡町営の災害公営住宅(有償)	復興公営住宅(本宮市・桑折町・川内村営を含む)の	福島県営(本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む)の	その他の公営住宅(有償)	民間賃貸住宅(有償)	給与住宅(社宅など)	家族のどなたかのお住まい・実家	親戚・知人宅	持ち家(ご本人またはご家族所有)	その他	無回答
全体	2061	37	149	52	146	23	49	11	1512	22	60	
単身世帯:計	569	25	98	38	74	15	13	2	244	16	44	
15歳以上65歳未満(中学生・高校生を除く)	147	3	17	6	47	11	3	-	45	2	13	
65歳以上	422	22	81	32	27	4	10	2	199	14	31	
女性	294	13	56	27	28	2	10	-	131	14	13	
2人以上の世帯:計	1490	12	51	14	71	8	36	9	1268	6	15	
未就学児(小学校入学前)のいる世帯	94	-	-	1	9	3	3	-	78	-	-	
小学生のいる世帯	109	1	1	-	5	1	6	-	95	-	-	
中学生のいる世帯	66	-	1	-	3	-	6	-	54	1	1	
高校生のいる世帯	83	-	-	-	5	-	3	-	74	-	1	
15歳以上65歳未満(中学生・高校生を除く)のいる世帯	988	5	20	6	55	7	27	5	851	2	10	
65歳以上のいる世帯	1099	10	47	13	29	2	24	9	944	6	15	
女性のいる世帯	1448	12	51	14	65	8	35	8	1235	6	14	
65歳以上だけの世帯	490	7	31	7	16	1	9	4	406	4	5	

### 3-3-4 世帯の分散状況

問10 震災発生当時ご一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。（〇は1つ）

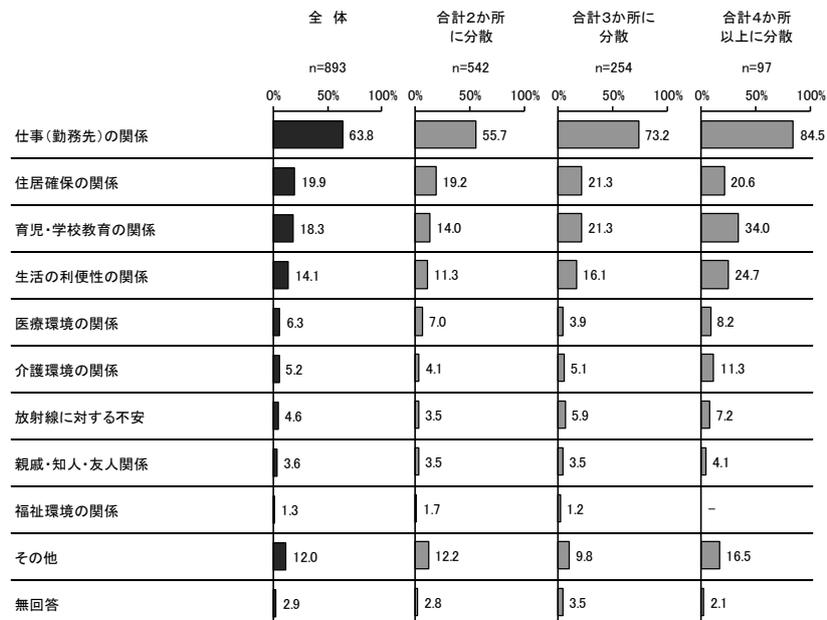
<図表3-3-4 世帯の分散状況>



3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由

【分散してお住まいになられている方（問10で「2. 合計2か所に分散」「3. 合計3か所に分散」「4. 合計4か所以上に分散」と回答した方）に伺います。】  
 問10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。（〇は上位3つまで）

<図表3-3-5-1 世帯が分散して住まざるを得なかった理由（分散か所数別）>



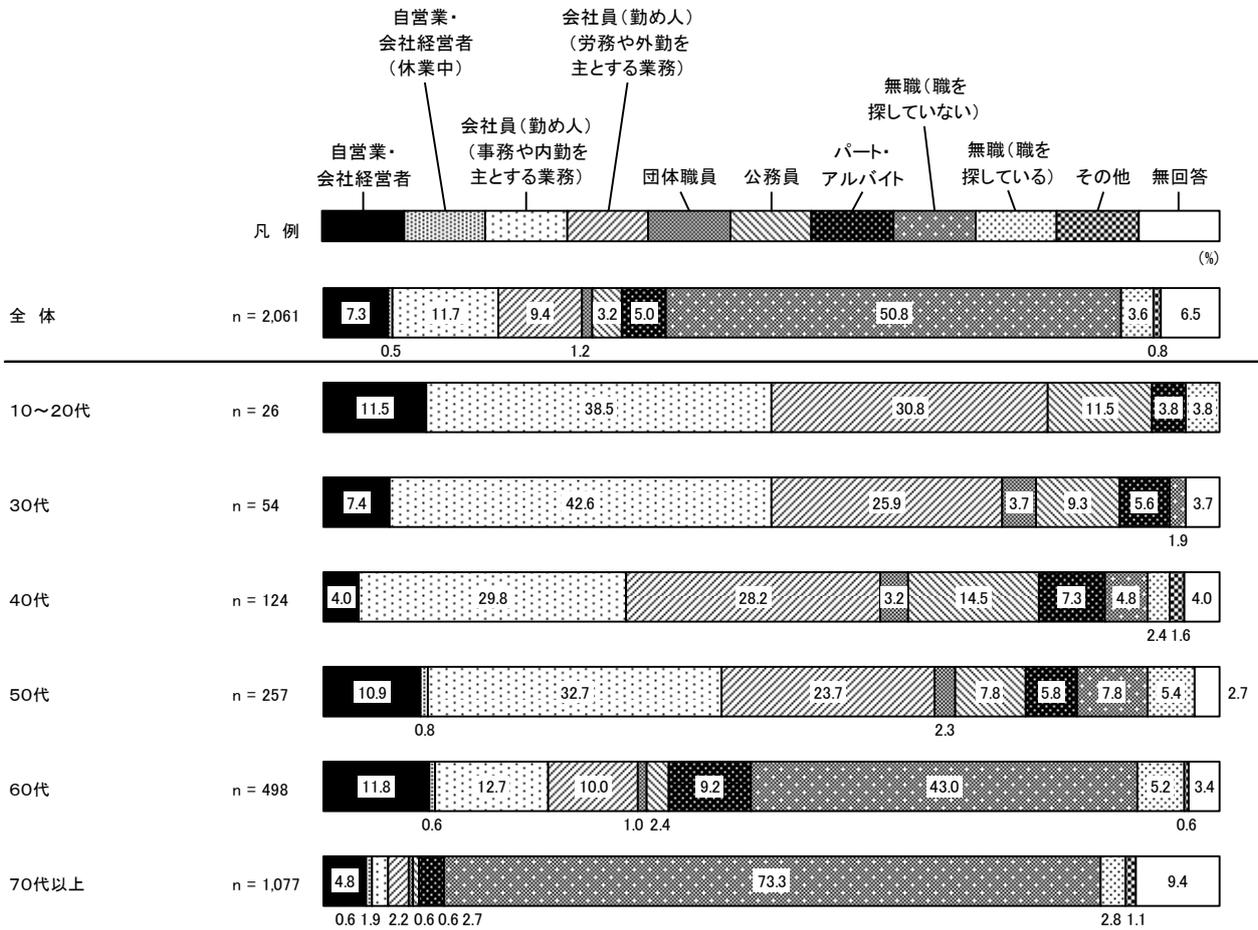
<図表3-3-5-2 世帯が分散して住まざるを得なかった理由（現在の世帯構成別）>

	調査数	仕事（勤務先）の関係	住居確保の関係	育児・学校教育の関係	生活の利便性に関する関係	医療環境に関する関係	介護環境に関する関係	放射線に対する不安	親戚・知人・友人関係	福祉環境に関する関係	その他	無回答
全体	893 100.0	570 63.8	178 19.9	163 18.3	126 14.1	56 6.3	46 5.2	41 4.6	32 3.6	12 1.3	107 12.0	26 2.9
単身世帯：計	212 100.0	123 58.0	50 23.6	33 15.6	36 17.0	15 7.1	15 7.1	11 5.2	11 5.2	3 1.4	25 11.8	6 2.8
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	78 100.0	59 75.6	15 19.2	19 24.4	11 14.1	3 3.8	7 9.0	2 2.6	6 7.7	2 2.6	8 10.3	-
65歳以上	134 100.0	64 47.8	35 26.1	14 10.4	25 18.7	12 9.0	8 6.0	9 6.7	5 3.7	1 0.7	17 12.7	6 4.5
女性	111 100.0	67 60.4	24 21.6	15 13.5	19 17.1	5 4.5	4 3.6	7 6.3	5 4.5	1 0.9	15 13.5	5 4.5
2人以上の世帯：計	680 100.0	446 65.6	128 18.8	129 19.0	90 13.2	41 6.0	31 4.6	30 4.4	21 3.1	9 1.3	82 12.1	20 2.9
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	51 100.0	33 64.7	8 15.7	9 17.6	9 17.6	3 5.9	2 3.9	-	-	1 2.0	9 17.6	1 2.0
小学生のいる世帯	49 100.0	34 69.4	10 20.4	15 30.6	9 18.4	2 4.1	-	1 2.0	2 4.1	2 4.1	9 18.4	-
中学生のいる世帯	27 100.0	15 55.6	5 18.5	8 29.6	2 7.4	-	1 3.7	1 3.7	-	-	3 11.1	-
高校生のいる世帯	32 100.0	16 50.0	7 21.9	15 46.9	3 9.4	2 6.3	-	-	1 3.1	-	4 12.5	-
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	484 100.0	335 69.2	86 17.8	96 19.8	66 13.6	25 5.2	19 3.9	22 4.5	14 2.9	6 1.2	62 12.8	8 1.7
65歳以上のいる世帯	450 100.0	280 62.2	92 20.4	63 14.0	50 11.1	31 6.9	24 5.3	24 5.3	16 3.6	5 1.1	50 11.1	20 4.4
女性のいる世帯	663 100.0	436 65.8	124 18.7	127 19.2	85 12.8	39 5.9	29 4.4	28 4.2	21 3.2	7 1.1	80 12.1	20 3.0
65歳以上だけの世帯	190 100.0	109 57.4	41 21.6	33 17.4	24 12.6	16 8.4	12 6.3	8 4.2	7 3.7	3 1.6	18 9.5	11 5.8

3-3-6 現在の職業（就業形態）

問11 現在の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。  
 (1) 現在の就業形態（○は1つ）

<図表3-3-6 現在の職業（就業形態）（年齢別）>



〔内訳〕  
 学生 -

3-3-7 現在の業種

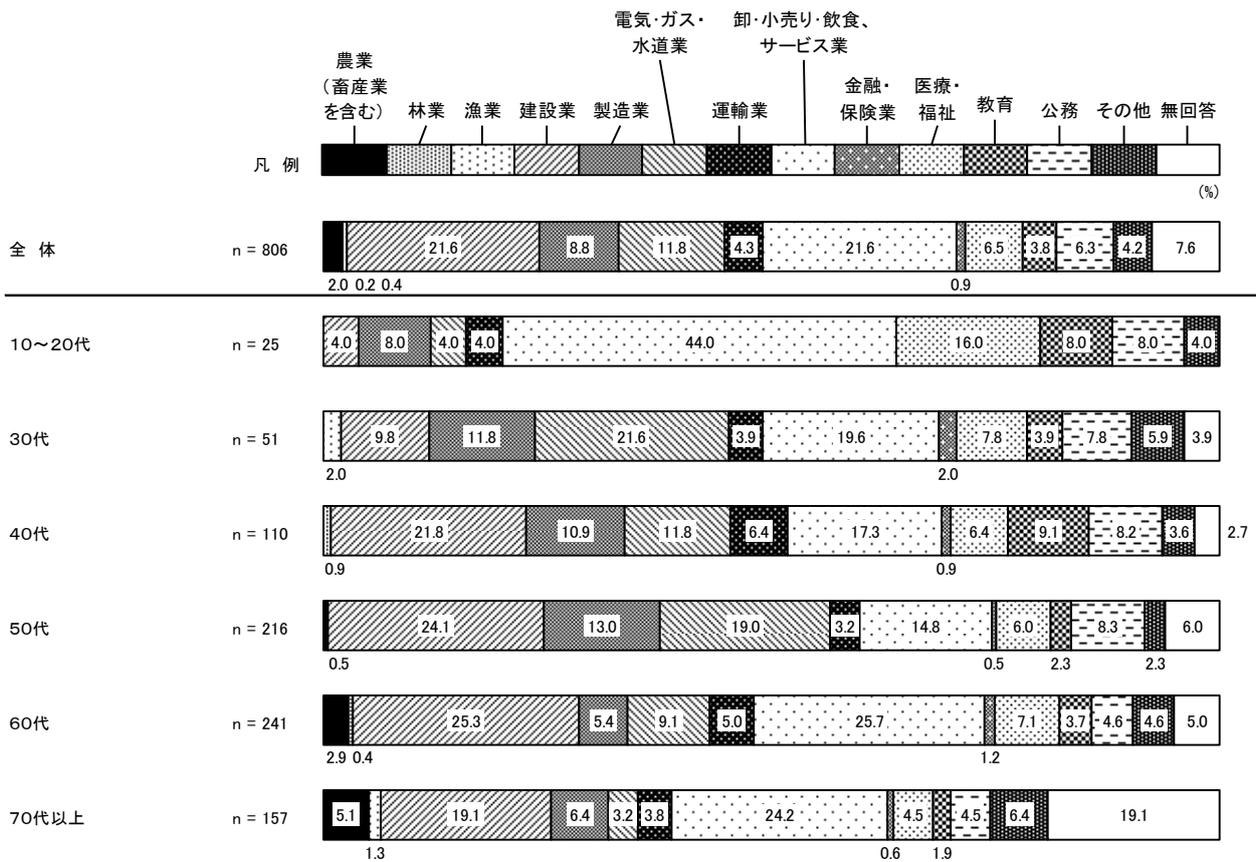
【就業している方（\*問11（1）で「1」から「7」、「11」と回答した方）に伺います。】

問11 現在の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

（2）現在の業種（○は1つ）

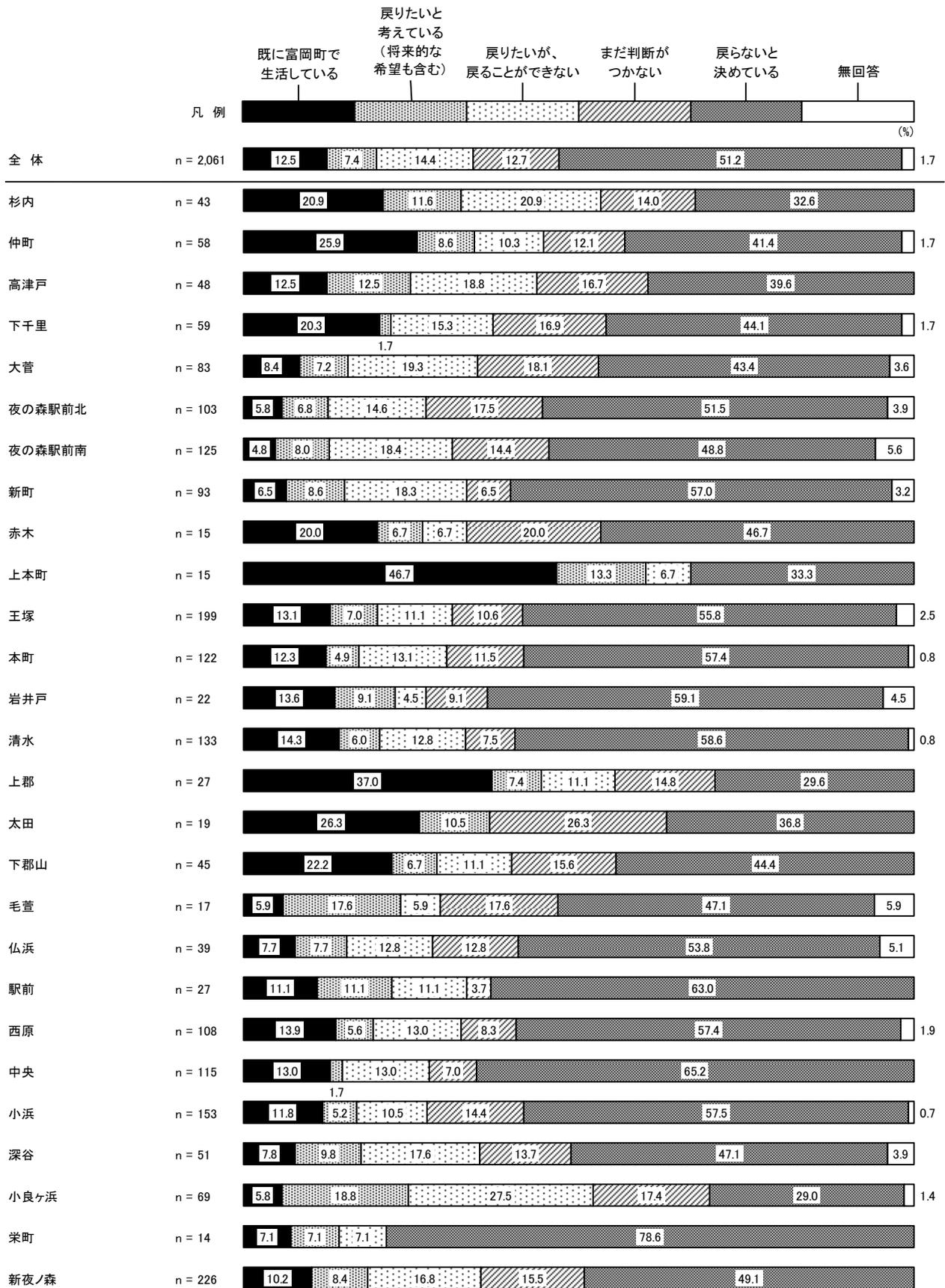
- \*問11（1）：1. 自営業・会社経営者  
 2. 自営業・会社経営者（休業中）  
 3. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）  
 4. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）  
 5. 団体職員  
 6. 公務員  
 7. パート・アルバイト  
 11. その他

<図表3-3-7 現在の業種（年齢別）>



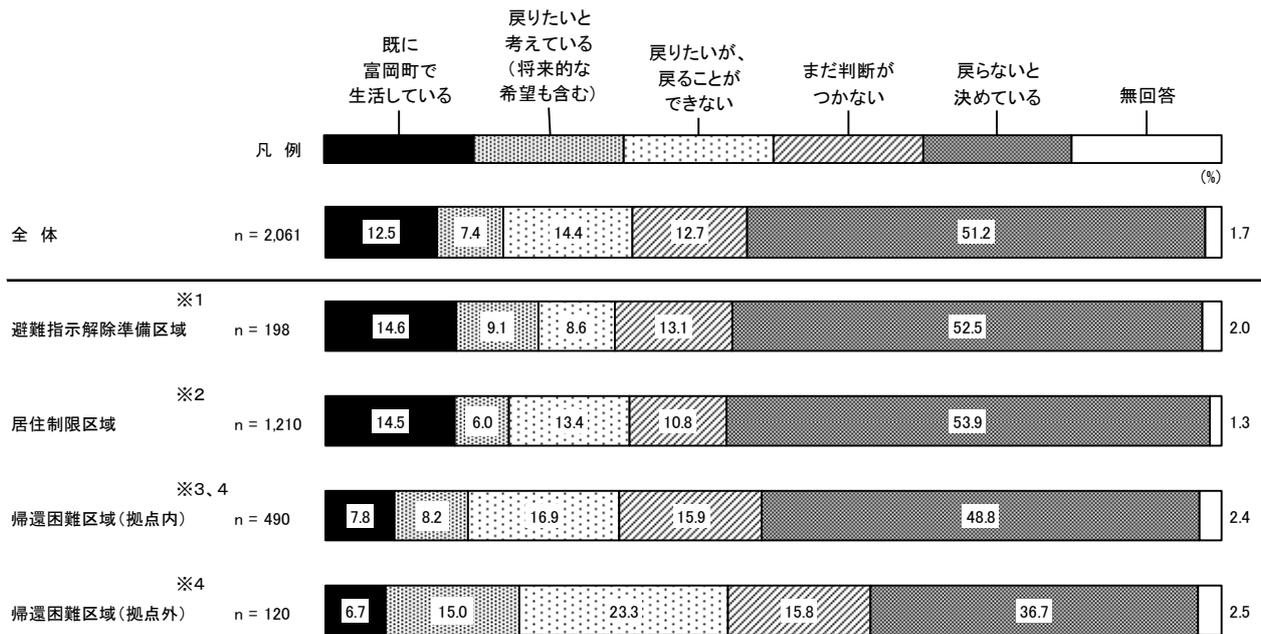


<図表3-4-1-2 富岡町への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）>



注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

<図表3-4-1-3 富岡町への帰還意向（避難指示区域別）>



注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

- ※1 平成29年4月1日に避難指示解除済み
- ※2 平成29年4月1日に避難指示解除済み
- ※3 令和5年11月30日に避難指示解除済み  
(一部地域については、同年4月1日に避難指示解除済み)
- ※4 「拠点」とは特定復興再生拠点区域のこと

<図表3-4-1-4 富岡町への帰還意向（現在の世帯構成別）>

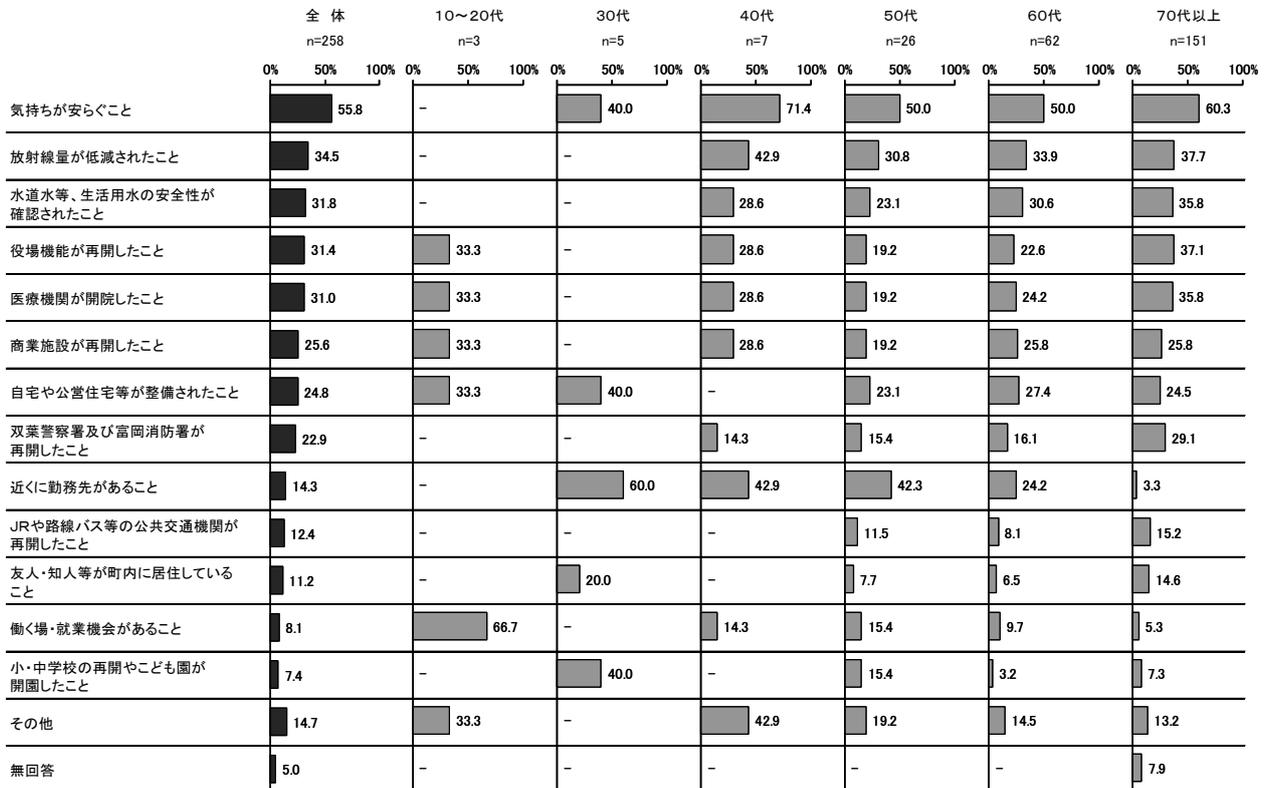
	調査数	既に富岡町で生活している	戻りたいと考えている （将来的な希望も含む）	戻りたいが、戻ることができない	まだ判断がつかない	戻らないと決めている	無回答
全 体	2061 100.0	258 12.5	153 7.4	297 14.4	262 12.7	1055 51.2	36 1.7
単身世帯:計	569 100.0	94 16.5	41 7.2	85 14.9	68 12.0	265 46.6	16 2.8
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	147 100.0	21 14.3	14 9.5	15 10.2	26 17.7	70 47.6	1 0.7
65歳以上	422 100.0	73 17.3	27 6.4	70 16.6	42 10.0	195 46.2	15 3.6
女性	294 100.0	35 11.9	15 5.1	43 14.6	26 8.8	163 55.4	12 4.1
2人以上の世帯:計	1490 100.0	163 10.9	112 7.5	212 14.2	194 13.0	789 53.0	20 1.3
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	94 100.0	5 5.3	6 6.4	21 22.3	13 13.8	49 52.1	-
小学生のいる世帯	109 100.0	4 3.7	8 7.3	15 13.8	15 13.8	67 61.5	-
中学生のいる世帯	66 100.0	1 1.5	10 15.2	13 19.7	9 13.6	33 50.0	-
高校生のいる世帯	83 100.0	5 6.0	6 7.2	15 18.1	13 15.7	44 53.0	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	988 100.0	90 9.1	87 8.8	135 13.7	144 14.6	525 53.1	7 0.7
65歳以上のいる世帯	1099 100.0	136 12.4	71 6.5	175 15.9	118 10.7	580 52.8	19 1.7
女性のいる世帯	1448 100.0	154 10.6	110 7.6	207 14.3	180 12.4	779 53.8	18 1.2
65歳以上だけの世帯	490 100.0	72 14.7	24 4.9	74 15.1	48 9.8	259 52.9	13 2.7

注：表では、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。  
 問13 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。（〇はいくつでも）

<図表3-4-2-1 富岡町への帰還を決めた理由（年齢別）>



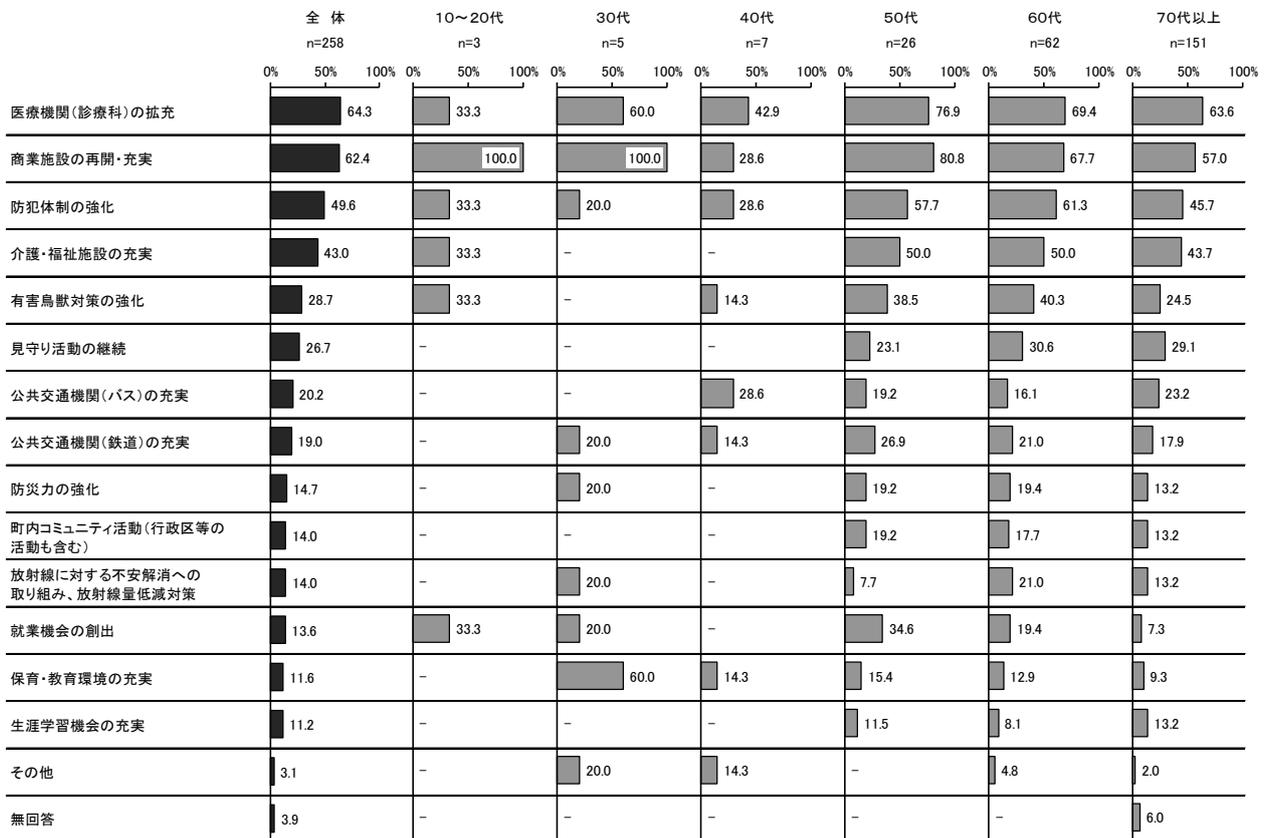
<図表3-4-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（現在の世帯構成別）>

	調査数	気持ちが安らぐこと	放射線量が低減されたこと	水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと	役場機能が再開したこと	医療機関が開院したこと	商業施設が再開したこと	自宅や公営住宅等が整備されたこと	再開されたこと 双葉警察署及び富岡消防署が	近くに勤務先があること	JRや路線バス等の公共交通機関が再開したこと	友人・知人等が町内に居住していること	働く場・就業機会があること	小・中学校の再開や子ども園が開園したこと	その他	無回答
全体	258 100.0	144 55.8	89 34.5	82 31.8	81 31.4	80 31.0	66 25.6	64 24.8	59 22.9	37 14.3	32 12.4	29 11.2	21 8.1	19 7.4	38 14.7	13 5.0
単身世帯:計	94 100.0	47 50.0	27 28.7	26 27.7	28 29.8	27 28.7	21 22.3	23 24.5	18 19.1	16 17.0	11 11.7	9 9.6	4 4.3	3 3.2	12 12.8	8 8.5
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	21 100.0	7 33.3	4 19.0	3 14.3	5 23.8	3 14.3	5 23.8	2 23.8	2 9.5	9 42.9	1 4.8	1 4.8	3 14.3	-	3 14.3	-
65歳以上	73 100.0	40 54.8	23 31.5	23 31.5	24 32.9	16 21.9	18 24.7	16 21.9	7 9.6	10 13.7	8 11.0	1 1.4	3 4.1	9 12.3	8 11.0	
女性	35 100.0	17 48.6	7 20.0	5 14.3	10 28.6	10 28.6	7 20.0	9 25.7	8 22.9	-	4 11.4	5 14.3	3 8.6	1 2.9	7 20.0	5 14.3
2人以上の世帯:計	163 100.0	97 59.5	62 38.0	56 34.4	53 32.5	53 32.5	45 27.6	41 25.2	41 25.2	21 12.9	21 12.9	20 12.3	17 10.4	16 9.8	26 16.0	4 2.5
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	5 100.0	3 60.0	-	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-	1 20.0	-	2 40.0	-
小学生のいる世帯	4 100.0	2 50.0	-	-	-	-	-	1 25.0	-	3 75.0	-	1 25.0	-	2 50.0	-	-
中学生のいる世帯	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
高校生のいる世帯	5 100.0	4 80.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	-	3 60.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	4 80.0	-	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	90 100.0	47 52.2	31 34.4	29 32.2	22 24.4	21 23.3	20 22.2	22 24.4	18 20.0	17 18.9	7 7.8	7 7.8	13 14.4	8 8.9	19 21.1	2 2.2
65歳以上のいる世帯	136 100.0	83 61.0	57 41.9	51 37.5	50 36.8	51 37.5	42 30.9	35 25.7	38 27.9	10 7.4	19 14.0	19 14.0	13 9.6	12 8.8	20 14.7	4 2.9
女性のいる世帯	154 100.0	93 60.4	60 39.0	52 33.8	49 31.8	48 31.2	41 26.6	39 25.3	38 24.7	20 13.0	20 13.0	19 12.3	15 9.7	16 10.4	24 15.6	3 1.9
65歳以上だけの世帯	72 100.0	50 69.4	31 43.1	27 37.5	31 43.1	31 43.1	25 34.7	19 26.4	23 31.9	4 5.6	14 19.4	13 18.1	4 5.6	8 11.1	7 9.7	2 2.8

3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】  
 問14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。（〇はいくつでも）

<図表3-4-3-1 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（年齢別）>



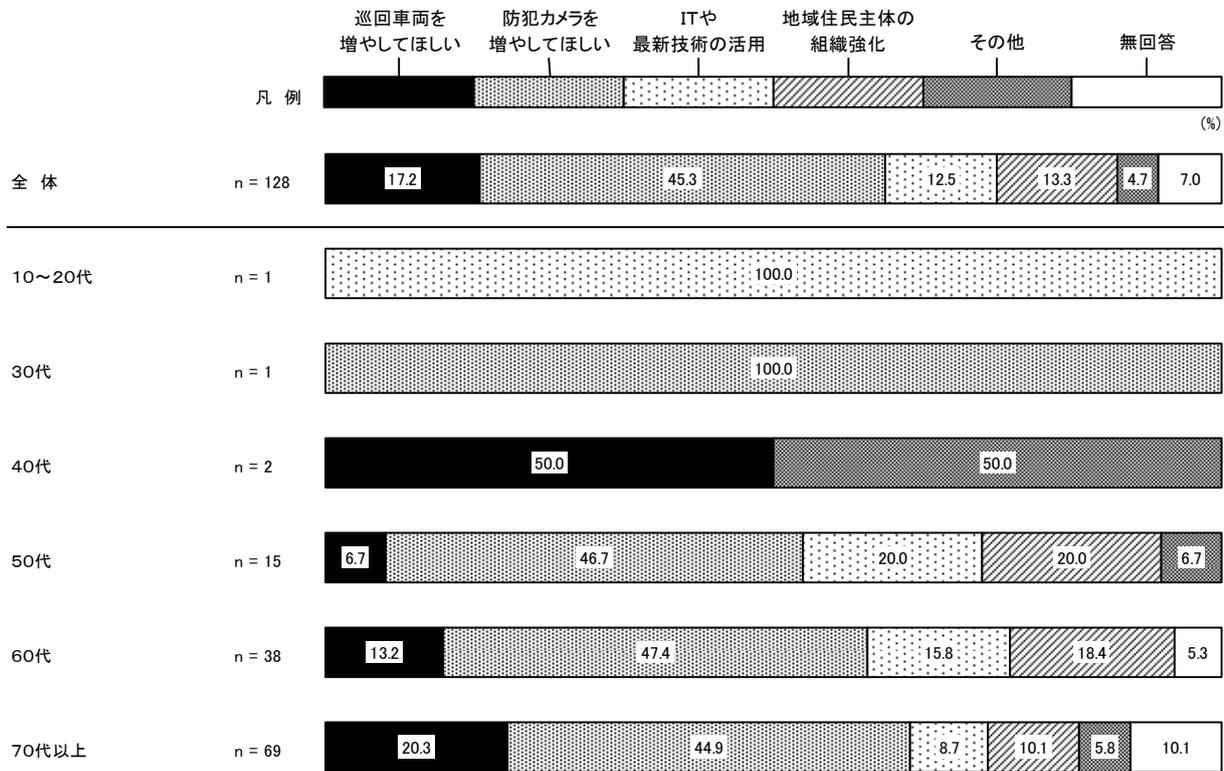
<図表3-4-3-2 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（現在の世帯構成別）>

	調査数	医療機関（診療科）の拡充	商業施設の再開・充実	防犯体制の強化	介護・福祉施設の充実	有害鳥獣対策の強化	見守り活動の継続	公共交通機関（バス）の充実	公共交通機関（鉄道）の充実	防災力の強化	町内コミュニティ活動（行政区等の活動も含む）	放射線に対する不安解消への取り組み、放射線量低減対策	就業機会の創出	保育・教育環境の充実	生涯学習機会の充実	その他	無回答
全体	258 100.0	166 64.3	161 62.4	128 49.6	111 43.0	74 28.7	69 26.7	52 20.2	49 19.0	38 14.7	36 14.0	36 14.0	35 13.6	30 11.6	29 11.2	8 3.1	10 3.9
単身世帯:計	94 100.0	62 66.0	55 58.5	44 46.8	43 45.7	22 23.4	25 26.6	21 22.3	19 20.2	13 13.8	12 12.8	11 11.7	17 18.1	3 3.2	10 10.6	3 3.2	3 3.2
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	21 100.0	12 57.1	18 85.7	11 52.4	6 28.6	5 23.8	4 19.0	4 19.0	6 28.6	2 9.5	3 14.3	2 9.5	7 33.3	1 4.8	1 4.8	2 9.5	-
65歳以上	73 100.0	50 68.5	37 50.7	33 45.2	37 50.7	17 23.3	21 28.8	17 23.3	13 17.8	11 15.1	9 12.3	9 12.3	10 13.7	2 2.7	9 12.3	1 1.4	3 4.1
女性	35 100.0	24 68.6	23 65.7	14 40.0	20 57.1	6 17.1	9 25.7	9 25.7	8 22.9	2 5.7	2 5.7	-	5 14.3	-	6 17.1	1 2.9	-
2人以上の世帯:計	163 100.0	104 63.8	106 65.0	84 51.5	68 41.7	52 31.9	44 27.0	31 19.0	30 18.4	25 15.3	24 14.7	25 15.3	18 11.0	27 16.6	19 11.7	5 3.1	6 3.7
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	5 100.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	3 60.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	1 20.0	-	-	1 20.0	-	1 20.0	-	-
小学生のいる世帯	4 100.0	3 75.0	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-	2 50.0	3 75.0	-	-	-
中学生のいる世帯	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
高校生のいる世帯	5 100.0	4 80.0	5 100.0	2 40.0	2 40.0	2 40.0	-	2 40.0	3 60.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	90 100.0	61 67.8	60 66.7	49 54.4	40 44.4	31 34.4	19 21.1	16 17.8	18 20.0	14 15.6	12 13.3	14 15.6	14 15.6	19 21.1	10 11.1	2 2.2	1 1.1
65歳以上のいる世帯	136 100.0	86 63.2	86 63.2	71 52.2	58 42.6	46 33.8	39 28.7	30 22.1	27 19.9	22 16.2	22 16.2	22 16.2	15 11.0	22 16.2	16 11.8	4 2.9	6 4.4
女性のいる世帯	154 100.0	99 64.3	101 65.6	78 50.6	62 40.3	48 31.2	40 26.0	28 18.2	29 18.8	22 14.3	24 15.6	23 14.9	17 11.0	24 15.6	16 10.4	5 3.2	6 3.9
65歳以上だけの世帯	72 100.0	42 58.3	46 63.9	35 48.6	27 37.5	21 29.2	25 34.7	14 19.4	12 16.7	11 15.3	12 16.7	11 15.3	4 5.6	8 11.1	9 12.5	3 4.2	5 6.9

### 3-4-4 防犯体制で強化してほしいもの

【問14で「1. 防犯体制の強化」と回答した方に伺います。】  
 問14-1 防犯体制で、強化してほしいものを教えてください。（〇は1つ）

<図表3-4-4-1 防犯体制で強化してほしいもの（年齢別）>



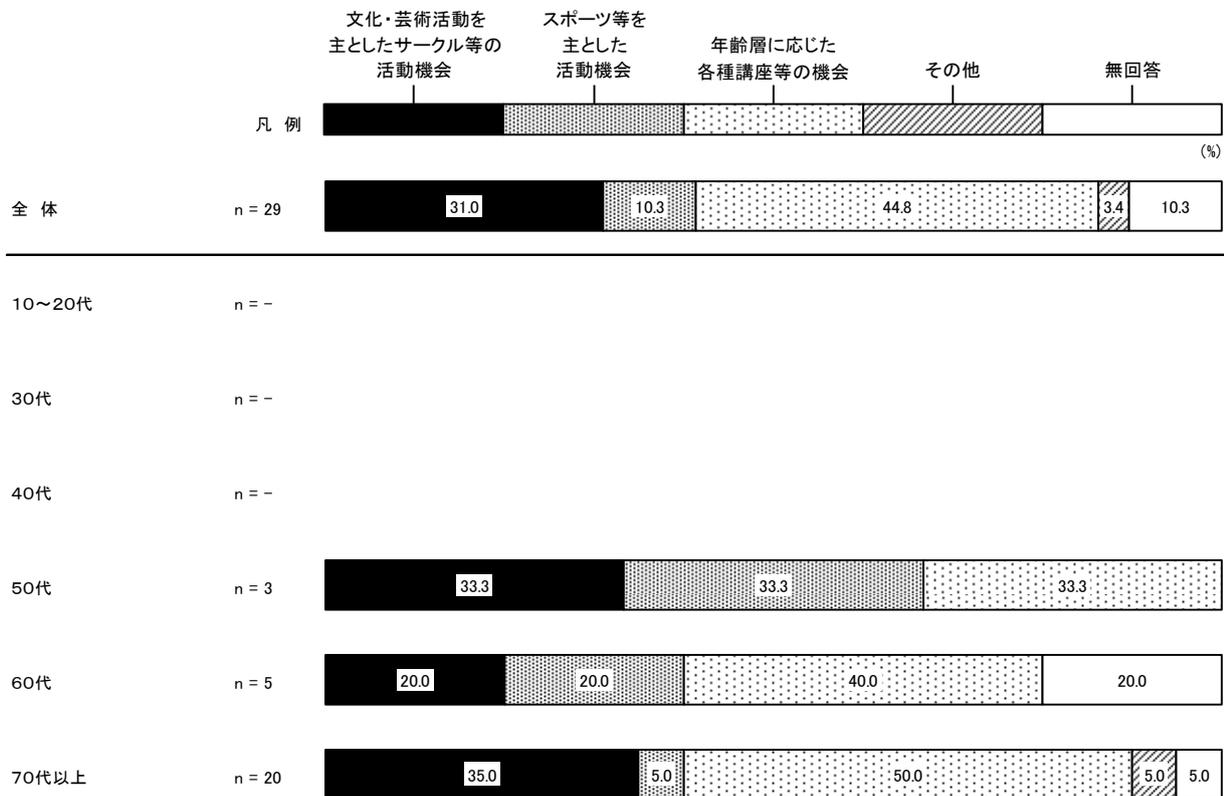
<図表3-4-4-2 防犯体制で強化してほしいもの（現在の世帯構成別）>

	調査数	巡回車両を増やしてほしい	防犯カメラを増やしてほしい	I Tや最新技術の活用	地域住民主体の組織強化	その他	無回答
全体	128 100.0	22 17.2	58 45.3	16 12.5	17 13.3	6 4.7	9 7.0
単身世帯:計	44 100.0	9 20.5	17 38.6	5 11.4	6 13.6	2 4.5	5 11.4
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	11 100.0	2 18.2	3 27.3	2 18.2	3 27.3	1 9.1	-
65歳以上	33 100.0	7 21.2	14 42.4	3 9.1	3 9.1	1 3.0	5 15.2
女性	14 100.0	2 14.3	5 35.7	1 7.1	1 7.1	1 7.1	4 28.6
2人以上の世帯:計	84 100.0	13 15.5	41 48.8	11 13.1	11 13.1	4 4.8	4 4.8
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
小学生のいる世帯	-	-	-	-	-	-	-
中学生のいる世帯	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
高校生のいる世帯	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	49 100.0	6 12.2	23 46.9	11 22.4	7 14.3	1 2.0	1 2.0
65歳以上のいる世帯	71 100.0	13 18.3	34 47.9	8 11.3	9 12.7	3 4.2	4 5.6
女性のいる世帯	78 100.0	12 15.4	37 47.4	11 14.1	10 12.8	4 5.1	4 5.1
65歳以上だけの世帯	35 100.0	7 20.0	18 51.4	-	4 11.4	3 8.6	3 8.6

### 3-4-5 生涯学習機会で充実させてほしいもの

【問14で「2. 生涯学習機会の充実」と回答した方に伺います。】  
 問14-2 生涯学習機会で、充実させてほしいものを教えてください。（〇は1つ）

<図表3-4-5-1 生涯学習機会で充実させてほしいもの（年齢別）>



<図表3-4-5-2 生涯学習機会で充実させてほしいもの（現在の世帯構成別）>

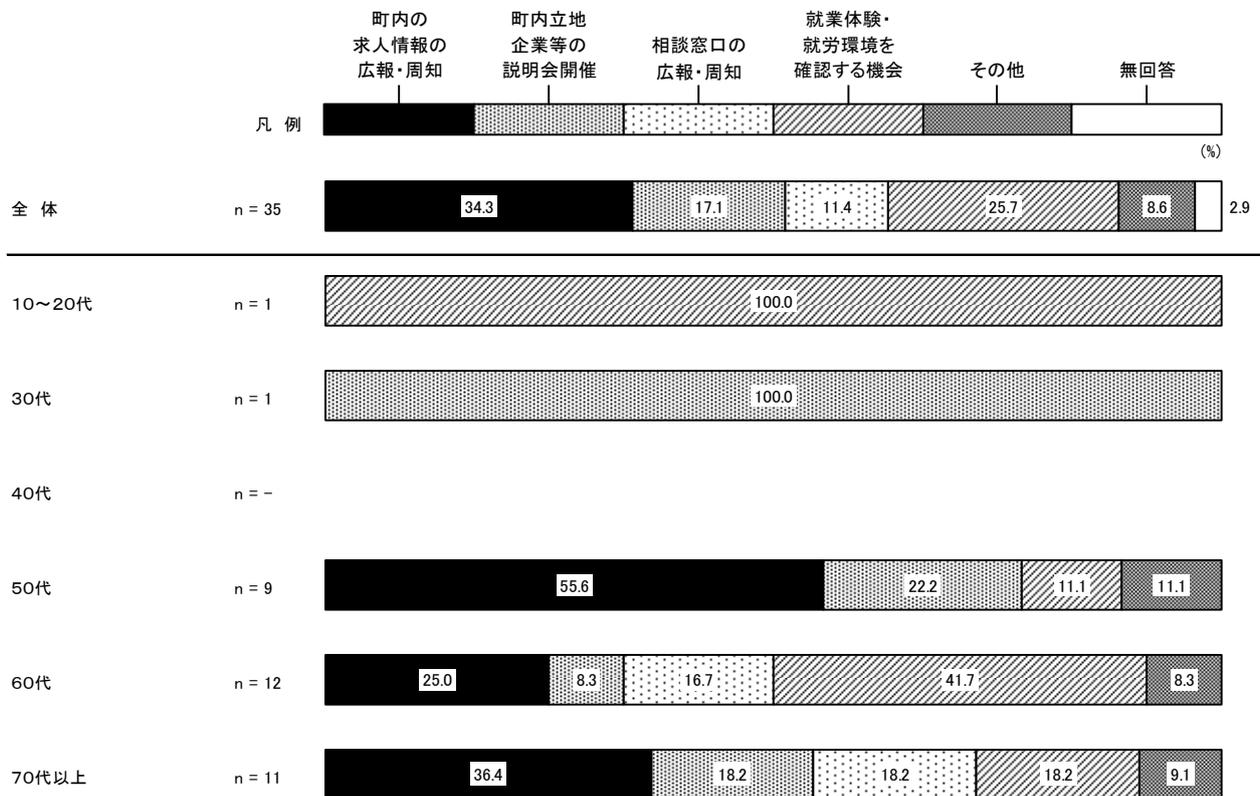
	調査数	文化・芸術活動を中心としたサークル等の活動機会	スポーツ等を主とした活動機会	機会年齢層に応じた各種講座等の機会	その他	無回答
全体	29 100.0	9 31.0	3 10.3	13 44.8	1 3.4	3 10.3
単身世帯：計	10 100.0	2 20.0	1 10.0	6 60.0	-	1 10.0
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-
65歳以上	9 100.0	2 22.2	1 11.1	5 55.6	-	1 11.1
女性	6 100.0	1 16.7	-	4 66.7	-	1 16.7
2人以上の世帯：計	19 100.0	7 36.8	2 10.5	7 36.8	1 5.3	2 10.5
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-
小学生のいる世帯	-	-	-	-	-	-
中学生のいる世帯	-	-	-	-	-	-
高校生のいる世帯	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	10 100.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	-	1 10.0
65歳以上のいる世帯	16 100.0	6 37.5	2 12.5	5 31.3	1 6.3	2 12.5
女性のいる世帯	16 100.0	5 31.3	2 12.5	6 37.5	1 6.3	2 12.5
65歳以上だけの世帯	9 100.0	4 44.4	-	3 33.3	1 11.1	1 11.1

### 3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策

【問14で「3. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。】

問14-3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。（〇は1つ）

<図表3-4-6-1 就業機会の創出として希望する支援施策（年齢別）>



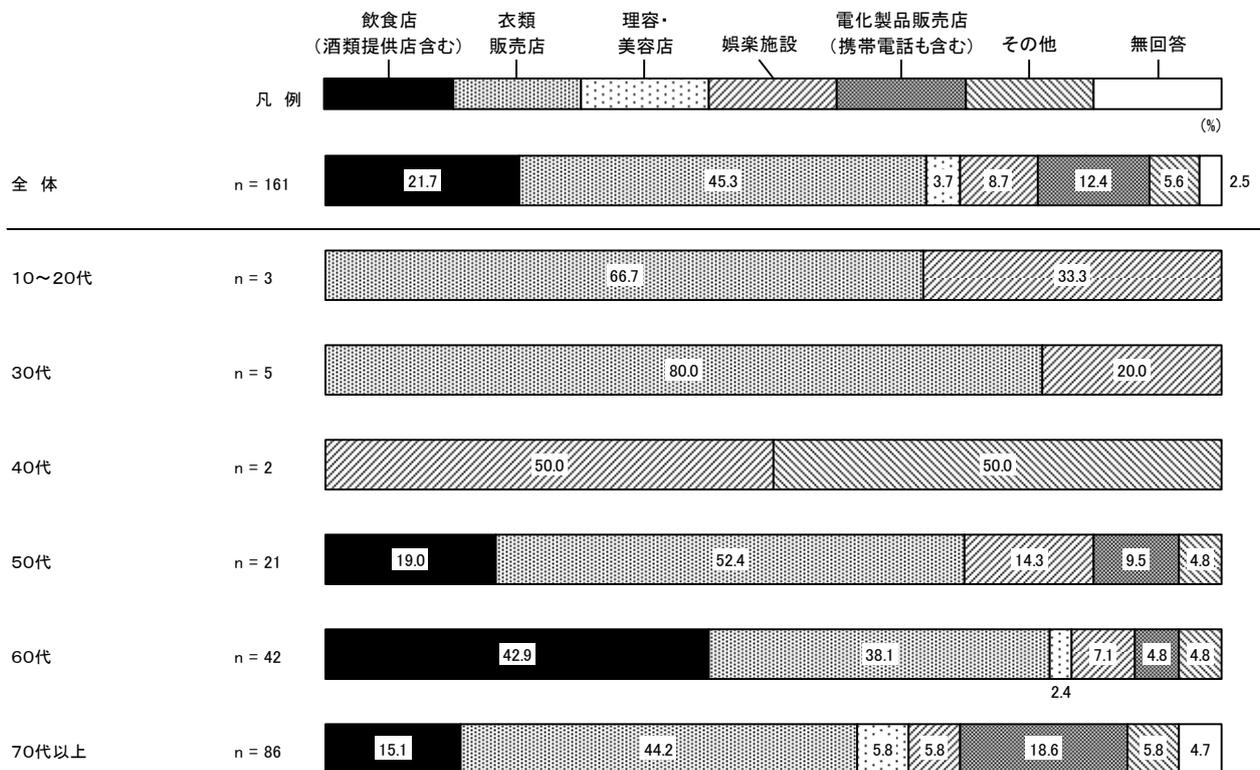
<図表3-4-6-2 就業機会の創出として希望する支援施策（現在の世帯構成別）>

	調査数	町内の求人情報の広報・周知	町内立地企業等の説明会開催	相談窓口の広報・周知	就業体験・就労環境を確認する機会	その他	無回答
全体	35 100.0	12 34.3	6 17.1	4 11.4	9 25.7	3 8.6	1 2.9
単身世帯：計	17 100.0	5 29.4	2 11.8	2 11.8	6 35.3	2 11.8	-
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	4 57.1	-	-
65歳以上	10 100.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	-
女性	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	2 40.0	1 20.0	-
2人以上の世帯：計	18 100.0	7 38.9	4 22.2	2 11.1	3 16.7	1 5.6	1 5.6
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
小学生のいる世帯	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
中学生のいる世帯	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
高校生のいる世帯	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	14 100.0	6 42.9	3 21.4	1 7.1	3 21.4	1 7.1	-
65歳以上のいる世帯	15 100.0	6 40.0	3 20.0	2 13.3	3 20.0	-	1 6.7
女性のいる世帯	17 100.0	6 35.3	4 23.5	2 11.8	3 17.6	1 5.9	1 5.9
65歳以上だけの世帯	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	-	1 25.0

3-4-7 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの

【問14で「4. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。  
 問14-4 町内に充実させてほしいものを教えてください。（〇は1つ）

<図表3-4-7-1 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの（年齢別）>



<図表3-4-7-2 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの（現在の世帯構成別）>

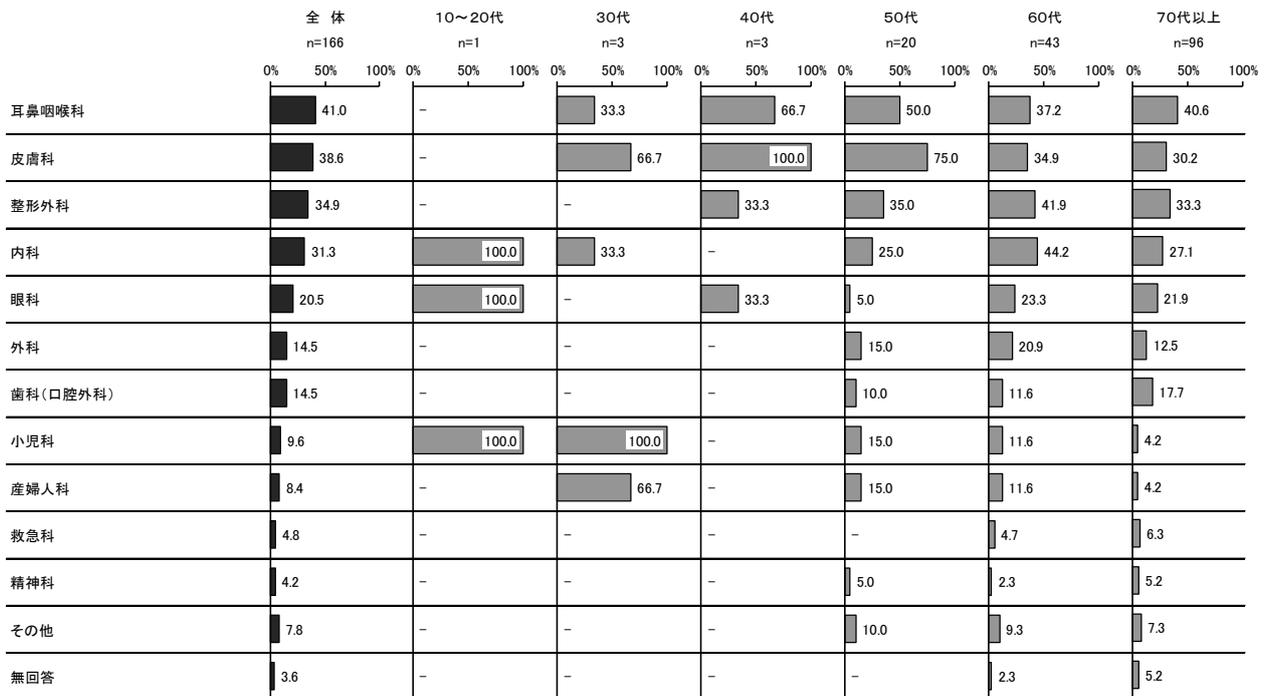
	調査数	飲食店（酒類提供店含む）	衣類販売店	理容・美容店	娯楽施設	電化製品販売店（携帯電話も含む）	その他	無回答
全体	161 100.0	35 21.7	73 45.3	6 3.7	14 8.7	20 12.4	9 5.6	4 2.5
単身世帯：計	55 100.0	16 29.1	20 36.4	3 5.5	7 12.7	4 7.3	3 5.5	2 3.6
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	18 100.0	8 44.4	4 22.2	-	5 27.8	-	1 5.6	-
65歳以上	37 100.0	8 21.6	16 43.2	3 8.1	2 5.4	4 10.8	2 5.4	2 5.4
女性	23 100.0	3 13.0	13 56.5	1 4.3	3 13.0	1 4.3	1 4.3	1 4.3
2人以上の世帯：計	106 100.0	19 17.9	53 50.0	3 2.8	7 6.6	16 15.1	6 5.7	2 1.9
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	3 100.0	-	2 66.7	-	-	1 33.3	-	-
小学生のいる世帯	4 100.0	-	4 100.0	-	-	-	-	-
中学生のいる世帯	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
高校生のいる世帯	5 100.0	-	4 80.0	-	-	1 20.0	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	60 100.0	12 20.0	33 55.0	1 1.7	3 5.0	6 10.0	5 8.3	-
65歳以上のいる世帯	86 100.0	15 17.4	41 47.7	3 3.5	6 7.0	15 17.4	4 4.7	2 2.3
女性のいる世帯	101 100.0	19 18.8	52 51.5	3 3.0	6 5.9	13 12.9	6 5.9	2 2.0
65歳以上だけの世帯	46 100.0	7 15.2	20 43.5	2 4.3	4 8.7	10 21.7	1 2.2	2 4.3

3-4-8 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科

【問14で「5. 医療機関（診療科）の拡充」と回答した方に伺います。】

問14-5 現在、町内には「内科」「外科」「眼科」「整形外科」「歯科」「精神科」「救急科」が開院していますが、医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だと考える診療科に○をつけてください。（○は上位3つまで）

<図表3-4-8-1 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科（年齢別）>



<図表3-4-8-2 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科（現在の世帯構成別）>

	調査数	耳鼻咽喉科	皮膚科	整形外科	内科	眼科	外科	歯科（口腔外科）	小児科	産婦人科	救急科	精神科	その他	無回答
全体	166 100.0	68 41.0	64 38.6	58 34.9	52 31.3	34 20.5	24 14.5	24 14.5	16 9.6	14 8.4	8 4.8	7 4.2	13 7.8	6 3.6
単身世帯：計	62 100.0	20 32.3	16 25.8	26 41.9	23 37.1	17 27.4	9 14.5	12 19.4	4 6.5	3 4.8	4 6.5	2 3.2	2 3.2	3 4.8
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	12 100.0	4 33.3	3 25.0	4 33.3	7 58.3	3 25.0	2 16.7	4 33.3	1 8.3	1 8.3	-	1 8.3	1 8.3	-
65歳以上	50 100.0	16 32.0	13 26.0	22 44.0	16 32.0	14 28.0	7 14.0	8 16.0	3 6.0	2 4.0	4 8.0	1 2.0	1 2.0	3 6.0
女性	24 100.0	10 41.7	7 29.2	7 29.2	3 12.5	4 16.7	3 12.5	5 20.8	2 8.3	2 8.3	-	-	1 4.2	2 8.3
2人以上の世帯：計	104 100.0	48 46.2	48 46.2	32 30.8	29 27.9	17 16.3	15 14.4	12 11.5	12 11.5	11 10.6	4 3.8	4 4.8	5 10.6	3 2.9
未就学児（小学校入学前） のいる世帯	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	-
小学生のいる世帯	3 100.0	-	2 66.7	1 33.3	1 33.3	-	-	-	2 66.7	3 100.0	-	-	-	-
中学生のいる世帯	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高校生のいる世帯	4 100.0	3 75.0	4 100.0	2 50.0	-	-	-	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	61 100.0	30 49.2	32 52.5	19 31.1	18 29.5	11 18.0	10 16.4	5 8.2	10 16.4	8 13.1	2 3.3	2 3.3	7 11.5	1 1.6
65歳以上のいる世帯	86 100.0	37 43.0	37 43.0	27 31.4	26 30.2	14 16.3	14 16.3	9 10.5	5 5.8	7 8.1	4 4.7	5 5.8	8 9.3	3 3.5
女性のいる世帯	99 100.0	45 45.5	46 46.5	30 30.3	28 28.3	17 17.2	13 13.1	10 10.1	12 12.1	10 10.1	4 4.0	5 5.1	10 10.1	3 3.0
65歳以上だけの世帯	42 100.0	18 42.9	16 38.1	12 28.6	10 23.8	6 14.3	4 9.5	7 16.7	2 4.8	3 7.1	2 4.8	3 7.1	4 9.5	2 4.8

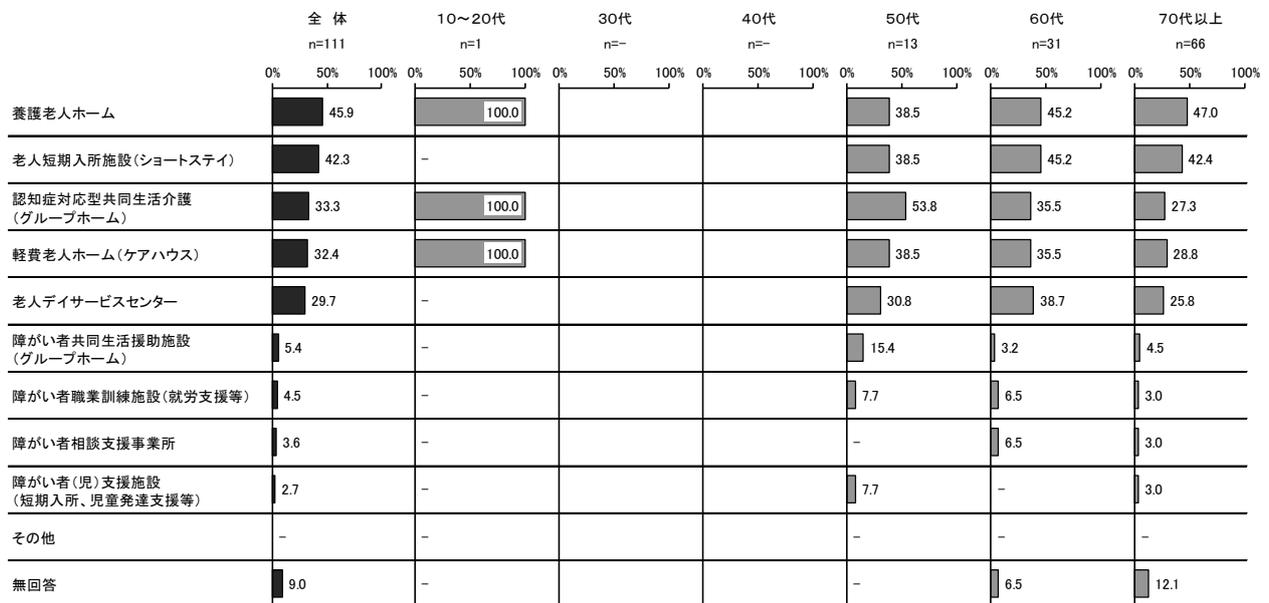
### III 調査結果（全項目）

#### 3-4-9 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設

【問14で「6. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】

問14-6 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。（〇は上位3つまで）

<図表3-4-9-1 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設（年齢別）>



<図表3-4-9-2 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設（現在の世帯構成別）>

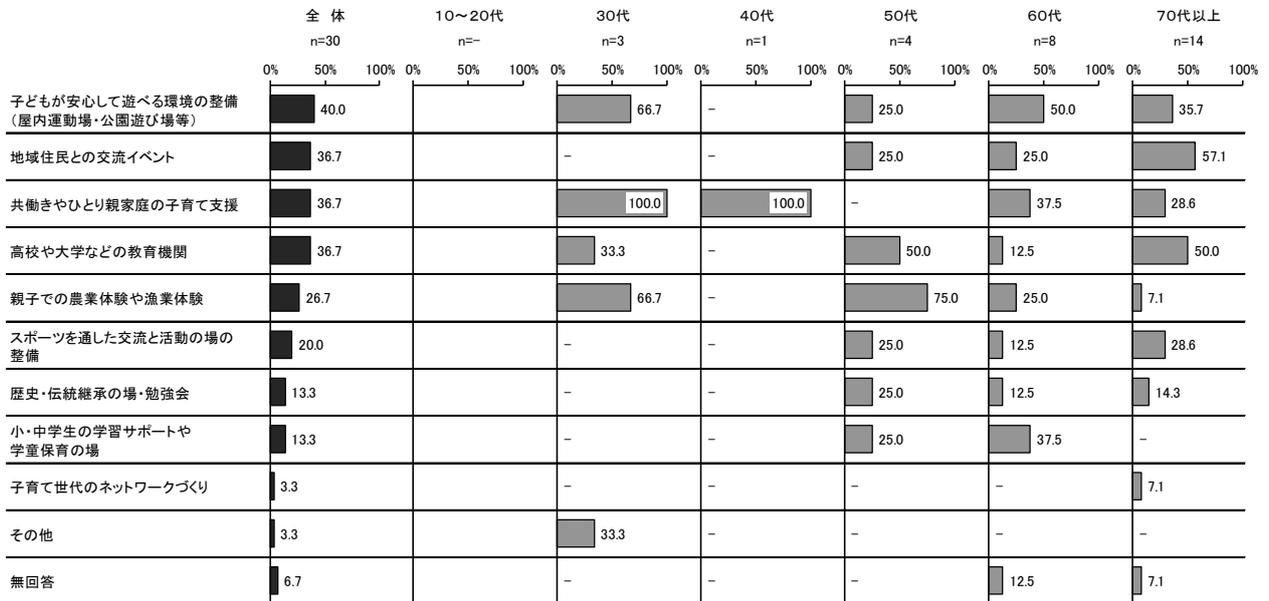
	調査数	養護老人ホーム	老人短期入所施設 （ショートステイ）	認知症対応型共同生活介護 （グループホーム）	軽費老人ホーム（ケアハウス）	老人デイサービスセンター	障がい者共同生活援助施設 （グループホーム）	障がい者職業訓練施設 （就労支援等）	障がい者相談支援事業所	障がい者（児）支援施設 （短期入所、児童発達支援等）	その他	無回答
全 体	111 100.0	51 45.9	47 42.3	37 33.3	36 32.4	33 29.7	6 5.4	5 4.5	4 3.6	3 2.7	-	10 9.0
単身世帯：計	43 100.0	18 41.9	14 32.6	14 32.6	10 23.3	13 30.2	-	-	3 7.0	1 2.3	-	7 16.3
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	6 100.0	2 33.3	3 50.0	3 50.0	3 50.0	2 33.3	-	-	-	1 16.7	-	-
65歳以上	37 100.0	16 43.2	11 29.7	11 29.7	7 18.9	11 29.7	-	-	3 8.1	-	-	7 18.9
女性	20 100.0	6 30.0	9 45.0	8 40.0	3 15.0	4 20.0	-	-	-	-	-	4 20.0
2人以上の世帯：計	68 100.0	33 48.5	33 48.5	23 33.8	26 38.2	20 29.4	6 8.8	5 7.4	1 1.5	2 2.9	-	3 4.4
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	2 66.7	2 66.7	-	-	-	-	-	-
小学生のいる世帯	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
中学生のいる世帯	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高校生のいる世帯	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	2 100.0	-	-	-	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	40 100.0	15 37.5	19 47.5	16 40.0	18 45.0	15 37.5	5 12.5	4 10.0	1 2.5	2 5.0	-	-
65歳以上のいる世帯	58 100.0	29 50.0	30 51.7	18 31.0	21 36.2	15 25.9	6 10.3	3 5.2	1 1.7	2 3.4	-	3 5.2
女性のいる世帯	62 100.0	30 48.4	30 48.4	21 33.9	22 35.5	18 29.0	5 8.1	4 6.5	1 1.6	2 3.2	-	3 4.8
65歳以上だけの世帯	27 100.0	17 63.0	14 51.9	7 25.9	7 25.9	5 18.5	1 3.7	1 3.7	-	-	-	3 11.1

3-4-10 保育・教育環境として希望する支援や施設設備

【問14で「7. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】

問14-7 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。（〇は上位3つまで）

<図表3-4-10-1 保育・教育環境として希望する支援や施設設備（年齢別）>



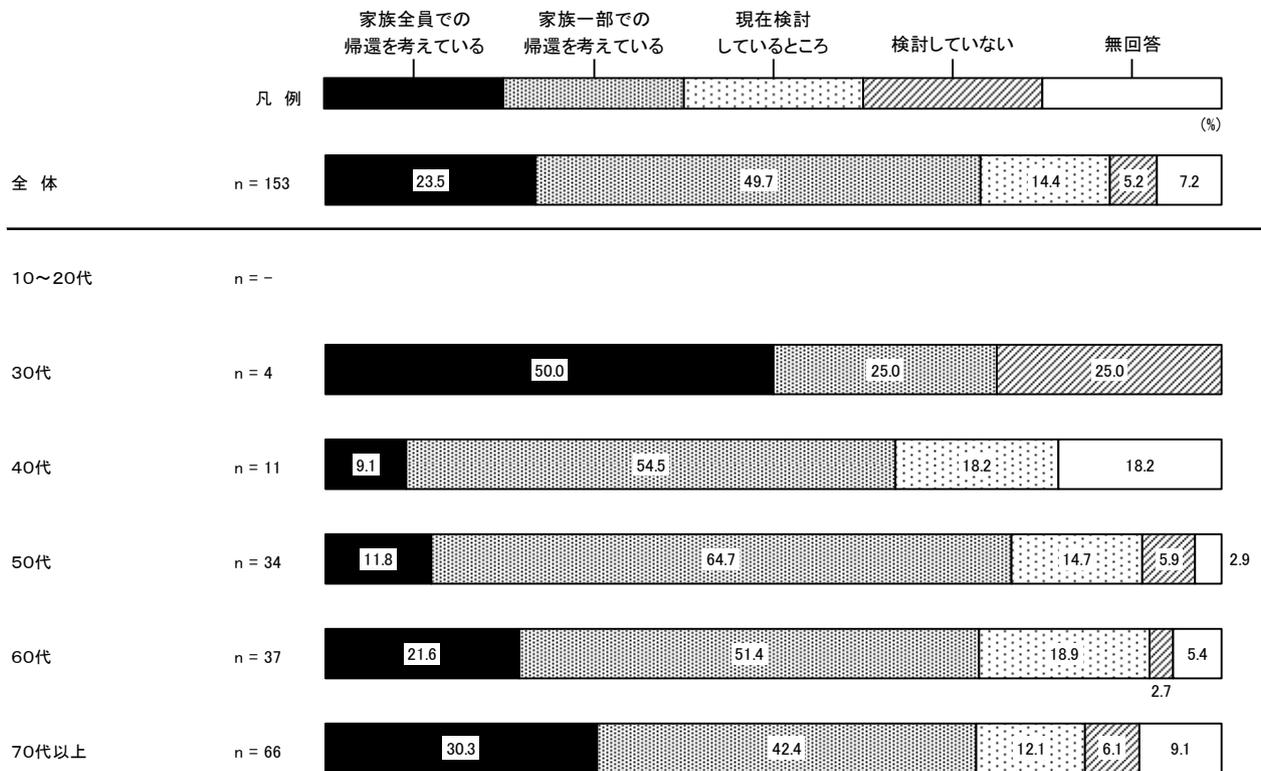
<図表3-4-10-2 保育・教育環境として希望する支援や施設設備（現在の世帯構成別）>

	調査数	公園遊び場等（子どもが安心して遊べる環境の整備）	地域住民との交流イベント	共働きやひとり親家庭の子育て支援	高校や大学などの教育機関	親子での農業体験や漁業体験	スポーツを通じた交流と活動の場の整備	歴史・伝統継承の場・勉強会	小・中学生の学習サポートや学童保育の場	子育て世代のネットワーク	その他	無回答
全体	30 100.0	12 40.0	11 36.7	11 36.7	11 36.7	8 26.7	6 20.0	4 13.3	4 13.3	1 3.3	1 3.3	2 6.7
単身世帯：計	3 100.0	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
65歳以上	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-
女性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2人以上の世帯：計	27 100.0	9 33.3	9 33.3	10 37.0	10 37.0	7 25.9	6 22.2	3 11.1	4 14.8	1 3.7	1 3.7	2 7.4
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学生のいる世帯	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	1 33.3	2 66.7	-	-	-	-	1 33.3	-
中学生のいる世帯	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高校生のいる世帯	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	19 100.0	6 31.6	3 15.8	8 42.1	5 26.3	6 31.6	4 21.1	2 10.5	4 21.1	1 5.3	1 5.3	2 10.5
65歳以上のいる世帯	22 100.0	6 27.3	9 40.9	7 31.8	9 40.9	3 13.6	6 27.3	1 4.5	3 13.6	1 4.5	-	2 9.1
女性のいる世帯	24 100.0	9 37.5	7 29.2	9 37.5	10 41.7	7 29.2	5 20.8	3 12.5	2 8.3	1 4.2	1 4.2	2 8.3
65歳以上だけの世帯	8 100.0	3 37.5	6 75.0	2 25.0	5 62.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	-	-	-	-

3-4-11 富岡町へ帰還する場合の家族

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。  
 問15 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。（〇は1つ）

<図表3-4-11-1 富岡町へ帰還する場合の家族（年齢別）>



<図表3-4-11-2 富岡町へ帰還する場合の家族（現在の世帯構成別）>

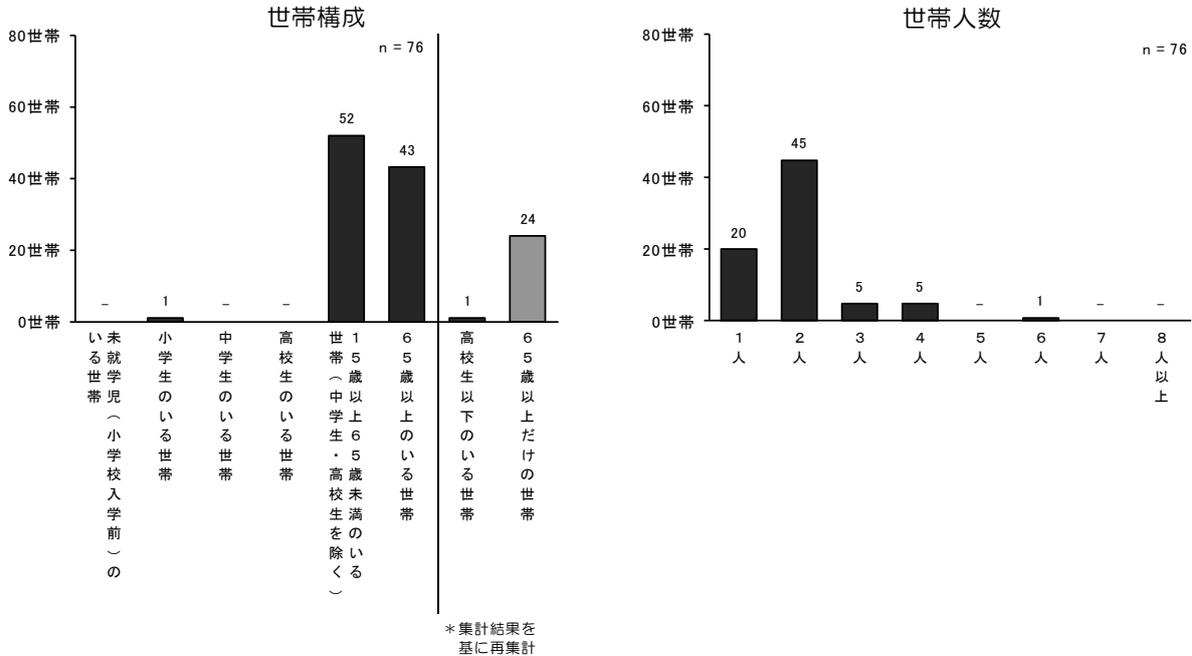
	調査数	家族全員での帰還を考えている	家族一部での帰還を考えている	現在検討しているところ	検討していない	無回答
全体	153 100.0	36 23.5	76 49.7	22 14.4	8 5.2	11 7.2
単身世帯：計	41 100.0	11 26.8	14 34.1	11 26.8	3 7.3	2 4.9
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	14 100.0	2 14.3	6 42.9	5 35.7	1 7.1	-
65歳以上	27 100.0	9 33.3	8 29.6	6 22.2	2 7.4	2 7.4
女性	15 100.0	5 33.3	7 46.7	1 6.7	1 6.7	1 6.7
2人以上の世帯：計	112 100.0	25 22.3	62 55.4	11 9.8	5 4.5	9 8.0
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	6 100.0	3 50.0	3 50.0	-	-	-
小学生のいる世帯	8 100.0	1 12.5	4 50.0	2 25.0	-	1 12.5
中学生のいる世帯	10 100.0	1 10.0	7 70.0	2 20.0	-	-
高校生のいる世帯	6 100.0	-	3 50.0	2 33.3	-	1 16.7
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	87 100.0	18 20.7	50 57.5	8 9.2	4 4.6	7 8.0
65歳以上のいる世帯	71 100.0	19 26.8	35 49.3	7 9.9	3 4.2	7 9.9
女性のいる世帯	110 100.0	25 22.7	60 54.5	11 10.0	5 4.5	9 8.2
65歳以上だけの世帯	24 100.0	6 25.0	12 50.0	3 12.5	1 4.2	2 8.3

3-4-12 富岡町へ帰還した場合の世帯構成・人数

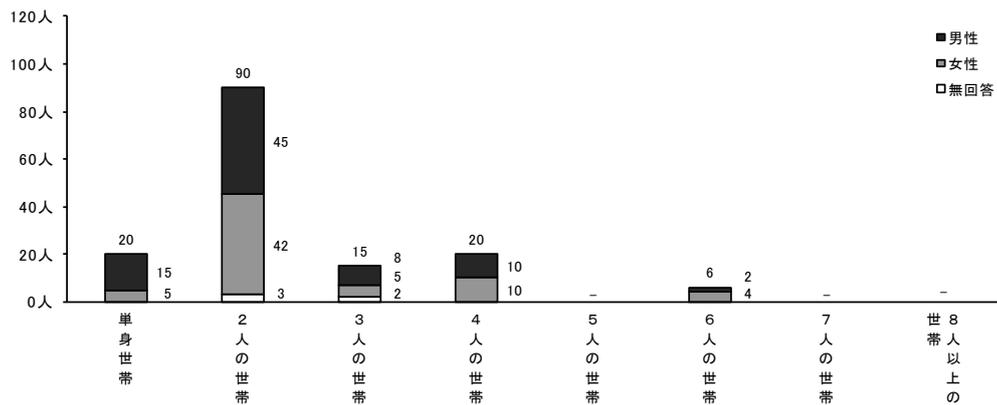
【問15で「2. 家族一部での帰還を考えている」と回答した方に伺います。】

問15-1 帰還した場合にはどのような家族構成になると考えていますか。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数を性別ごとにご回答ください。（性別ごとに人数で回答）

<図表3-4-12-1 富岡町へ帰還した場合の世帯構成・人数（世帯数別）>



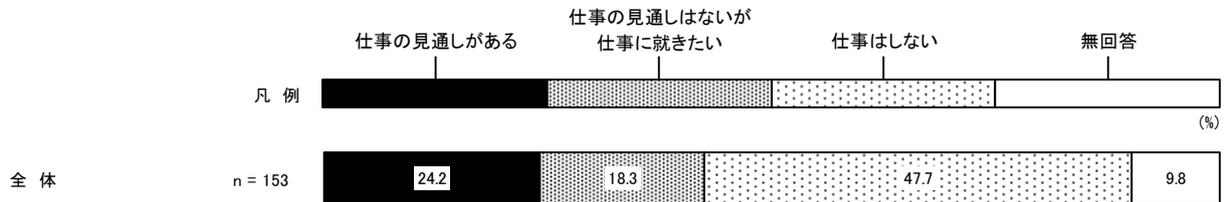
<図表3-4-12-2 富岡町へ帰還した場合の世帯構成・人数（性別）>



### 3-4-13 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。  
 問16 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。（〇は1つ）

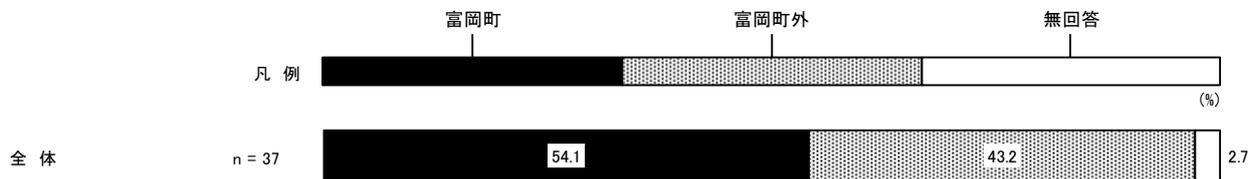
＜図表3-4-13 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し＞



### 3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所

【問16で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。  
 問16-1 見通しがたっている仕事の場所（勤務先）はどこですか。（〇は1つ）

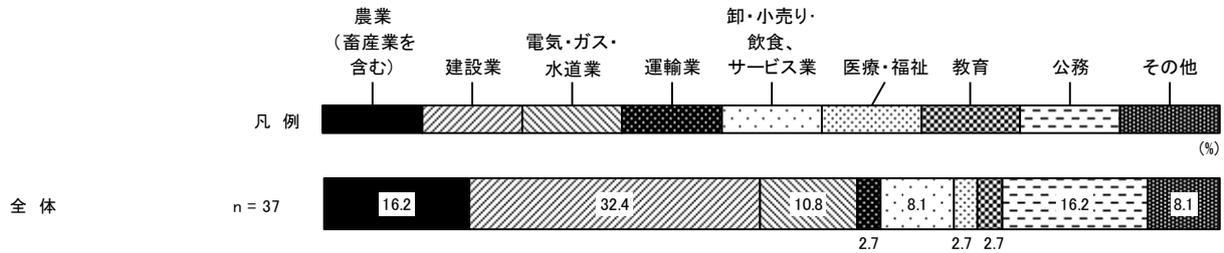
＜図表3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所＞



### 3-4-15 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種

【問16で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】  
 問16-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-4-15 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種>



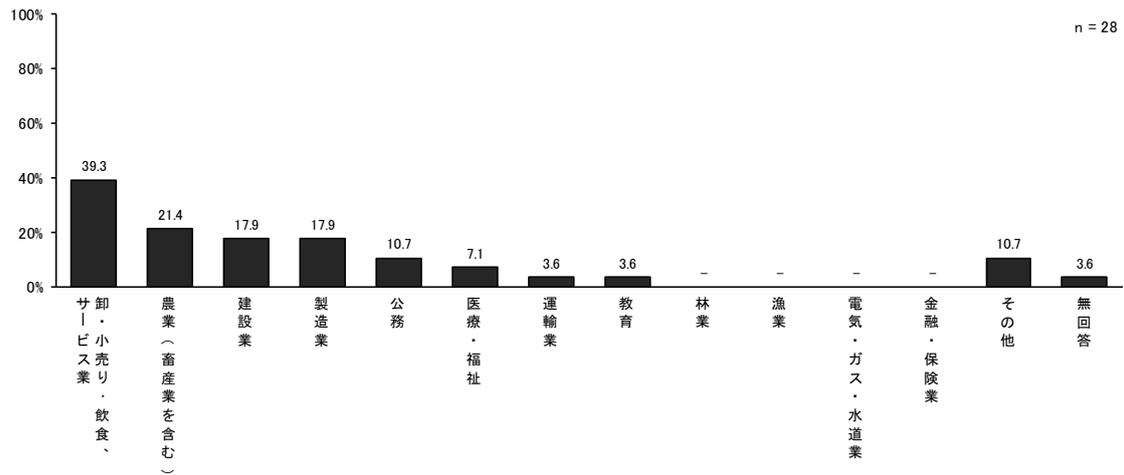
〔その他の内訳〕

林業	-
漁業	-
製造業	-
金融・保険業	-
その他	8.1%

### 3-4-16 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種

【問16で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】  
 問17-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。（〇はいくつでも）

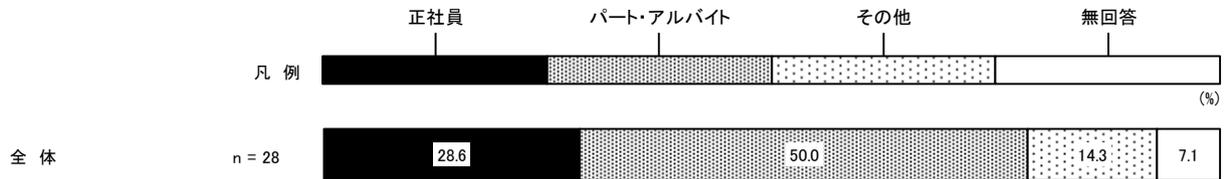
<図表3-4-16 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種>



### 3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問16で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。  
問17-2 どのような就労形態を希望しますか。（〇は1つ）

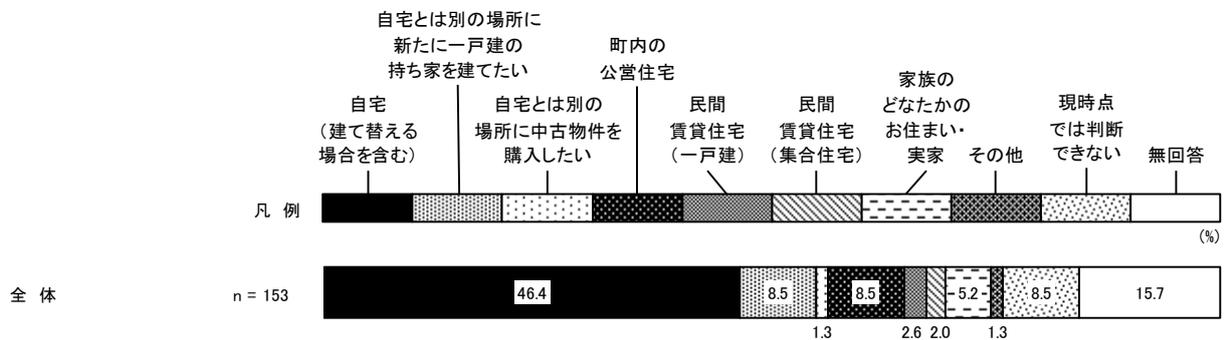
<図表3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態>



### 3-4-18 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。  
問18 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。（〇は1つ）

<図表3-4-18 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態>



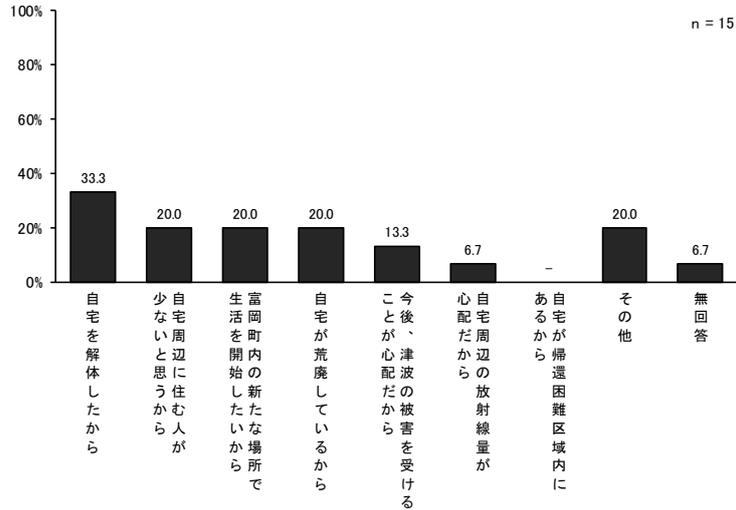
〔その他の内訳〕

自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい	-
給与住宅（社宅など）	0.7%
親戚・知人宅	-
その他	0.7%

### 3-4-19 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由

【問18で「2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」「3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい」「4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい」と回答した方に伺います。】  
 問18-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。（〇はいくつでも）

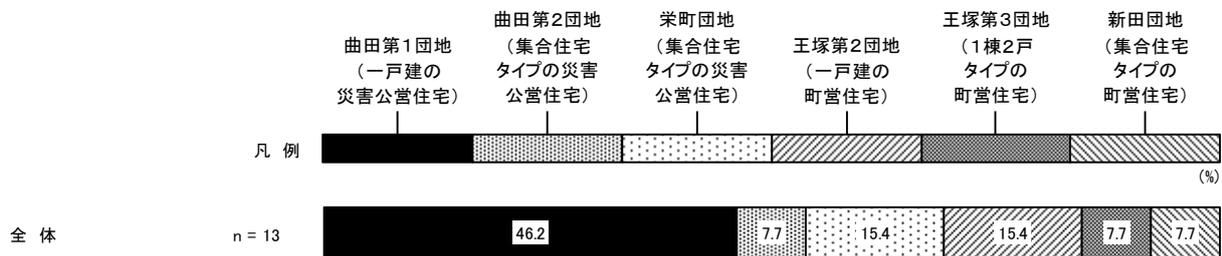
<図表3-4-19 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由>



### 3-4-20 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅

【問18で「5. 町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】  
 問18-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。（〇は1つ）

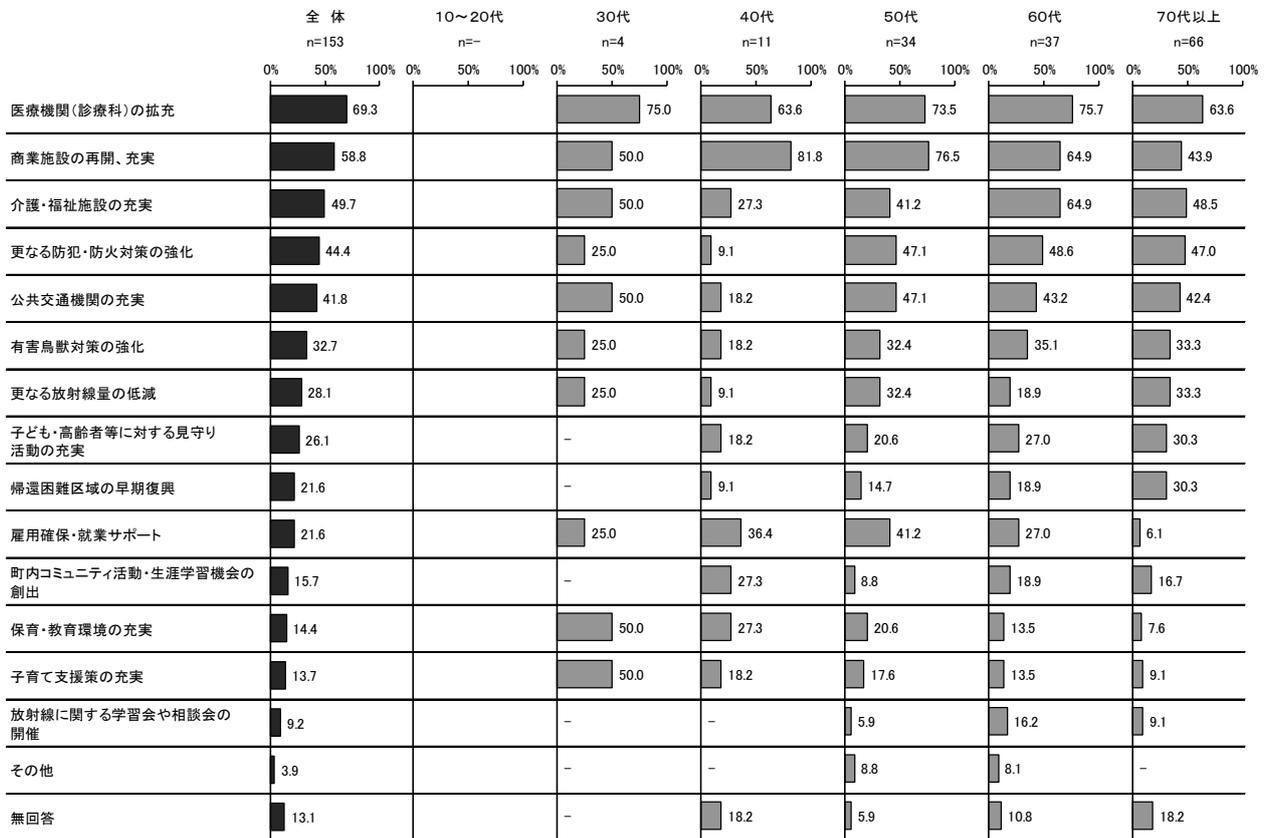
<図表3-4-20 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅>



### 3-4-21 富岡町へ帰還する場合に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】  
 問19 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

<図表3-4-21-1 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（年齢別）>



III 調査結果（全項目）

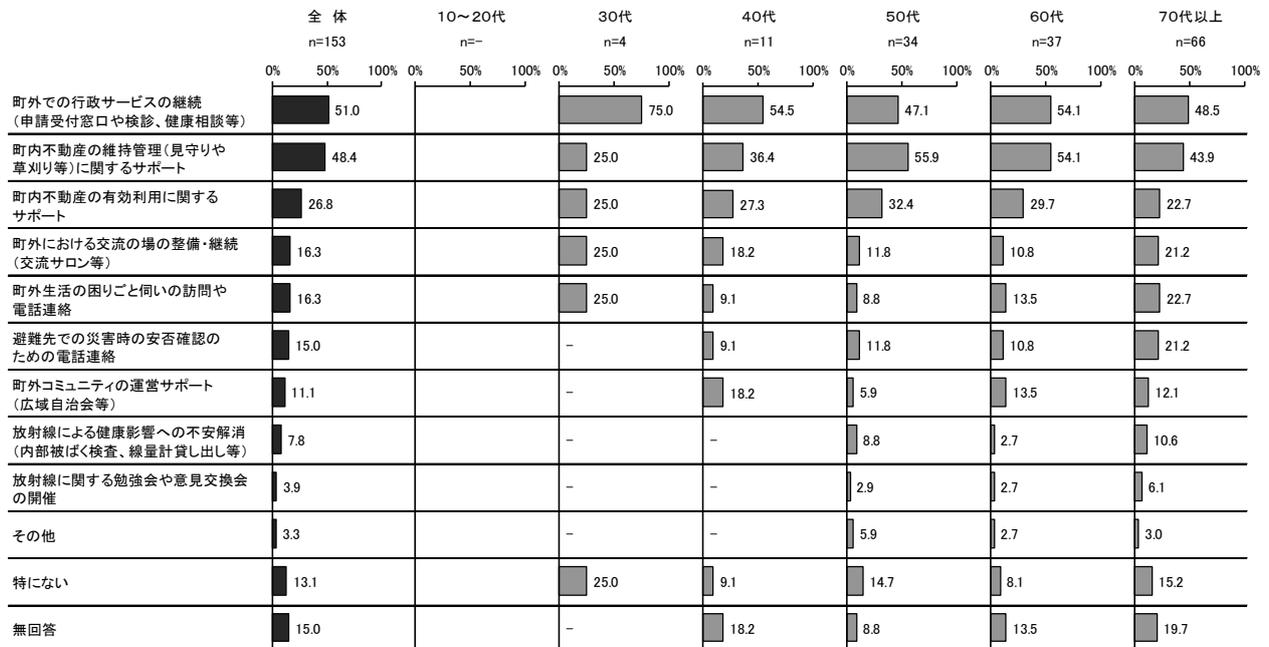
<図表3-4-21-2 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（現在の世帯構成別）>

	調査数	医療機関（診療科）の拡充	商業施設の再開、充実	介護・福祉施設の充実	更なる防犯・防火対策の強化	公共交通機関の充実	有害鳥獣対策の強化	更なる放射線量の低減	見守り活動の充実	子ども・高齢者等に対する	帰還困難区域の早期復興	雇用確保・就業サポート	町内コミュニケーション活動・生涯学習機会の創出	保育・教育環境の充実	子育て支援策の充実	放射線に関する学習会や相談会の開催	その他	無回答
全体	153 100.0	106 69.3	90 58.8	76 49.7	68 44.4	64 41.8	50 32.7	43 28.1	40 26.1	33 21.6	33 21.6	24 15.7	22 14.4	21 13.7	14 9.2	6 3.9	20 13.1	
単身世帯:計	41 100.0	27 65.9	24 58.5	20 48.8	17 41.5	14 34.1	12 29.3	8 19.5	8 19.5	6 14.6	5 12.2	6 14.6	2 4.9	2 4.9	1 2.4	1 2.4	7 17.1	
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	14 100.0	11 78.6	12 85.7	5 35.7	5 35.7	6 42.9	5 35.7	2 14.3	1 7.1	1 7.1	4 28.6	3 21.4	1 7.1	1 7.1	-	-	-	
65歳以上	27 100.0	16 59.3	12 44.4	15 55.6	12 44.4	8 29.6	7 25.9	6 22.2	7 25.9	5 18.5	1 3.7	3 11.1	1 3.7	1 3.7	1 3.7	-	7 25.9	
女性	15 100.0	9 60.0	8 53.3	7 46.7	6 40.0	5 33.3	6 40.0	3 20.0	3 20.0	3 20.0	2 13.3	3 20.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	-	3 20.0	
2人以上の世帯:計	112 100.0	79 70.5	66 58.9	56 50.0	51 45.5	50 44.6	38 33.9	35 31.3	32 28.6	27 24.1	28 25.0	18 16.1	20 17.9	19 17.0	13 11.6	5 4.5	13 11.6	
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	6 100.0	5 83.3	3 50.0	2 33.3	2 33.3	4 66.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	-	3 50.0	3 50.0	1 16.7	-	-	
小学生のいる世帯	8 100.0	6 75.0	4 50.0	3 37.5	3 37.5	4 50.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	2 25.0	5 62.5	4 50.0	-	-	1 12.5	
中学生のいる世帯	10 100.0	9 90.0	8 80.0	4 40.0	3 30.0	5 50.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	1 10.0	4 40.0	2 20.0	-	-	-	
高校生のいる世帯	6 100.0	5 83.3	4 66.7	2 33.3	-	3 50.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	3 50.0	-	2 33.3	1 16.7	-	-	1 16.7	
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	87 100.0	62 71.3	55 63.2	44 50.6	39 44.8	38 43.7	30 34.5	26 29.9	22 25.3	17 19.5	26 29.9	11 12.6	19 21.8	17 19.5	11 12.6	5 5.7	10 11.5	
65歳以上のいる世帯	71 100.0	49 69.0	37 52.1	40 56.3	38 53.5	34 47.9	29 40.8	24 33.8	24 33.8	21 29.6	13 18.3	15 21.1	10 14.1	11 15.5	11 15.5	3 4.2	10 14.1	
女性のいる世帯	110 100.0	79 71.8	66 60.0	55 50.0	50 45.5	50 45.5	37 33.6	35 31.8	32 29.1	27 24.5	28 25.5	18 16.4	20 18.2	19 17.3	12 10.9	4 3.6	13 11.8	
65歳以上だけの世帯	24 100.0	17 70.8	11 45.8	12 50.0	12 50.0	12 50.0	8 33.3	9 37.5	9 37.5	10 41.7	2 8.3	7 29.2	1 4.2	2 8.3	2 8.3	-	3 12.5	

### 3-4-22 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】  
 問20 富岡町に戻るまで（避難生活を継続している期間）に、どのような施策が必要と考えますか。  
 （〇はいくつでも）

<図表3-4-22-1 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（年齢別）>



### III 調査結果（全項目）

<図表3-4-22-2 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（現在の世帯構成別）>

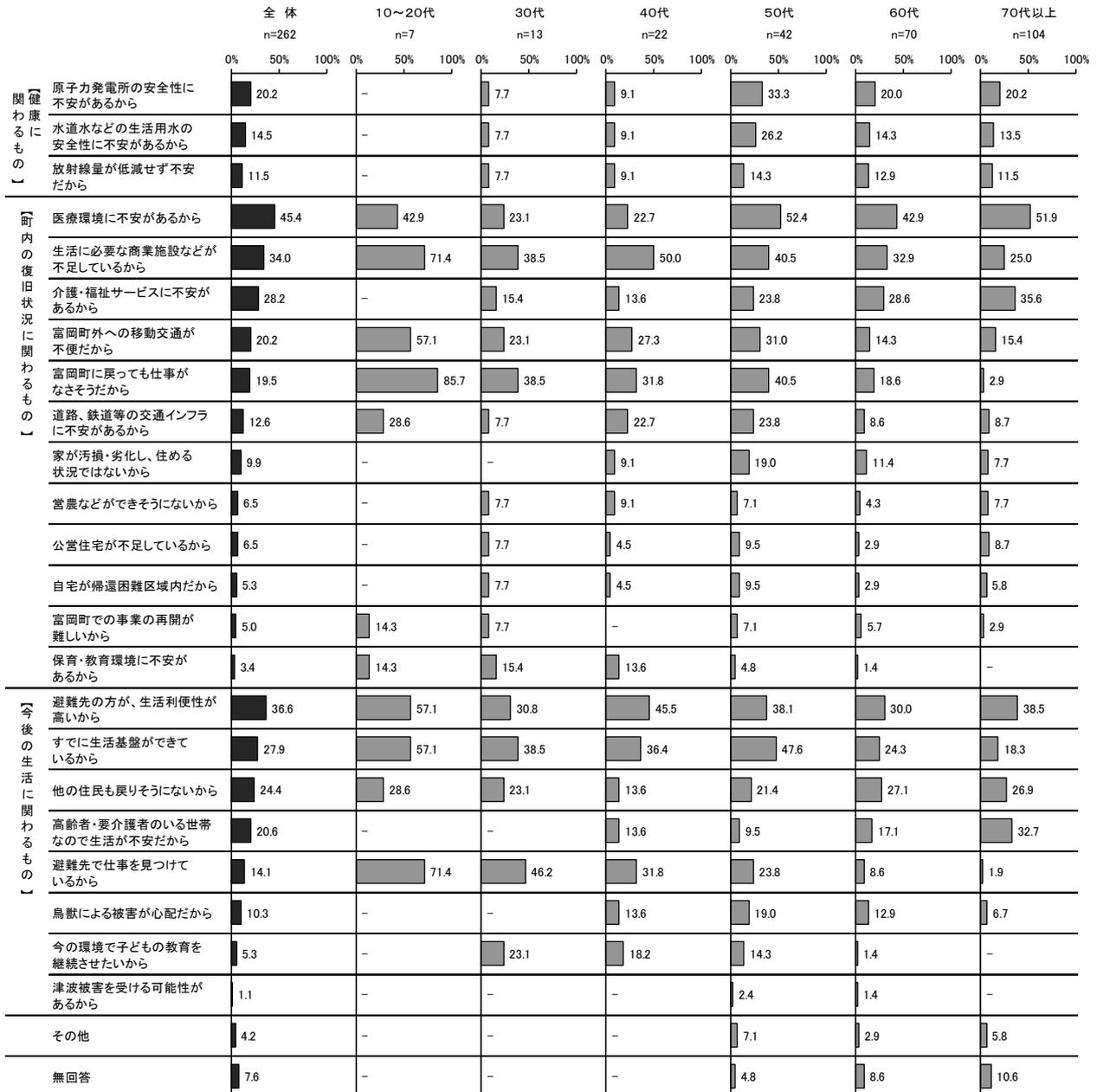
	調査数	相談等（申請受付窓口や検診、健康	町外での行政サービス（見守りや草刈り等）に関するサポート	町内不動産の維持管理（見守りサポート）	町内不動産の有効利用に関するサポート	継続（交流サロン等）の整備	町外における交流の場の整備	や電話連絡	町外生活の困りごと何の訪問	避難先での災害時の安否確認のための電話連絡	サポート（広域自治会等）	町外コミュニティの運営	線量計貸し出し等	放射線による健康影響への不安解消（内部被ばく検査、	放射線に関する勉強会や意見交換会の開催	放射線に関する勉強会や意見	その他	特にな	無回答
全体	153 100.0	78 51.0	74 48.4	41 26.8	25 16.3	25 16.3	23 15.0	17 11.1	12 7.8	6 3.9	5 3.3	20 13.1	23 15.0						
単身世帯：計	41 100.0	17 41.5	12 29.3	6 14.6	8 19.5	8 19.5	5 12.2	5 12.2	2 4.9	2 4.9	1 2.4	9 22.0	8 19.5						
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	14 100.0	8 57.1	5 35.7	3 21.4	4 28.6	2 14.3	2 14.3	3 21.4	1 7.1	1 7.1	1 7.1	3 21.4	1 7.1						
65歳以上	27 100.0	9 33.3	7 25.9	3 11.1	4 14.8	6 22.2	5 18.5	2 7.4	2 7.4	2 7.4	1 3.7	6 22.2	7 25.9						
女性	15 100.0	6 40.0	2 13.3	1 6.7	4 26.7	4 26.7	4 26.7	3 20.0	1 6.7	2 13.3	1 6.7	11 73.3	4 26.7						
2人以上の世帯：計	112 100.0	61 54.5	62 55.4	35 31.3	17 15.2	17 15.2	18 16.1	12 10.7	10 8.9	4 3.6	4 3.6	11 9.8	15 13.4						
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	6 100.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7						
小学生のいる世帯	8 100.0	5 62.5	3 37.5	4 50.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5						
中学生のいる世帯	10 100.0	4 40.0	5 50.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0						
高校生のいる世帯	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7						
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	87 100.0	46 52.9	48 55.2	29 33.3	11 12.6	10 11.5	14 16.1	9 10.3	6 6.9	2 2.3	3 3.4	9 10.3	11 12.6						
65歳以上のいる世帯	71 100.0	42 59.2	39 54.9	22 31.0	14 19.7	15 21.1	14 19.7	10 14.1	8 11.3	3 4.2	2 2.8	6 8.5	12 16.9						
女性のいる世帯	110 100.0	60 54.5	61 55.5	34 30.9	17 15.5	17 15.5	18 16.4	12 10.9	10 9.1	4 3.6	3 2.7	11 10.0	15 13.6						
65歳以上だけの世帯	24 100.0	15 62.5	14 58.3	6 25.0	6 25.0	7 29.2	4 16.7	3 12.5	4 16.7	2 8.3	1 4.2	2 8.3	3 12.5						

### 3-4-23 富岡町への帰還の判断がつかない理由

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問21 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。（〇はいくつでも）

<図表3-4-23-1 富岡町への帰還の判断がつかない理由（年齢別）>



III 調査結果（全項目）

<図表3-4-23-2 富岡町への帰還の判断がつかない理由（現在の世帯構成別）>

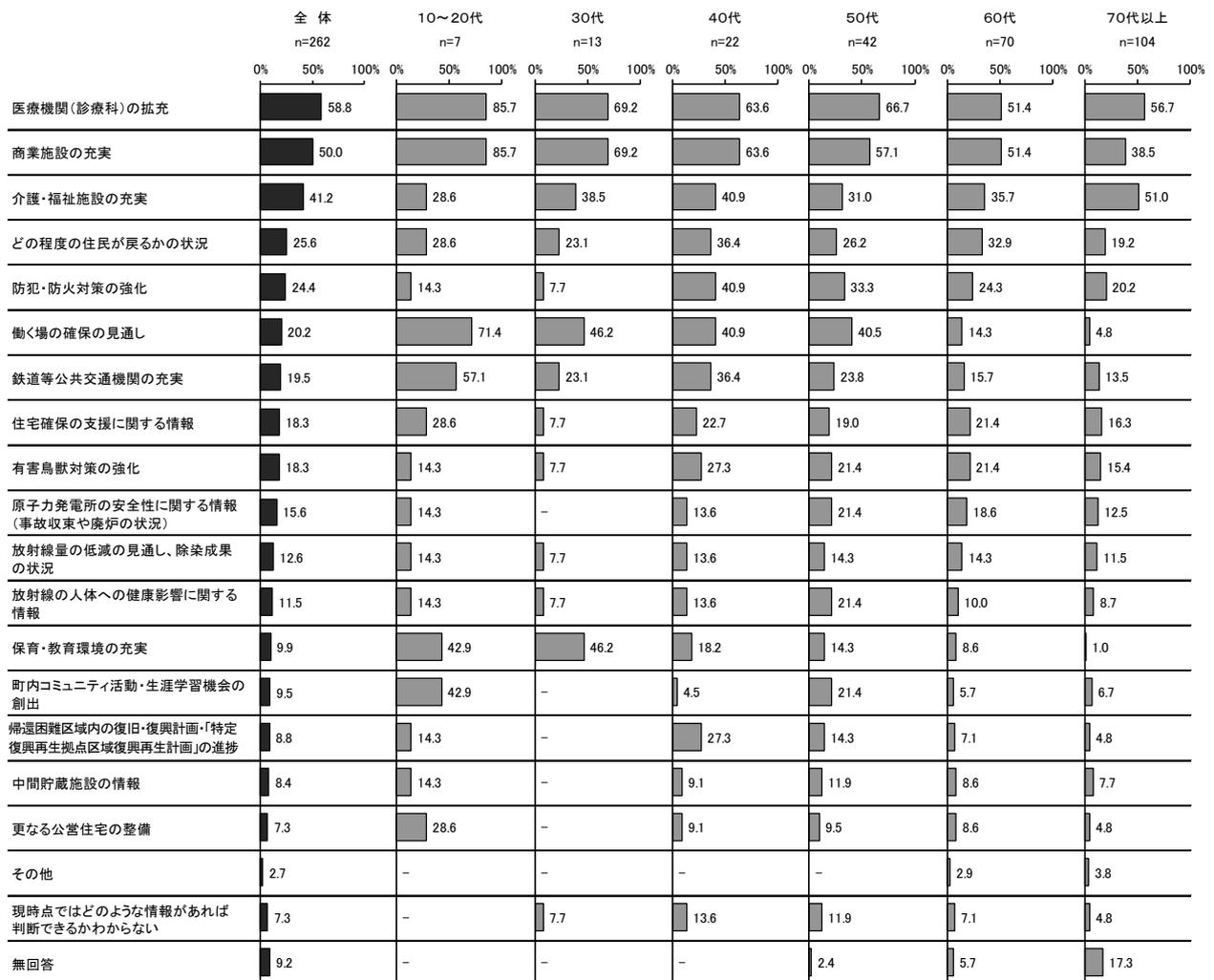
	調査数	【健康にかかわるもの】				【町内の復旧状況に関わるもの】												
		不安が 原子力 発電所 の安全 性に 不安が ある から	水道水 などの 生活用 水の 安全 性に 不安 がある から	放射線 量が 低減 せず 不安 だ から	医療環 境に 不安 があ る から	生活に 必要 な商 業施 設 な どが 不足 して いる から	介護・ 福祉 サー ビス に 不安 があ る から	富岡町 外へ の移 動交 通が 不便 だ から	富岡町 に戻 って も仕 事が なさ そう だ から	道路、 鉄道 等の 交通 が不 安 な から	家が汚 損・劣 化し、 住める 状況 では ない から	営農 など がで きそ うに ない から	公営住 宅が 不足 して いる から	自宅が 帰還 困難 区域 内だ から	富岡町 での 事業 の再開 が 難しい から	保育・ 教育 環境 に不安 がある から		
全 体	262 100.0	53 20.2	38 14.5	30 11.5	119 45.4	89 34.0	74 28.2	53 20.2	51 19.5	33 12.6	26 9.9	17 6.5	17 6.5	14 5.3	13 5.0	9 3.4		
単身世帯：計	68 100.0	12 17.6	9 13.2	8 11.8	27 39.7	26 38.2	16 23.5	17 25.0	18 26.5	10 14.7	4 5.9	3 4.4	10 14.7	2 2.9	1 1.5	1 1.5		
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	26 100.0	4 15.4	5 19.2	3 11.5	13 50.0	16 61.5	7 26.9	11 42.3	13 50.0	7 26.9	2 7.7	2 7.7	4 15.4	1 3.8	1 3.8	1 3.8		
65歳以上	42 100.0	8 19.0	4 9.5	5 11.9	14 33.3	10 23.8	9 21.4	6 14.3	5 11.9	3 7.1	2 4.8	1 2.4	6 14.3	1 2.4	-	-		
女性	26 100.0	3 11.5	-	1 3.8	8 30.8	8 30.8	5 19.2	6 23.1	6 23.1	3 11.5	-	-	2 7.7	1 3.8	-	-		
2人以上の世帯：計	194 100.0	41 21.1	29 14.9	22 11.3	92 47.4	63 32.5	58 29.9	36 18.6	33 17.0	23 11.9	22 11.3	14 7.2	7 3.6	12 6.2	12 6.2	8 4.1		
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	13 100.0	3 23.1	3 23.1	3 23.1	3 23.1	2 15.4	2 15.4	2 15.4	4 30.8	-	-	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	1 7.7		
小学生のいる世帯	15 100.0	1 6.7	2 13.3	1 6.7	4 26.7	5 33.3	4 26.7	4 26.7	4 26.7	2 13.3	1 6.7	2 13.3	-	1 6.7	2 13.3	3 20.0		
中学生のいる世帯	9 100.0	2 22.2	3 33.3	1 11.1	4 44.4	5 55.6	4 44.4	4 44.4	4 44.4	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	2 22.2	1 11.1	3 33.3		
高校生のいる世帯	13 100.0	3 23.1	2 15.4	-	4 30.8	5 38.5	2 15.4	3 23.1	3 23.1	2 15.4	2 15.4	-	-	-	-	1 7.7		
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	144 100.0	30 20.8	22 15.3	16 11.1	64 44.4	49 34.0	40 27.8	31 21.5	32 22.2	18 12.5	20 13.9	8 5.6	3 2.1	8 5.6	8 5.6	8 5.6		
65歳以上のいる世帯	118 100.0	23 19.5	18 15.3	13 11.0	63 53.4	35 29.7	44 37.3	17 14.4	9 7.6	12 10.2	11 9.3	9 7.6	5 4.2	7 5.9	7 5.9	-		
女性のいる世帯	180 100.0	35 19.4	26 14.4	18 10.0	88 48.9	63 35.0	54 30.0	33 18.3	30 16.7	23 12.8	21 11.7	13 7.2	6 3.3	11 6.1	10 5.6	7 3.9		
65歳以上だけの世帯	48 100.0	10 20.8	6 12.5	4 8.3	27 56.3	14 29.2	17 35.4	5 10.4	-	5 10.4	2 4.2	6 12.5	3 6.3	4 8.3	3 6.3	-		
	調査数	【今後の生活に関わるもの】										その他	無回答					
		が避難 先の方 が、生 活利便 性	すでに 生活基 盤がで きて	ないの 住民も 戻りそ うに	だが高 齢者・ 要介護 者のい る	避難先 で仕事 を見つ けてい	鳥獣に よる被 害が心	今の環 境で子 どもの 教育を	あるか ら津波 被害を 受ける 可能性									
全 体	262 100.0	96 36.6	73 27.9	64 24.4	54 20.6	37 14.1	27 10.3	14 5.3	3 1.1	11 4.2	20 7.6							
単身世帯：計	68 100.0	26 38.2	17 25.0	19 27.9	14 20.6	12 17.6	6 8.8	-	1 1.5	5 7.3	9 13.2							
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	26 100.0	11 42.3	8 30.8	6 23.1	2 7.7	10 38.5	5 19.2	-	1 3.8	2 7.7	2 7.7							
65歳以上	42 100.0	15 35.7	9 21.4	13 31.0	12 28.6	2 4.8	1 2.4	-	-	4 9.5	7 16.7							
女性	26 100.0	11 42.3	5 19.2	4 15.4	2 7.7	3 11.5	2 7.7	-	-	3 11.5	6 23.1							
2人以上の世帯：計	194 100.0	70 36.1	56 28.9	45 23.2	40 20.6	25 12.9	21 10.8	14 7.2	2 1.0	7 3.6	11 5.7							
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	13 100.0	2 15.4	4 30.8	2 15.4	-	5 38.5	1 7.7	3 23.1	-	1 7.7	-							
小学生のいる世帯	15 100.0	7 46.7	5 33.3	1 6.7	-	3 20.0	2 13.3	5 33.3	-	-	1 6.7							
中学生のいる世帯	9 100.0	4 44.4	2 22.2	4 44.4	1 11.1	1 11.1	1 11.1	3 33.3	-	-	1 11.1							
高校生のいる世帯	13 100.0	8 61.5	5 38.5	4 30.8	1 7.7	2 15.4	-	6 46.2	-	-	-							
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	144 100.0	55 38.2	47 32.6	29 20.1	24 16.7	25 17.4	17 11.8	14 9.7	2 1.4	6 4.2	7 4.9							
65歳以上のいる世帯	118 100.0	38 32.2	22 18.6	29 24.6	35 29.7	4 3.4	10 8.5	-	1 0.8	4 3.4	8 6.8							
女性のいる世帯	180 100.0	67 37.2	54 30.0	43 23.9	35 19.4	24 13.3	21 11.7	14 7.8	2 1.1	7 3.9	9 5.0							
65歳以上だけの世帯	48 100.0	15 31.3	9 18.8	15 31.3	16 33.3	-	4 8.3	-	-	1 2.1	4 8.3							

### 3-4-24 富岡町への帰還を判断するために必要なこと

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問22 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。（〇はいくつでも）

<図表3-4-24-1 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（年齢別）>



III 調査結果（全項目）

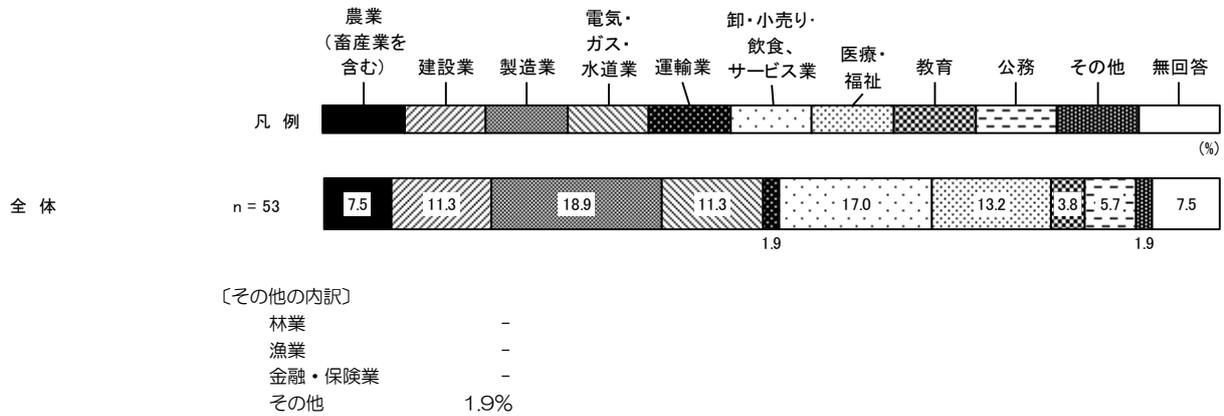
<図表3-4-24-2 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（現在の世帯構成別）>

	調査数	医療機関（診療科）の拡充	商業施設の充実	介護・福祉施設の充実	どの程度の住民が戻るかの状況	防犯・防火対策の強化	働く場の確保の見直し	鉄道等公共交通機関の充実	住宅確保の支援に関する情報	有害鳥獣対策の強化	原子力発電所の安全性に関する情報（事故収束や廃炉の状況）
全体	262 100.0	154 58.8	131 50.0	108 41.2	67 25.6	64 24.4	53 20.2	51 19.5	48 18.3	48 18.3	41 15.6
単身世帯：計	68 100.0	35 51.5	31 45.6	25 36.8	16 23.5	14 20.6	14 20.6	12 17.6	14 20.6	10 14.7	9 13.2
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	26 100.0	20 76.9	17 65.4	11 42.3	10 38.5	8 30.8	13 50.0	7 26.9	7 26.9	7 26.9	4 15.4
65歳以上	42 100.0	15 35.7	14 33.3	14 33.3	6 14.3	6 14.3	1 2.4	5 11.9	7 16.7	3 7.1	5 11.9
女性	26 100.0	9 34.6	9 34.6	8 30.8	5 19.2	4 15.4	3 11.5	4 15.4	3 11.5	3 11.5	2 7.7
2人以上の世帯：計	194 100.0	119 61.3	100 51.5	83 42.8	51 26.3	50 25.8	39 20.1	39 20.1	34 17.5	38 19.6	32 16.5
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	13 100.0	8 61.5	7 53.8	4 30.8	3 23.1	1 7.7	5 38.5	3 23.1	1 7.7	-	1 7.7
小学生のいる世帯	15 100.0	9 60.0	6 40.0	7 46.7	4 26.7	4 26.7	5 33.3	5 33.3	1 6.7	4 26.7	-
中学生のいる世帯	9 100.0	5 55.6	5 55.6	3 33.3	4 44.4	3 33.3	4 44.4	3 33.3	3 33.3	3 33.3	2 22.2
高校生のいる世帯	13 100.0	9 69.2	7 53.8	3 23.1	4 30.8	3 23.1	4 30.8	2 15.4	2 15.4	2 15.4	4 30.8
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	144 100.0	88 61.1	80 55.6	60 41.7	37 25.7	40 27.8	37 25.7	31 21.5	27 18.8	29 20.1	22 15.3
65歳以上のいる世帯	118 100.0	75 63.6	55 46.6	59 50.0	28 23.7	28 23.7	12 10.2	21 17.8	21 17.8	21 18.6	19 16.1
女性のいる世帯	180 100.0	115 63.9	97 53.9	78 43.3	48 26.7	48 26.7	34 18.9	37 20.6	33 18.3	36 20.0	29 16.1
65歳以上だけの世帯	48 100.0	30 62.5	19 39.6	23 47.9	13 27.1	10 20.8	2 4.2	7 14.6	7 14.6	9 18.8	9 18.8
	調査数	除放射線成果の状況の見直し、	開放放射線の人体への健康影響に	保育・教育環境の充実	学習機会創出	復興計画「復興再生計画」の進捗	復興計画「復興再生計画」の進捗	復興計画「復興再生計画」の進捗	復興計画「復興再生計画」の進捗	復興計画「復興再生計画」の進捗	復興計画「復興再生計画」の進捗
全体	262 100.0	33 12.6	30 11.5	26 9.9	25 9.5	23 8.8	22 8.4	19 7.3	7 2.7	19 7.3	24 9.2
単身世帯：計	68 100.0	9 13.2	7 10.3	3 4.4	6 8.8	4 5.9	5 7.4	11 16.2	4 5.9	5 7.4	13 19.1
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）	26 100.0	4 15.4	5 19.2	3 11.5	3 11.5	3 11.5	3 11.5	5 19.2	1 3.8	1 3.8	1 3.8
65歳以上	42 100.0	5 11.9	2 4.8	-	1 2.4	1 2.4	2 4.8	6 14.3	3 7.1	4 9.5	12 28.6
女性	26 100.0	1 3.8	2 7.7	1 3.8	3 11.5	3 11.5	2 7.7	2 7.7	1 3.8	3 11.5	9 34.6
2人以上の世帯：計	194 100.0	24 12.4	23 11.9	23 11.9	19 9.8	19 9.8	17 8.8	8 4.1	3 1.5	14 7.2	11 5.7
未就学児（小学校入学前）のいる世帯	13 100.0	3 23.1	2 15.4	6 46.2	-	-	1 7.7	1 7.7	-	1 7.7	-
小学生のいる世帯	15 100.0	2 13.3	2 13.3	7 46.7	-	-	-	-	-	2 13.3	1 6.7
中学生のいる世帯	9 100.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	2 22.2	2 22.2	2 22.2	-	-	-	1 11.1
高校生のいる世帯	13 100.0	2 15.4	3 23.1	-	1 7.7	3 23.1	2 15.4	-	-	3 23.1	-
15歳以上65歳未満（中学生・高校生を除く）のいる世帯	144 100.0	18 12.5	17 11.8	23 16.0	15 10.4	17 11.8	13 9.0	6 4.2	2 1.4	12 8.3	5 3.5
65歳以上のいる世帯	118 100.0	14 11.9	11 9.3	5 4.2	10 8.5	9 7.6	11 9.3	5 4.2	2 1.7	5 4.2	10 8.5
女性のいる世帯	180 100.0	22 12.2	22 12.2	21 11.7	19 10.6	18 10.0	16 8.9	8 4.4	3 1.7	13 7.2	9 5.0
65歳以上だけの世帯	48 100.0	5 10.4	6 12.5	-	4 8.3	2 4.2	4 8.3	2 4.2	1 2.1	2 4.2	6 12.5

### 3-4-25 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】  
 問22-1 どのような業種の仕事を希望しますか。（〇は1つ）

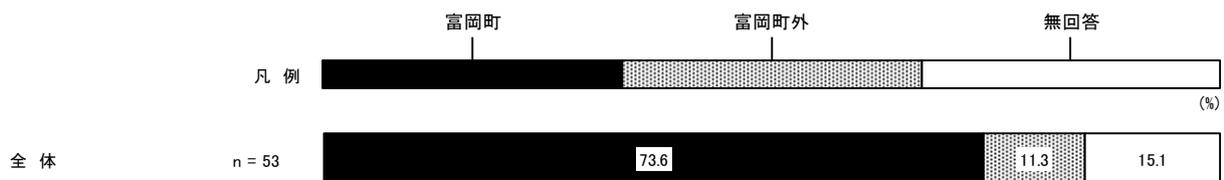
<図表3-4-25 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種>



### 3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】  
 問22-2 仕事の場所（勤務先）はどこを希望しますか。（〇は1つ）

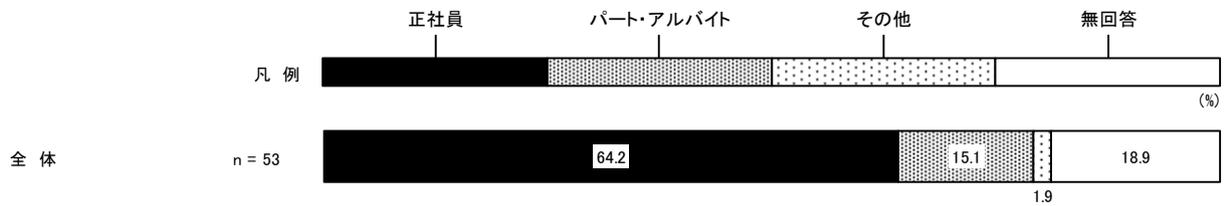
<図表3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所>



### 3-4-27 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】  
問22-3 どのような就労形態を希望しますか。（〇は1つ）

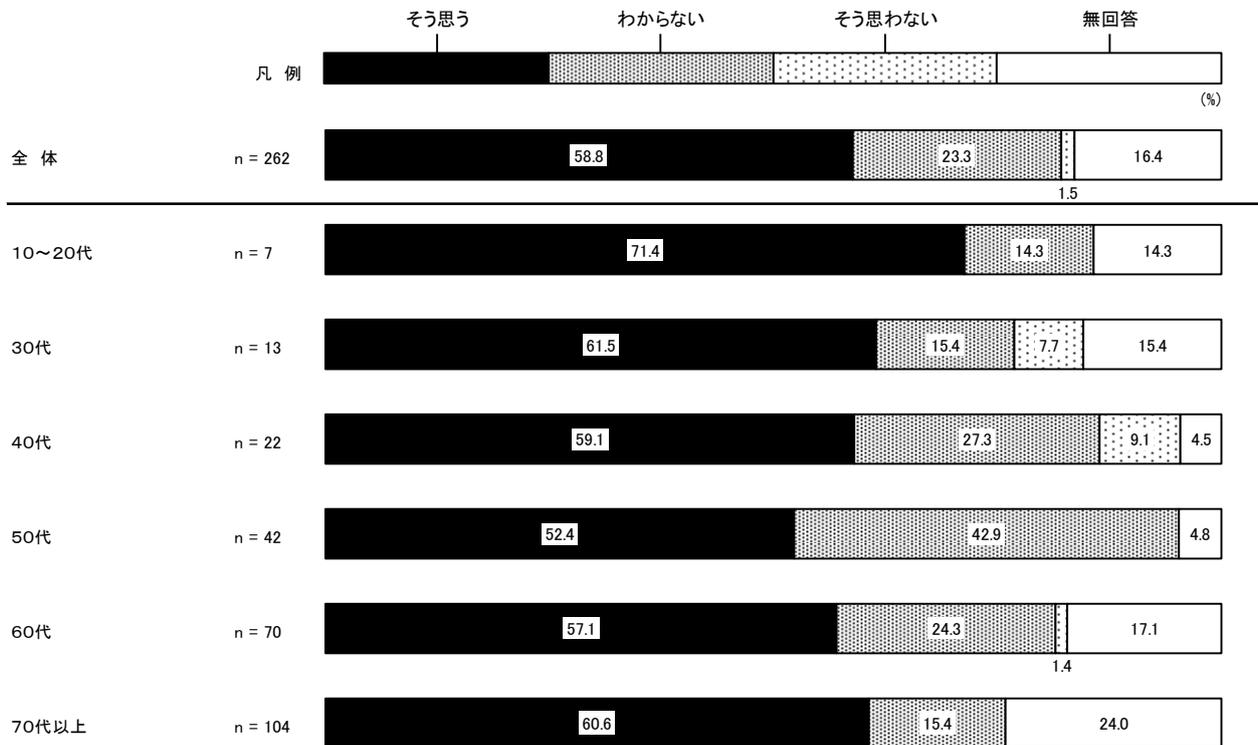
<図表3-4-27 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態>



3-4-28 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】  
 問23 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

<図表3-4-28-1 富岡町との「つながり」を保ちたいか  
 〔まだ帰還の判断がつかない方〕（年齢別）>



### Ⅲ 調査結果（全項目）

＜図表3-4-28-2 富岡町との「つながり」を保ちたいか  
〔まだ帰還の判断がつかない方〕（現在の世帯構成別）＞

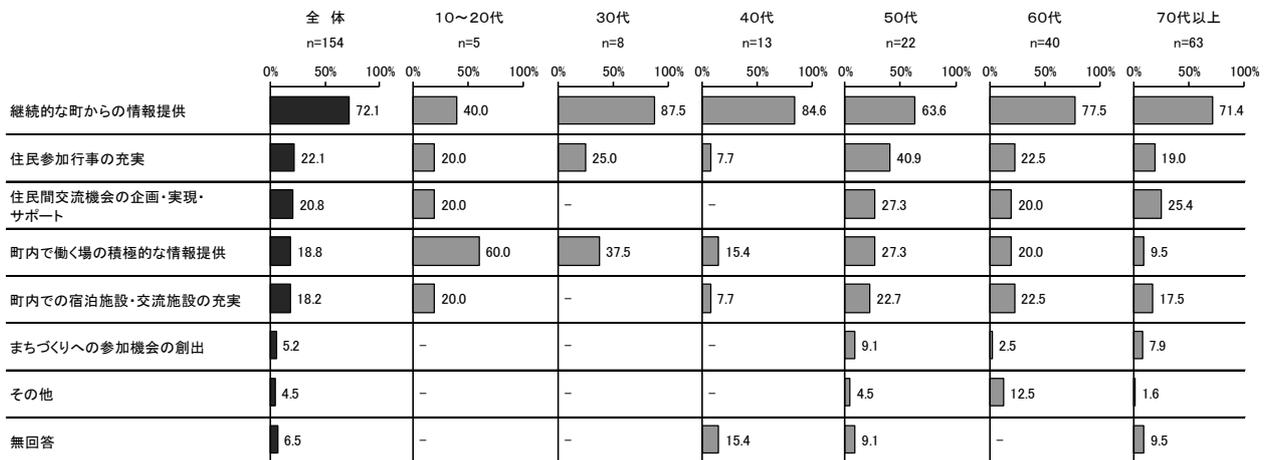
	調査数	そう思う	わからない	そう思わない	無回答
全体	262 100.0	154 58.8	61 23.3	4 1.5	43 16.4
単身世帯:計	68 100.0	30 44.1	21 30.9	-	17 25.0
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	26 100.0	9 34.6	13 50.0	-	4 15.4
65歳以上	42 100.0	21 50.0	8 19.0	-	13 31.0
女性	26 100.0	13 50.0	7 26.9	-	6 23.1
2人以上の世帯:計	194 100.0	124 63.9	40 20.6	4 2.1	26 13.4
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	13 100.0	10 76.9	2 15.4	-	1 7.7
小学生のいる世帯	15 100.0	9 60.0	3 20.0	1 6.7	2 13.3
中学生のいる世帯	9 100.0	4 44.4	3 33.3	1 11.1	1 11.1
高校生のいる世帯	13 100.0	8 61.5	4 30.8	1 7.7	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	144 100.0	94 65.3	31 21.5	4 2.8	15 10.4
65歳以上のいる世帯	118 100.0	75 63.6	22 18.6	-	21 17.8
女性のいる世帯	180 100.0	114 63.3	39 21.7	3 1.7	24 13.3
65歳以上だけの世帯	48 100.0	29 60.4	8 16.7	-	11 22.9

3-4-29 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問23で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問23-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-29-1 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕（年齢別）＞



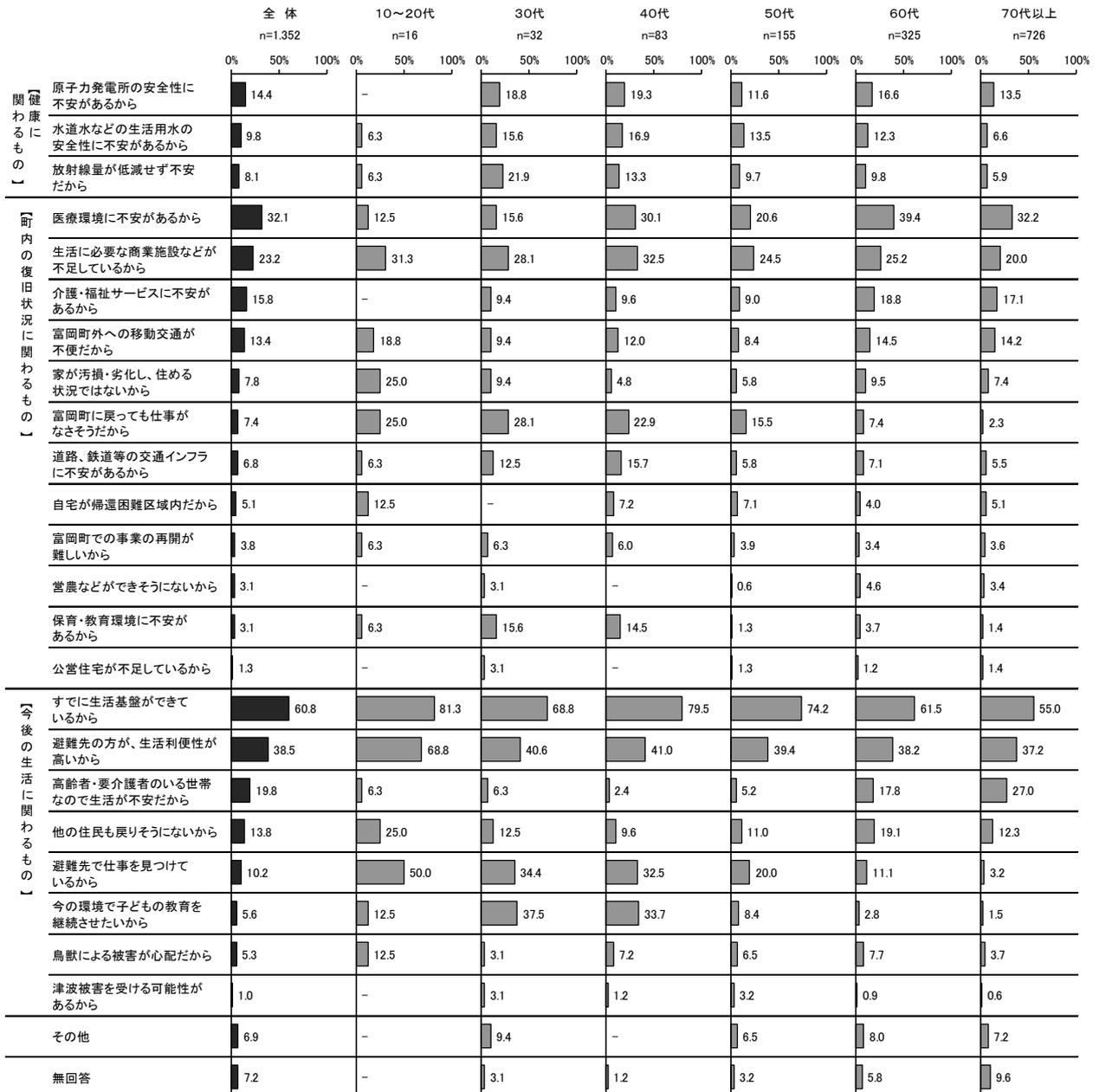
＜図表3-4-29-2 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕（現在の世帯構成別）＞

	調査数	まちづくりへの参加機会の創出	住民参加行事の充実	町内で働く場の積極的な情報提供	町内での宿泊施設・交流施設の充実	継続的な町からの情報提供	住民間交流機会の企画・実現・サポート	その他	無回答
全体	154	8	34	29	28	111	32	7	10
	100.0	5.2	22.1	18.8	18.2	72.1	20.8	4.5	6.5
単身世帯:計	30	2	7	8	8	22	7	3	2
	100.0	6.7	23.3	26.7	26.7	73.3	23.3	10.0	6.7
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	9	1	1	4	4	6	1	2	1
	100.0	11.1	11.1	44.4	44.4	66.7	11.1	22.2	11.1
65歳以上	21	1	6	4	4	16	6	1	1
	100.0	4.8	28.6	19.0	19.0	76.2	28.6	4.8	4.8
女性	13	1	2	2	3	10	2	1	1
	100.0	7.7	15.4	15.4	23.1	76.9	15.4	7.7	7.7
2人以上の世帯:計	124	6	27	21	20	89	25	4	8
	100.0	4.8	21.8	16.9	16.1	71.8	20.2	3.2	6.5
未就学児 (小学校入学前) のいる世帯	10	1	3	2	1	10	3	-	-
	100.0	10.0	30.0	20.0	10.0	100.0	30.0	-	-
小学生のいる世帯	9	-	1	2	-	8	1	-	-
	100.0	-	11.1	22.2	-	88.9	11.1	-	-
中学生のいる世帯	4	-	2	1	-	4	1	-	-
	100.0	-	50.0	25.0	-	100.0	25.0	-	-
高校生のいる世帯	8	-	2	-	-	7	1	-	-
	100.0	-	25.0	-	-	87.5	12.5	-	-
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く) のいる世帯	94	4	24	20	13	67	16	2	7
	100.0	4.3	25.5	21.3	13.8	71.3	17.0	2.1	7.4
65歳以上のいる世帯	75	4	15	6	14	52	18	4	6
	100.0	5.3	20.0	8.0	18.7	69.3	24.0	5.3	8.0
女性のいる世帯	114	6	26	18	19	81	25	4	6
	100.0	5.3	22.8	15.8	16.7	71.1	21.9	3.5	5.3
65歳以上のだけの世帯	29	2	3	1	7	21	9	2	1
	100.0	6.9	10.3	3.4	24.1	72.4	31.0	6.9	3.4

3-4-30 富岡町に帰還できない・帰還しない理由

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】  
 問24 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。  
 （〇はいくつでも）

<図表3-4-30-1 富岡町に帰還できない・帰還しない理由（年齢別）>



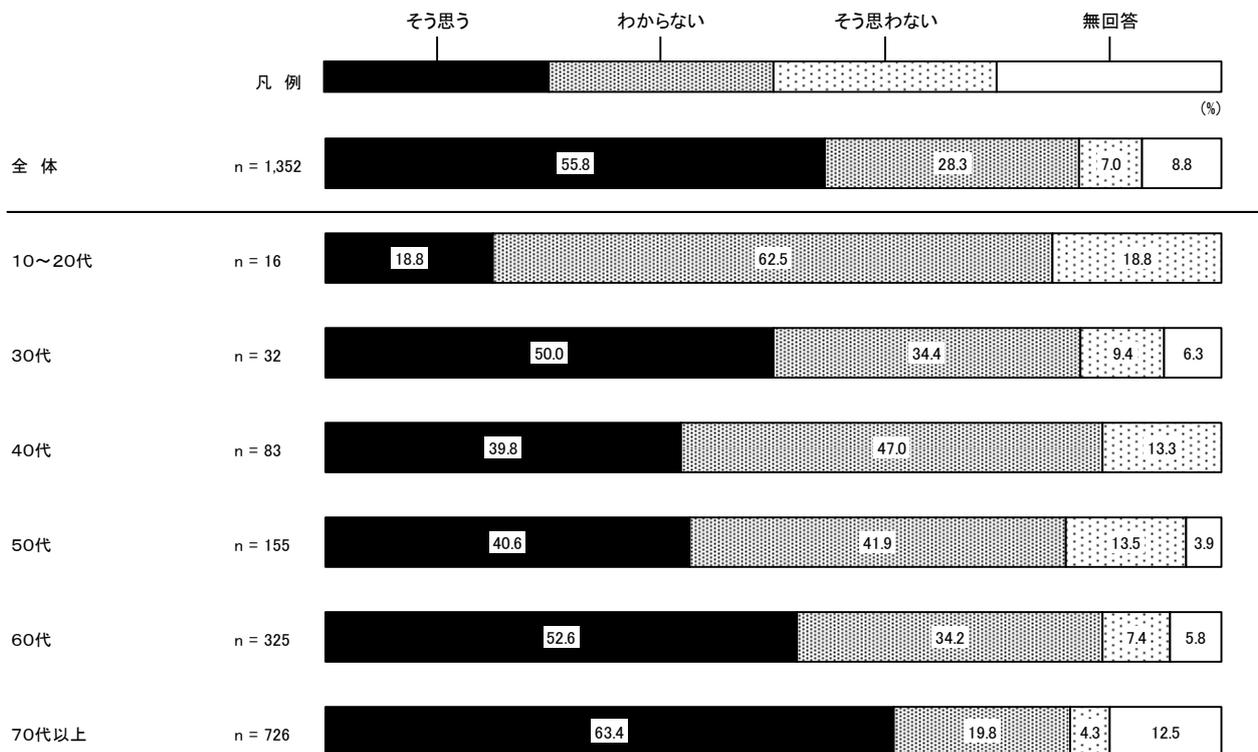
<図表3-4-30-2 富岡町に帰還できない・帰還しない理由(現在の世帯構成別)>

	調査数	【健康にかかわるもの】				【町内の復旧状況に関わるもの】											
		不安があるから	水道水などの生活用水の安全性に不安があるから	放射線量が低減せず不安だから	医療環境に不安があるから	生活に必要な商業施設などが不足しているから	介護・福祉サービスに不安があるから	富岡町外への移動交通が不便だから	家が汚損・劣化し、住める状況ではないから	富岡町に戻っても仕事がなさそうだから	道路、鉄道等の交通の不安があるから	自宅が帰還困難区域内だから	富岡町での事業の再開が難しいから	営農などができそうにないから	保育・教育環境に不安があるから	公営住宅が不足しているから	
全体	1352 100.0	195 14.4	132 9.8	110 8.1	434 32.1	313 23.2	213 15.8	181 13.4	105 7.8	100 7.4	92 6.8	69 5.1	52 3.8	42 3.1	42 3.1	18 1.3	
単身世帯:計	350 100.0	46 13.1	36 10.3	26 7.4	107 30.6	83 23.7	60 17.1	60 17.1	26 7.4	25 7.1	33 9.4	18 5.1	6 1.7	8 2.3	4 1.1	12 3.4	
15歳以上65歳未満(中学生・高校生を除く)	85 100.0	16 18.8	12 14.1	12 14.1	20 23.5	24 28.2	10 11.8	13 15.3	7 8.2	21 24.7	9 10.6	9 10.6	1 1.2	1 1.2	2 2.4	2 2.4	
65歳以上	265 100.0	30 11.3	24 9.1	14 5.3	87 32.8	59 22.3	50 18.9	47 17.7	19 7.2	4 1.5	24 9.1	9 3.4	5 1.9	7 2.6	2 0.8	10 3.8	
女性	206 100.0	23 11.2	19 9.2	11 5.3	59 28.6	44 21.4	28 13.6	36 17.5	16 7.8	13 6.3	15 7.3	12 5.8	4 1.9	3 1.5	1 0.5	4 1.9	
2人以上の世帯:計	1001 100.0	149 14.9	96 9.6	84 8.4	327 32.7	229 22.9	153 15.3	120 12.0	79 7.9	74 7.4	59 5.9	51 5.1	46 4.6	34 3.4	38 3.8	6 0.6	
未就学児(小学校入学前)のいる世帯	70 100.0	13 18.6	8 11.4	8 11.4	16 22.9	18 25.7	11 15.7	10 14.3	5 7.1	11 15.7	6 8.6	2 2.9	2 2.9	2 2.9	9 12.9	-	
小学生のいる世帯	82 100.0	9 11.0	9 11.0	7 8.5	17 20.7	17 20.7	6 7.3	5 6.1	3 3.7	8 9.8	5 6.1	1 1.2	5 6.1	1 1.2	10 12.2	-	
中学生のいる世帯	46 100.0	3 6.5	3 6.5	3 6.5	11 23.9	8 17.4	5 10.9	4 8.7	2 4.3	4 8.7	4 8.7	1 2.2	1 2.2	1 2.2	4 8.7	-	
高校生のいる世帯	59 100.0	6 10.2	7 11.9	6 10.2	13 22.0	14 23.7	6 10.2	4 6.8	1 1.7	8 13.6	8 13.6	3 5.1	6 10.2	1 1.7	6 10.2	1 1.7	
15歳以上65歳未満(中学生・高校生を除く)のいる世帯	660 100.0	95 14.4	70 10.6	60 9.1	195 29.5	146 22.1	91 13.8	76 11.5	45 6.8	63 9.5	45 6.8	30 4.5	33 5.0	20 3.0	33 5.0	3 0.5	
65歳以上のいる世帯	755 100.0	119 15.8	62 8.2	55 7.3	259 34.3	165 21.9	130 17.2	94 12.5	59 7.8	31 4.1	37 4.9	41 5.4	31 4.1	31 4.1	17 2.3	4 0.5	
女性のいる世帯	986 100.0	149 15.1	96 9.7	83 8.4	323 32.8	227 23.0	152 15.4	120 12.2	77 7.8	71 7.2	59 6.0	51 5.2	46 4.7	34 3.4	38 3.9	6 0.6	
65歳以上だけの世帯	333 100.0	54 16.2	26 7.8	24 7.2	130 39.0	82 24.6	61 18.3	43 12.9	32 9.6	10 3.0	14 4.2	20 6.0	13 3.9	14 4.2	5 1.5	3 0.9	
	調査数	【今後の生活に関わるもの】										その他	無回答				
		いすてに生活基盤ができてから	が避難先の方が高齢者の方で、生活利便性が低いから	高齢者・要介護者のいる世帯から	他の住民も戻りそうにないから	避難先で仕事をみつけているから	継続させたいから	今の環境で子どもの教育を	鳥獣による被害が心配だから	津波被害を受ける可能性があるから							
全体	1352 100.0	822 60.8	520 38.5	268 19.8	187 13.8	138 10.2	76 5.6	71 5.3	14 1.0	93 6.9	97 7.2						
単身世帯:計	350 100.0	168 48.0	126 36.0	74 21.1	51 14.6	27 7.7	2 0.6	22 6.3	3 0.9	44 12.6	25 7.1						
15歳以上65歳未満(中学生・高校生を除く)	85 100.0	52 61.2	37 43.5	6 7.1	11 12.9	20 23.5	1 1.2	7 8.2	2 2.4	8 9.4	2 2.4						
65歳以上	265 100.0	116 43.8	89 33.6	68 25.7	40 15.1	7 2.6	1 0.4	15 5.7	1 0.4	36 13.6	23 8.7						
女性	206 100.0	97 47.1	72 35.0	51 24.8	29 14.1	17 8.3	2 1.0	14 6.8	-	28 13.6	18 8.7						
2人以上の世帯:計	1001 100.0	654 65.3	394 39.4	194 19.4	136 13.6	111 11.1	74 7.4	49 4.9	11 1.1	49 4.9	72 7.2						
未就学児(小学校入学前)のいる世帯	70 100.0	46 65.7	31 44.3	11 15.7	14 20.0	12 17.1	24 34.3	3 4.3	-	5 7.1	5 7.1						
小学生のいる世帯	82 100.0	62 75.6	26 31.7	4 4.9	8 9.8	10 12.2	29 35.4	4 4.9	1 1.2	3 3.7	3 3.7						
中学生のいる世帯	46 100.0	32 69.6	16 34.8	2 4.3	3 6.5	10 21.7	17 37.0	2 4.3	-	2 4.3	3 6.5						
高校生のいる世帯	59 100.0	45 76.3	27 45.8	6 10.2	5 8.5	18 30.5	19 32.2	3 5.1	-	2 3.4	8 13.6						
15歳以上65歳未満(中学生・高校生を除く)のいる世帯	660 100.0	446 67.6	251 38.0	90 13.6	88 13.3	95 14.4	71 10.8	34 5.2	8 1.2	29 4.4	50 7.6						
65歳以上のいる世帯	755 100.0	461 61.1	294 38.9	186 24.6	103 13.6	45 6.0	18 2.4	35 4.6	6 0.8	49 5.2	66 8.7						
女性のいる世帯	986 100.0	646 65.5	391 39.7	192 19.5	135 13.7	110 11.2	74 7.5	49 5.0	11 1.1	49 5.0	71 7.2						
65歳以上だけの世帯	333 100.0	206 61.9	141 42.3	103 30.9	47 14.1	16 4.8	3 0.9	15 4.5	3 0.9	19 5.7	18 5.4						

3-4-31 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】  
 問25 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

<図表3-4-31-1 富岡町との「つながり」を保ちたいか  
 〔帰還できない方、帰還しない方〕（年齢別）>



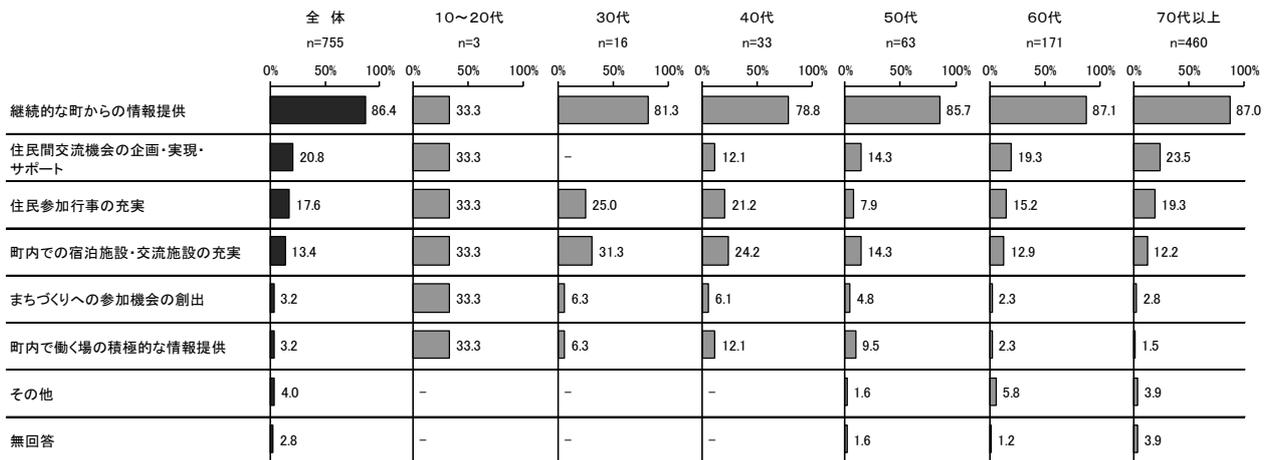
<図表3-4-31-2 富岡町との「つながり」を保ちたいか  
〔帰還できない方、帰還しない方〕(現在の世帯構成別) >

	調査数	そう思う	わからない	そう思わない	無回答
全体	1352 100.0	755 55.8	383 28.3	95 7.0	119 8.8
単身世帯:計	350 100.0	191 54.6	109 31.1	20 5.7	30 8.6
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	85 100.0	25 29.4	45 52.9	14 16.5	1 1.2
65歳以上	265 100.0	166 62.6	64 24.2	6 2.3	29 10.9
女性	206 100.0	120 58.3	60 29.1	7 3.4	19 9.2
2人以上の世帯:計	1001 100.0	564 56.3	274 27.4	74 7.4	89 8.9
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	70 100.0	38 54.3	23 32.9	2 2.9	7 10.0
小学生のいる世帯	82 100.0	48 58.5	24 29.3	5 6.1	5 6.1
中学生のいる世帯	46 100.0	26 56.5	13 28.3	3 6.5	4 8.7
高校生のいる世帯	59 100.0	27 45.8	20 33.9	5 8.5	7 11.9
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	660 100.0	356 53.9	198 30.0	52 7.9	54 8.2
65歳以上のいる世帯	755 100.0	445 58.9	176 23.3	51 6.8	83 11.0
女性のいる世帯	986 100.0	555 56.3	271 27.5	72 7.3	88 8.9
65歳以上の世帯	333 100.0	207 62.2	74 22.2	22 6.6	30 9.0

### 3-4-32 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問25で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】  
問25-1 町との「つながり」を保つためにどのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-32-1 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策  
〔帰還できない方、帰還しない方〕（年齢別）＞



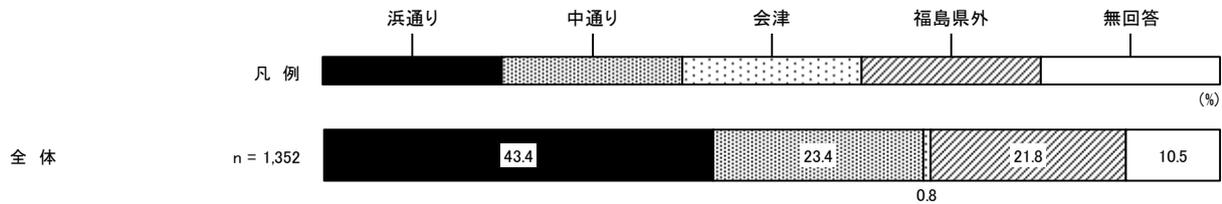
＜図表3-4-32-2 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策  
〔帰還できない方、帰還しない方〕（現在の世帯構成別）＞

	調査数	継続的な町からの情報提供	住民間交流機会の企画・実現・サポート	住民参加行事の充実	町内での宿泊施設・交流施設の充実	まちづくりへの参加機会の創出	町内で働く場の積極的な情報提供	その他	無回答
全体	755	86.4	20.8	17.6	13.4	3.2	3.2	4.0	2.8
単身世帯：計	191	86.9	22.0	15.2	13.1	3.7	3.7	3.1	3.1
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	25	84.0	32.0	4.0	4.0	8.0	16.0	-	-
65歳以上	166	87.3	20.5	16.9	14.5	3.0	1.8	3.6	3.6
女性	120	83.3	25.0	17.5	17.5	4.2	1.7	1.7	4.2
2人以上の世帯：計	564	86.2	20.4	18.4	13.5	3.0	3.0	4.3	2.7
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	38	89.5	15.8	28.9	21.1	5.3	2.6	2.6	-
小学生のいる世帯	48	72.9	20.8	27.1	22.9	4.2	6.3	-	-
中学生のいる世帯	26	84.6	15.4	15.4	11.5	-	-	7.7	-
高校生のいる世帯	27	92.6	11.1	14.8	18.5	-	7.4	3.7	-
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	356	85.7	17.1	16.9	13.5	3.1	3.9	2.8	3.4
65歳以上のいる世帯	445	87.0	22.5	18.7	12.1	2.7	1.8	4.7	3.1
女性のいる世帯	555	86.1	20.5	18.7	13.7	3.1	2.7	4.3	2.7
65歳以上だけの世帯	207	87.0	26.1	21.3	13.5	2.9	1.4	6.8	1.4

### 3-4-33 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】  
 問26 帰還しない場合に、今後、居住を希望する（既に居住している場合を含む）地域はどちらですか。（〇は1つ）

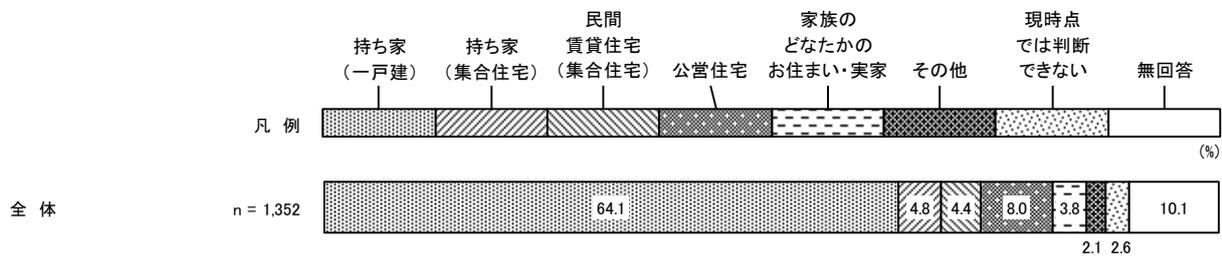
<図表3-4-33 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域>



### 3-4-34 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】  
 問27 今後のお住まいとして、検討する（既に居住している場合を含む）住宅はどのような形態ですか。（〇は1つ）

<図表3-4-34 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態>



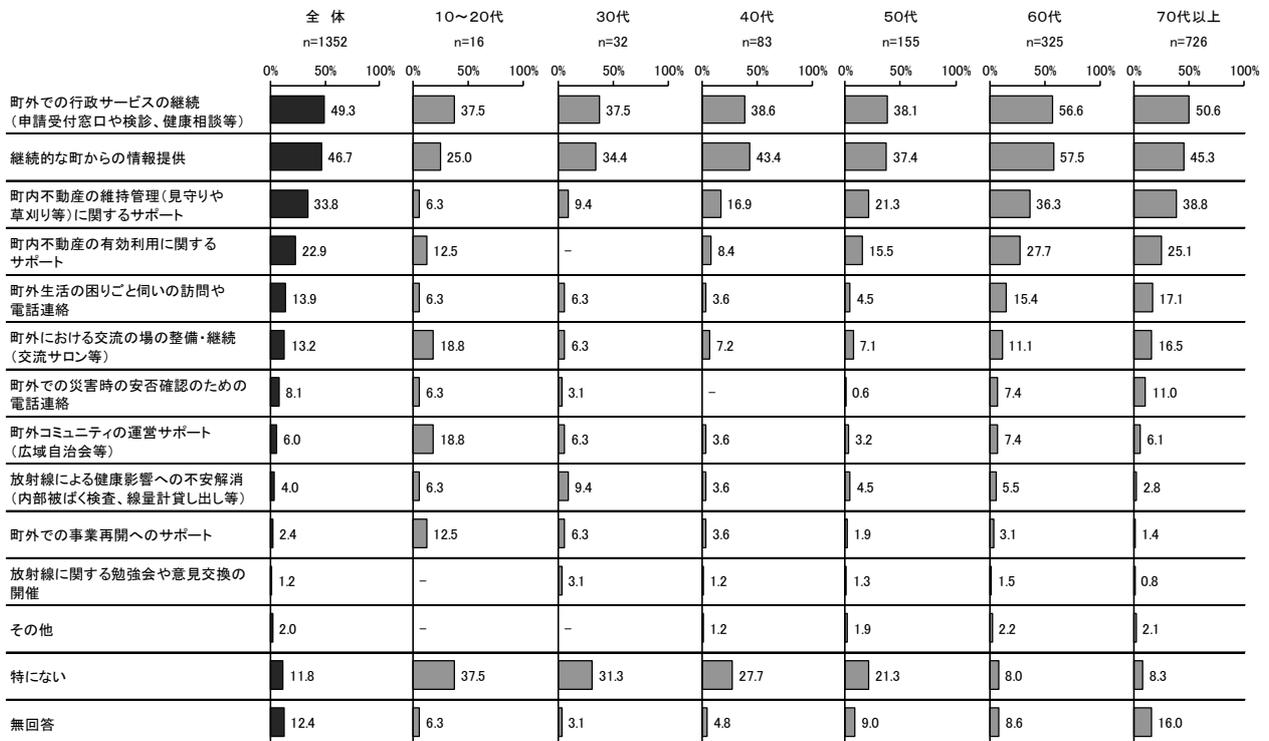
〔その他の内訳〕

民間賃貸住宅（一戸建）	0.5%
給与住宅（社宅、公務員宿舎など）	0.4%
親戚・知人宅	0.6%
その他	0.6%

3-4-35 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】  
 問28 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

<図表3-4-35-1 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策（年齢別）>



<図表3-4-35-2 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策（現在の世帯構成別）>

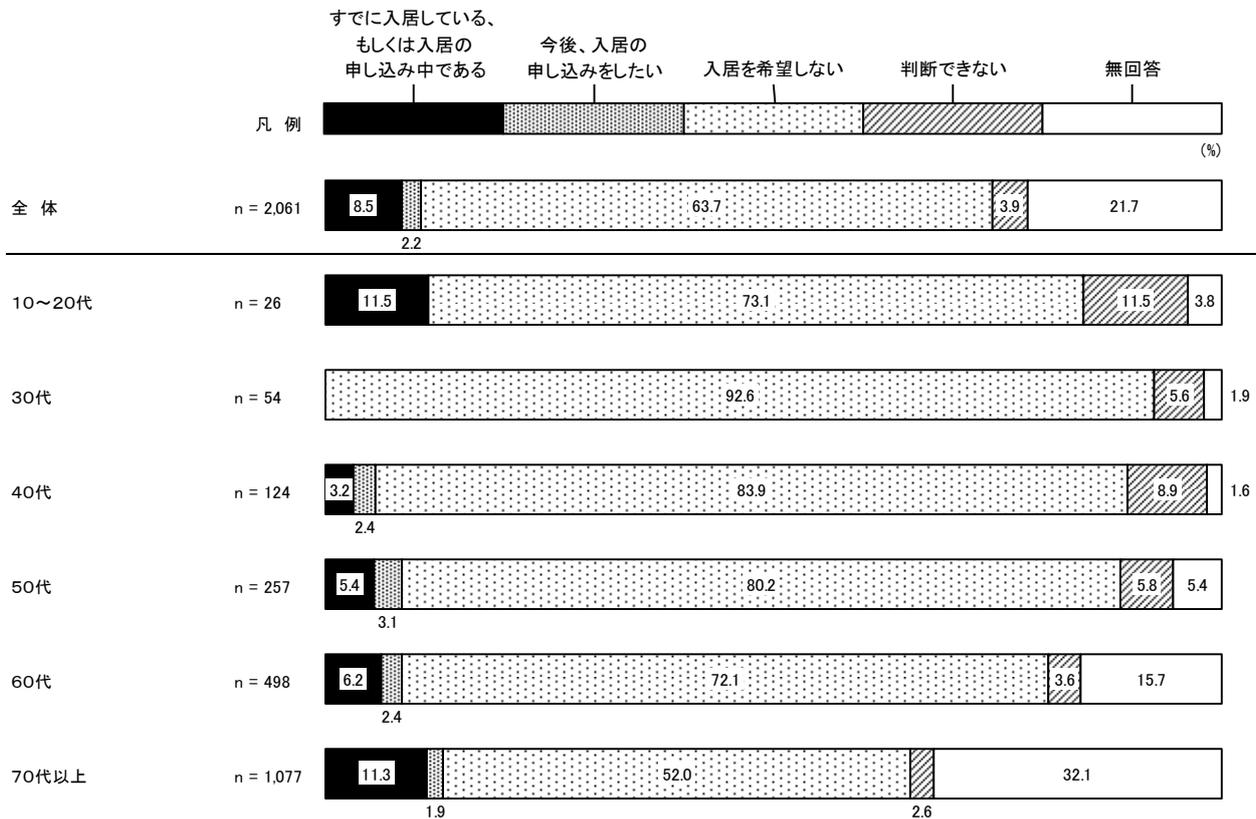
	調査数	相談等（町外での行政サービス窓口や検診、健康相談等）	継続的な町からの情報提供	町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート	町内不動産の有効利用に関するサポート	町外生活の困りごと何いの訪問や電話連絡	町外における交流の場の整備・継続（交流サロン等）	町外での災害時の安否確認のための電話連絡	サポート（広域自治会等）	線量計貸し出し等（放射線による健康影響への不安解消（内部被ばく検査、線量計貸し出し等））	町外での事業再開へのサポート	放射線に関する勉強会や意見交換の開催	その他	特にない	無回答
全体	1352 100.0	666 49.3	632 46.7	457 33.8	309 22.9	188 13.9	178 13.2	109 8.1	81 6.0	54 4.0	32 2.4	16 1.2	27 2.0	160 11.8	167 12.4
単身世帯:計	350 100.0	174 49.7	151 43.1	106 30.3	58 16.6	65 18.6	51 14.6	32 9.1	26 7.4	15 4.3	11 3.1	3 0.9	9 2.6	39 11.1	52 14.9
15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	85 100.0	34 40.0	36 42.4	15 17.6	7 8.2	7 8.2	9 10.6	1 1.2	6 7.1	6 7.1	6 7.1	-	5 5.9	19 22.4	6 7.1
65歳以上	265 100.0	140 52.8	115 43.4	91 34.3	51 19.2	58 21.9	42 15.8	31 11.7	20 7.5	9 3.4	5 1.9	3 1.1	4 1.5	20 7.5	46 17.4
女性	206 100.0	101 49.0	86 41.7	61 29.6	30 14.6	38 18.4	37 18.0	18 8.7	16 7.8	8 3.9	3 1.5	1 0.5	6 2.9	19 9.2	35 17.0
2人以上の世帯:計	1001 100.0	492 49.2	481 48.1	351 35.1	251 25.1	123 12.3	127 12.7	77 7.7	55 5.5	39 3.9	21 2.1	13 1.3	18 1.8	120 12.0	115 11.5
未就学児(小学校入学前)の いる世帯	70 100.0	29 41.4	31 44.3	19 27.1	11 15.7	4 5.7	4 5.7	4 5.7	2 2.9	1 1.4	3 4.3	-	1 1.4	12 17.1	8 11.4
小学生のいる世帯	82 100.0	34 41.5	34 41.5	20 24.4	14 17.1	2 2.4	7 8.5	3 3.7	4 4.9	1 1.2	2 2.4	1 1.2	1 1.2	14 17.1	7 8.5
中学生のいる世帯	46 100.0	20 43.5	19 41.3	14 30.4	12 26.1	1 2.2	4 8.7	2 4.3	2 4.3	2 4.3	3 6.5	1 2.2	2 4.3	6 13.0	6 13.0
高校生のいる世帯	59 100.0	23 39.0	24 40.7	15 25.4	10 16.9	3 5.1	1 1.7	1 1.7	1 1.7	2 3.4	5 8.5	2 3.4	-	10 16.9	8 13.6
15歳以上65歳未満(中学生・ 高校生を除く)のいる世帯	660 100.0	321 48.6	312 47.3	211 32.0	156 23.6	64 9.7	70 10.6	42 6.4	33 5.0	35 5.3	16 2.4	11 1.7	11 1.7	87 13.2	72 10.9
65歳以上のいる世帯	755 100.0	379 50.2	375 49.7	299 39.6	212 28.1	111 14.7	108 14.3	74 9.8	45 6.0	25 3.3	12 1.6	9 1.2	16 2.1	73 9.7	98 13.0
女性のいる世帯	986 100.0	483 49.0	475 48.2	347 35.2	251 25.5	120 12.2	127 12.9	77 7.8	53 5.4	39 4.0	21 2.1	13 1.3	18 1.8	118 12.0	113 11.5
65歳以上だけの世帯	333 100.0	168 50.5	168 50.5	138 41.4	93 27.9	59 17.7	57 17.1	35 10.5	22 6.6	4 1.2	5 1.5	2 0.6	7 2.1	33 9.9	38 11.4

### 3-5 復興公営住宅についての世帯の意見

#### 3-5-1 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向

問29 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向について教えてください。（〇は1つ）

<図表3-5-1-1 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向（年齢別）>



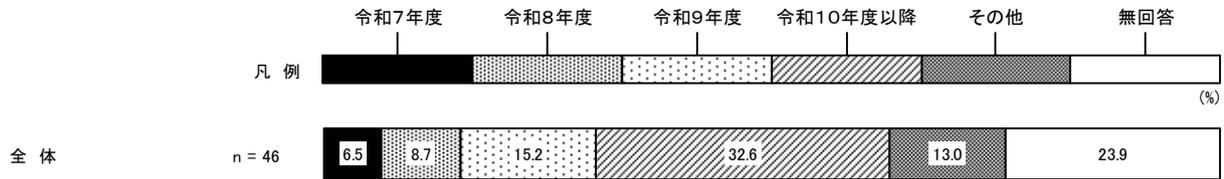
<図表3-5-1-2 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向（現在の世帯構成別）>

	調査数	すでに入居申し込み中である、もしくは	今後、入居の申し込みをしたい	入居を希望しない	判断できない	無回答
全体	2061 100.0	175 8.5	46 2.2	1312 63.7	81 3.9	447 21.7
単身世帯：計	569 100.0	118 20.7	17 3.0	270 47.5	32 5.6	132 23.2
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	147 100.0	24 16.3	6 4.1	94 63.9	14 9.5	9 6.1
65歳以上	422 100.0	94 22.3	11 2.6	176 41.7	18 4.3	123 29.1
女性	294 100.0	69 23.5	6 2.0	128 43.5	14 4.8	77 26.2
2人以上の世帯：計	1490 100.0	57 3.8	29 1.9	1042 69.9	48 3.2	314 21.1
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	94 100.0	-	2 2.1	76 80.9	3 3.2	13 13.8
小学生のいる世帯	109 100.0	-	1 0.9	93 85.3	1 0.9	14 12.8
中学生のいる世帯	66 100.0	-	2 3.0	48 72.7	5 7.6	11 16.7
高校生のいる世帯	83 100.0	-	1 1.2	65 78.3	4 4.8	13 15.7
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	988 100.0	26 2.6	15 1.5	744 75.3	32 3.2	171 17.3
65歳以上のいる世帯	1099 100.0	52 4.7	23 2.1	704 64.1	25 2.3	295 26.8
女性のいる世帯	1448 100.0	56 3.9	25 1.7	1016 70.2	46 3.2	305 21.1
65歳以上だけの世帯	490 100.0	31 6.3	13 2.7	292 59.6	16 3.3	138 28.2

### 3-5-2 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居を希望する時期

【問29で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】  
 問30-1 入居を希望する時期について教えてください。（〇は1つ）

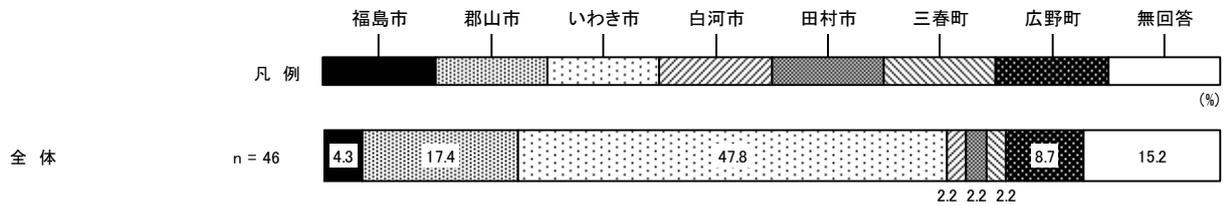
<図表3-5-2 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居を希望する時期>



### 3-5-3 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居を希望する市町村

【問29で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】  
 問30-2 入居を希望する市町村について教えてください。（〇は1つ）

<図表3-5-3 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居を希望する市町村>



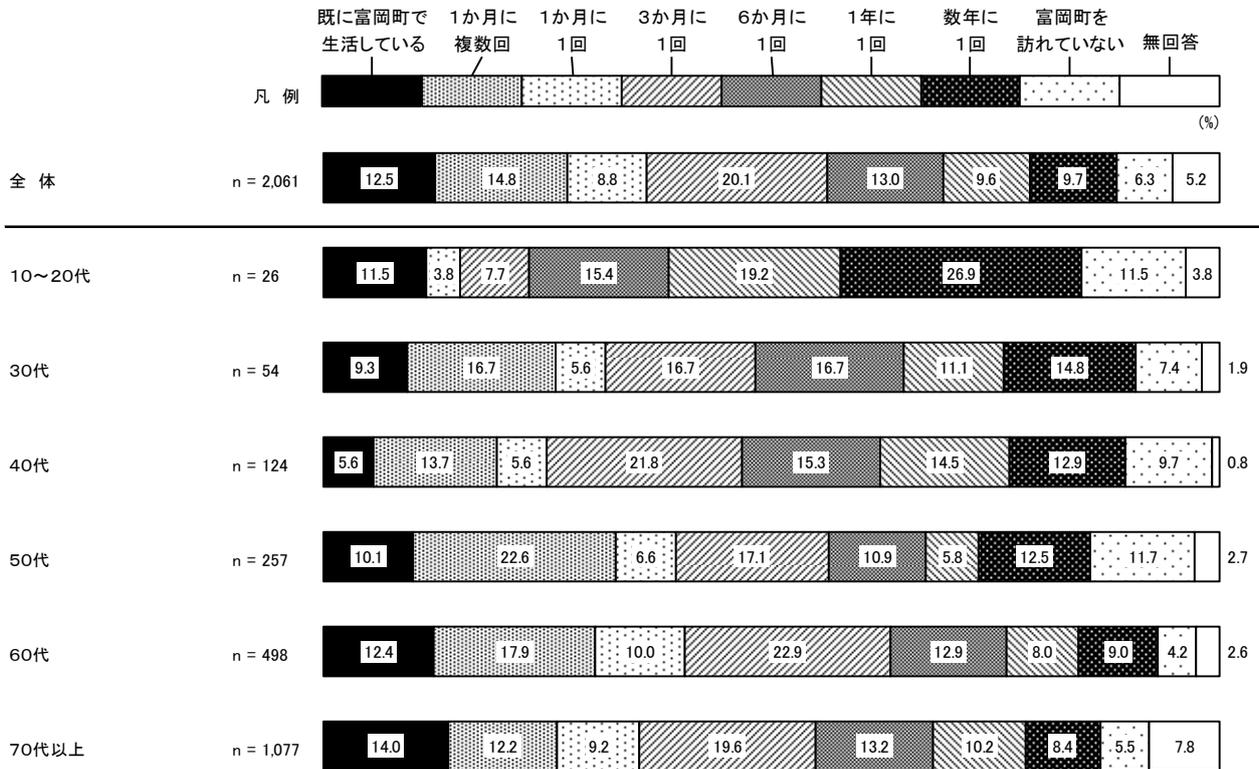
〔内訳〕  
 会津若松市 -  
 二本松市 -  
 南相馬市 -  
 川俣町 -

### 3-6 訪問頻度・情報入手についての世帯の意見

#### 3-6-1 富岡町に訪れる頻度

問31 富岡町に訪れる頻度を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-6-1-1 富岡町に訪れる頻度（年齢別）>



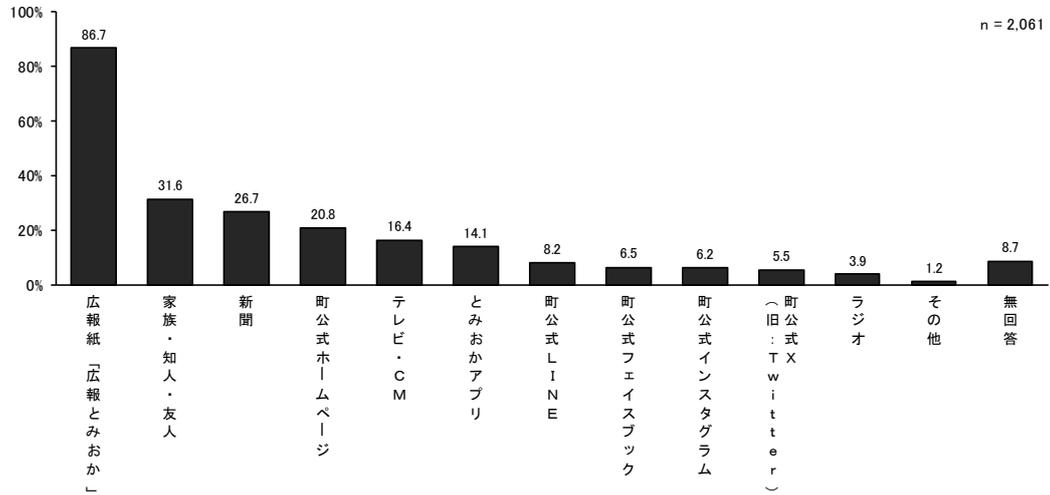
<図表3-6-1-2 富岡町に訪れる頻度（現在の世帯構成別）>

	調査数	既に富岡町で生活している	1か月に複数回	1か月に1回	3か月に1回	6か月に1回	1年に1回	数年に1回	富岡町を訪れていない	無回答
全体	2061 100.0	258 12.5	305 14.8	181 8.8	415 20.1	267 13.0	197 9.6	200 9.7	130 6.3	108 5.2
単身世帯：計	569 100.0	94 16.5	61 10.7	47 8.3	95 16.7	57 10.0	62 10.9	62 10.9	52 9.1	39 6.9
15歳以上65歳未満 （中学生・高校生を除く）	147 100.0	21 14.3	16 10.9	10 6.8	22 15.0	18 12.2	15 10.2	21 14.3	20 13.6	4 2.7
65歳以上	422 100.0	73 17.3	45 10.7	37 8.8	73 17.3	39 9.2	47 11.1	41 9.7	32 7.6	35 8.3
女性	294 100.0	35 11.9	27 9.2	32 10.9	51 17.3	28 9.5	36 12.2	34 11.6	30 10.2	21 7.1
2人以上の世帯：計	1490 100.0	163 10.9	244 16.4	134 9.0	319 21.4	210 14.1	135 9.1	138 9.3	78 5.2	69 4.6
未就学児（小学校入学前）の いる世帯	94 100.0	5 5.3	16 17.0	8 8.5	22 23.4	17 18.1	11 11.7	8 8.5	4 4.3	3 3.2
小学生のいる世帯	109 100.0	4 3.7	22 20.2	5 4.6	24 22.0	23 21.1	9 8.3	13 11.9	4 3.7	5 4.6
中学生のいる世帯	66 100.0	1 1.5	11 16.7	12 18.2	11 16.7	10 15.2	5 7.6	9 13.6	3 4.5	4 6.1
高校生のいる世帯	83 100.0	5 6.0	9 10.8	13 15.7	18 21.7	9 10.8	12 14.5	8 9.6	5 6.0	4 4.8
15歳以上65歳未満（中学生・ 高校生を除く）のいる世帯	988 100.0	90 9.1	178 18.0	82 8.3	229 23.2	130 13.2	86 8.7	94 9.5	59 6.0	40 4.0
65歳以上のいる世帯	1099 100.0	136 12.4	165 15.0	105 9.6	246 22.4	152 13.8	97 8.8	84 7.6	53 4.8	61 5.6
女性のいる世帯	1448 100.0	154 10.6	239 16.5	130 9.0	311 21.5	209 14.4	133 9.2	132 9.1	75 5.2	65 4.5
65歳以上だけの世帯	490 100.0	72 14.7	66 13.5	51 10.4	89 18.2	77 15.7	46 9.4	42 8.6	19 3.9	28 5.7

### 3-6-2 富岡町に関する情報の入手経路

問32 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。  
（〇はいくつでも）

<図表3-6-2 富岡町に関する情報の入手経路>

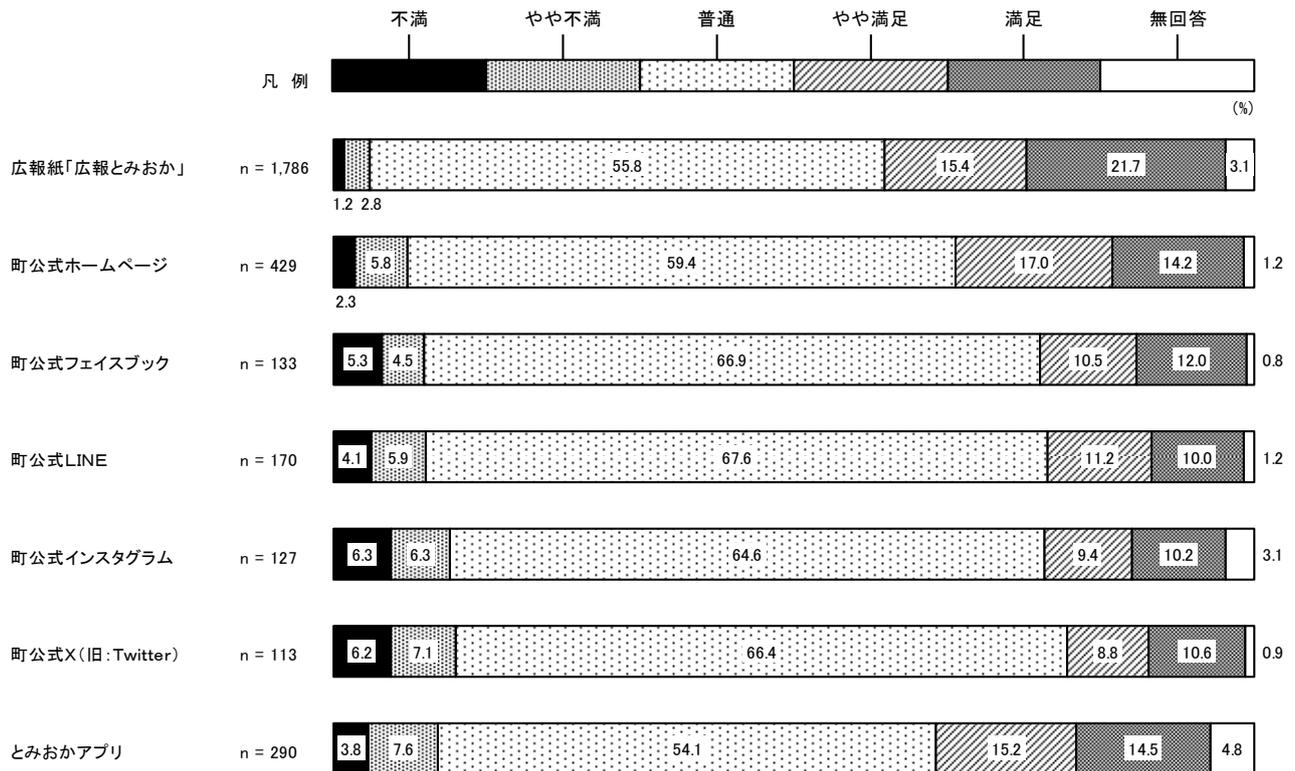


3-6-3 活用しているツールの満足度

問32 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。  
 （〇はいくつでも）  
 また、\*「1」から「7」に〇をつけた方は、それぞれの満足度についてもお教えてください。  
 （〇はそれぞれ1つずつ）

- \*問32： 1. 広報紙「広報とみおか」      2. 町公式ホームページ      3. 町公式フェイスブック  
 4. 町公式LINE      5. 町公式Instagram      6. 町公式X（旧：Twitter）  
 7. とみおかアプリ

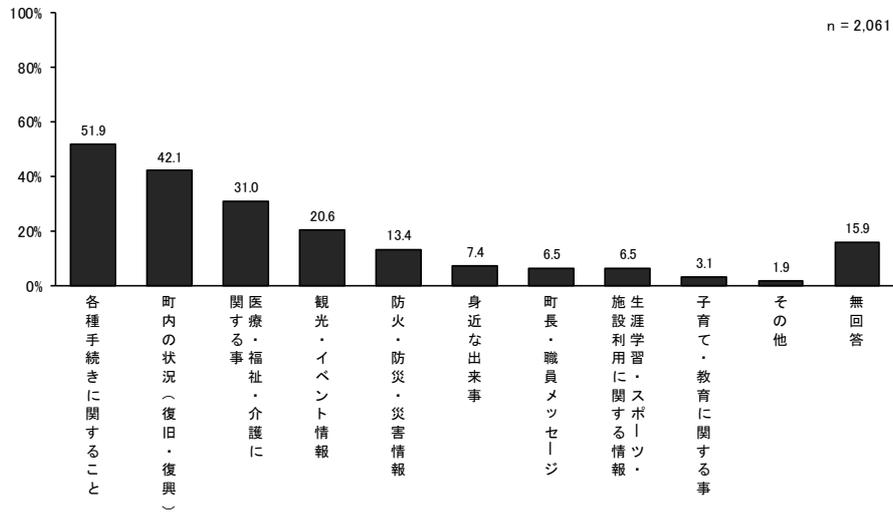
<図表3-6-3 活用しているツールの満足度（ツール別）>



### 3-6-4 行政からの情報で強い関心があるもの

問33 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。（〇は上位3つまで）

<図表3-6-4 行政からの情報で強い関心があるもの>



### 3-7 意見・要望

問34 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後の展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

国や自治体への要望、復興に対する展望や気持ちなどについて、502世帯から回答があった。ここでは、記入された回答を下記項目に分類し、代表的なものを抜粋して掲載する。

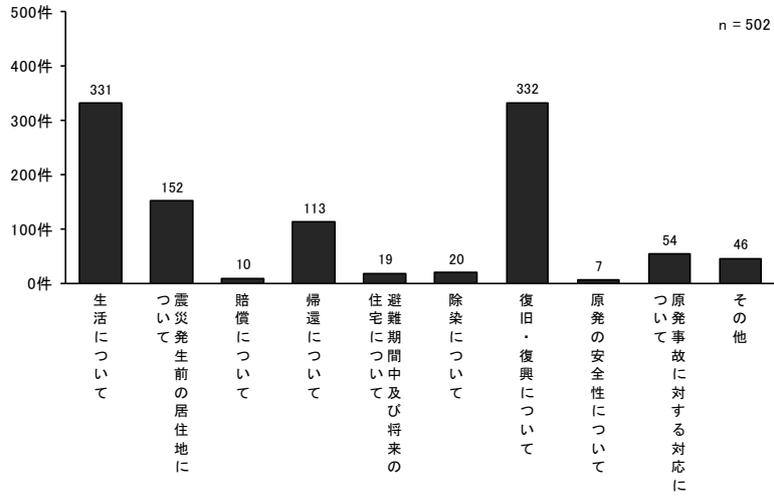
<p>●生活について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難生活の長期化への不安</li> <li>・元の生活が取り戻せるかどうかの不安</li> <li>・元の生活、安定した生活の回復</li> <li>・元の生活に戻ることにのあきらめ</li> <li>・現在の生活について</li> <li>・現在の生活の人間関係・コミュニティについて</li> <li>・現在の生活の経済的な不安について</li> <li>・現在の生活の健康に関する不安について</li> <li>・現在の生活の仕事・学業に関する不安について</li> <li>・現在の生活全般の不安について</li> <li>・将来の生活に関する考えについて</li> <li>・将来の生活の経済的な不安について</li> <li>・将来の生活の健康に関する不安について</li> <li>・将来の生活の仕事・学業に関する不安について</li> <li>・将来の生活全般の不安について</li> <li>・生活（再建）支援について</li> </ul>	<p>●除染について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・除染作業の意識について</li> <li>・除染作業の効果等について</li> <li>・除染作業の実施箇所等について</li> <li>・除染作業の早期・迅速・的確な実施について</li> <li>・除染作業スケジュールの明確化について</li> <li>・除染産廃物の処理について</li> </ul>
<p>●震災発生前の居住地について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰還困難区域への立入りについて</li> <li>・帰還困難区域等の設定について</li> <li>・所有する住まい・土地の買取りについて</li> <li>・自宅の現状（被害状況）について</li> <li>・自宅の再建・改築・解体について</li> <li>・元の住居や土地等の管理・処分について</li> <li>・元の住居や土地に対する税について</li> <li>・所有する墓地の維持・管理・移転について</li> </ul>	<p>●復旧・復興について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復旧・復興の遅れ、長期化について</li> <li>・復旧・復興のスケジュールについて</li> <li>・復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について</li> <li>・町村合併について</li> <li>・ライフライン・インフラの整備について</li> <li>・社会福祉施設の整備について</li> <li>・医療施設の復興・充実について</li> <li>・学校の復興・充実について</li> <li>・商業の復興・充実について</li> <li>・住民の参加・自助努力について</li> <li>・早期の原状回復・復興実現について</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>●賠償について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賠償内容・方法について</li> <li>・所有する住まい・土地に対する賠償全般について</li> </ul>	<p>●原発の安全性について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃炉作業の迅速な実施について</li> <li>・廃炉作業全般について</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>●帰還について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰還への不安</li> <li>・帰還可能時期の明確化について</li> <li>・帰還したい</li> <li>・帰還しない</li> <li>・現時点では帰還の判断ができない</li> <li>・帰還に関する施策について</li> <li>・帰還を望まない人への対応について</li> </ul>	<p>●原発事故に対する対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政や東電の対応について</li> <li>・対応の長期化、遅れについて</li> <li>・情報の開示・発信について</li> </ul>
<p>●避難期間中及び将来の住宅について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復興公営住宅の早期・迅速な建設について</li> <li>・復興公営住宅の建設地・形態等について</li> <li>・復興公営住宅に係る経済的負担について</li> <li>・復興公営住宅への入居について</li> <li>・居住場所の確保について</li> <li>・住宅の購入について</li> </ul>	<p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のエネルギー政策について</li> <li>・行政に対する謝意、励まし</li> <li>・その他</li> </ul>

※掲載する文章は原文を基本とするが、固有名詞が含まれている場合や長文の場合などは、一部省略している。

※一世帯の回答の内容が、複数のテーマにわたる場合は、それぞれの項目へ分類している。

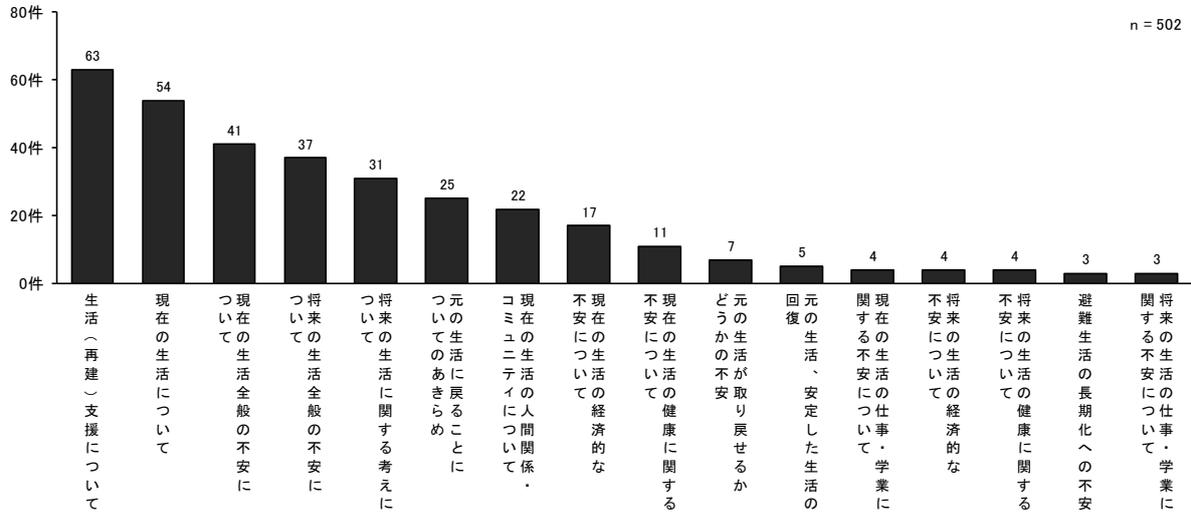
3-7-1 意見に係る記入内容の分類結果

<図表3-7-1 意見に係る記入内容の分類結果>



3-7-2 生活について

<図表3-7-2 生活についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

**【生活（再建）支援について】**

- 新たに家を建てるなどへの補助について知りたい。（40代・男性）
- ①富岡に訪問する為（2～3ヶ月に一回）、高速道路の無料化を延長してくれると、経済的に助かります。② 社会保険料の無料化の延長をしてくれると、経済的に助かります。（60代・男性）
- 現在は健康保険料、介護保険料、医療費は免除されておりますが、継続して免除をお願いしたいと思っております。（70代以上・男性）

**【現在の生活について】**

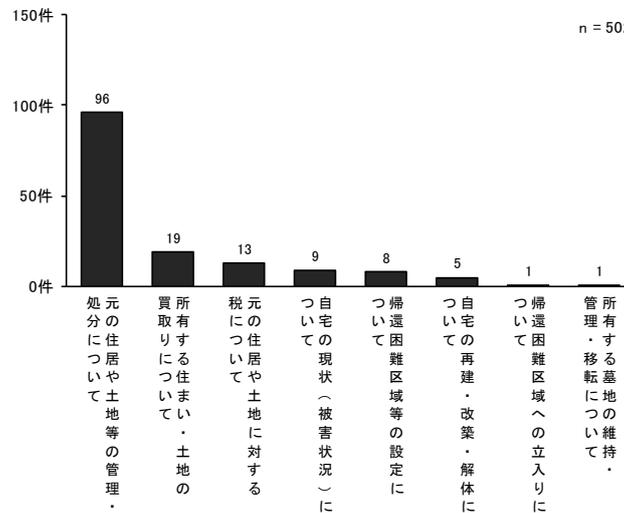
- 個人的には、畑や田んぼに作物を作っている場所が増えたことで、少しずつ富岡が元気になってきていると感じ、元気をもらっています。年上の方が田畑を耕してくださっていることに、感謝しています。（50代・女性）
- 麓山の火祭りのテレビ番組を見ました。祭りの継承は、地区の住民だけでは困難だと思う。若い担ぎ手の姿が見られたことで、何か安心することができた。このようなテレビ番組を見て、町を懐かしむくらいしか出来ることのないのですが、町とのつながりは残しておきたいと思っている。（50代・女性）
- 毎月送って頂いている広報紙により、町の情報やイベント開催等を知ることが出来て有難く思っていますが、高齢ですので帰ることが中々難しいのが現状です。（70代以上・女性）

**【現在の生活全般の不安について】**

- 富岡町は自分の暮らしてきた町だけど（大事にしたいけど）、原発事故で町の様子がガラリと変わって、見るたびに切なくなる。今の場所にもあまりなじめず、うつが治らない。町の事を考えると苦しくなる。どうしたらいいのかかわからないまま…。（40代・女性）
- 一番頭を痛めていることは、周辺の草が藪のようになっているので、除草をしてほしい。一人で住むには大変なことが多いと思う。（60代・女性）
- 所有する宅地の草刈りに四苦八苦しています。4ヶ所合わせて900坪ほどあるので、1日で終らず、年に4～5回は出かけます。往復3時間はかかるので、70歳を越えてからは体力的にもかなりきつくなってきました。国や東京電力に草刈りの援助を要望してほしいと思っております。ドローンで除草剤の散布などはできないものかと思っています。（70代以上・男性）

### 3-7-3 震災発生前の居住地について

＜図表3-7-3 震災発生前の居住地についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

#### 【元の住居や土地等の管理・処分について】

- ・実家そのまま残っているが、親も歳で使用していない。いつか解体してほしいので、補助などの対応をしてほしい。家がダメになっている（住んでいない為）。（40代・男性）
- ・14年も経ち、今さらですが小良ヶ浜地区をどうしますか？土地もいらないます。（50代・男性）
- ・草刈りが辛い。春と秋で10日間草刈りをしています。役場から封書で写真付きの草刈り依頼がきます。夏に草刈りは出来ません。（60代・男性）

#### 【所有する住まい・土地の買取りについて】

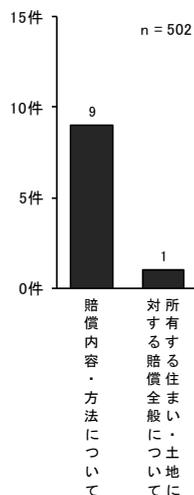
- ・深谷地区の家を解体したが、維持管理が難しい。高齢なので草刈りが出来ず、伸び放題。土地の買取りをして欲しい。（60代・男性）
- ・解除された土地の管理が大変。帰還した家から苦情がきたので、富岡町の業者をお願いしていますが、費用が高く、年金暮らしには負担が大きい。町から補助して貰えるか、土地を町で買い上げて貰いたい。（60代・男性）
- ・高齢になり、福島にも中々行けなくなって参りました。解体した住居跡や畑等の管理が出来なくなったので困っています。出来れば、県・国・町での買取り、除草等お願いしたいです。（70代以上・女性）

#### 【元の住居や土地に対する税について】

- ・家を解体して更地になった土地には、税金を免除してほしい。税金がかかるようになると土地の処分を考え、住宅地にソーラー発電設備が増えるように思う。（60代・男性）
- ・固定資産税の徴収も再開している中で、現在資産（土地等）の維持管理をしているが、国土保全、町内美化環境等の観点からも、次世代における資産（土地等）の維持や継続に不安を感じる。将来において、どの様な形（売却、寄付、その他）がベストなのか？特に売れない場合は、どの様にすれば良いのか？優良事例や付帯した情報の発信をお願いしたい。（60代・男性）
- ・町内に残る不動産が今後大きな負担になってくるが、はっきり言って不要な土地になっているので、何とかならないものかと思っている。今後固定資産税が上がるとなると気が重い。国が引き受けてくれると良いが、中々うまくいかないことも分っている。（70代以上・男性）

### 3-7-4 賠償について

<図表3-7-4 賠償についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

#### 【賠償内容・方法について】

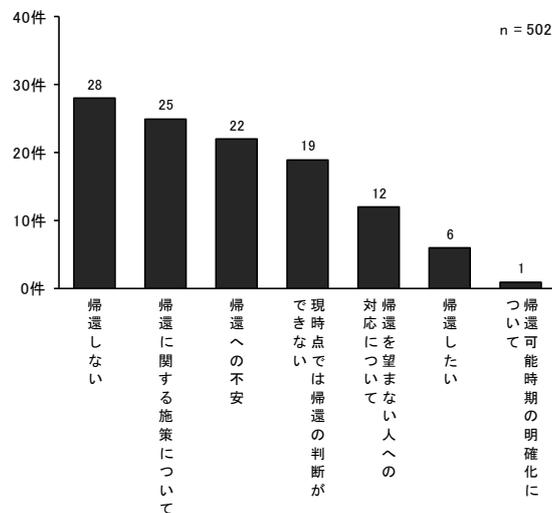
- 現在、原発事故・事件について、誰も責任を取っていない異常事態。東電も安全に胡座をかきやらねばならない対策をおろそかにしている。そもそも国策で国が誘致したのだから、最終的には国が賠償するべき。賠償は足りないと思う。（50代・男性）
- 早期帰還地域と、帰還が遅れた地域での格差が大きい（賠償、税金、保険等）。同じ町民、格差は少なくしてほしい。（60代・男性）
- リフレ富岡はなぜ再開しないのでしょうか？町は東京電力からの賠償金を、頂いていないのですか？頂いているのであれば、今後赤字になろうが再度建設するべきだと思います。「利用者が少なく赤字運営になる」は理解できます。だったら赤字の補填を東京電力に求めるべき。そもそも原発事故で町民がいなくなったのですから。（60代・男性）

#### 【所有する住まい・土地に対する賠償全般について】

- 残ローン（20年中10年目）があり持家であった自分は、賠償金で残ローン支払い、手元に残った金額が自己で支払った分とイコールであり（これで購入した中古物件で生活中）、弁償しかされていない。住居を追われたまま放置されている。（60代・男性）

### 3-7-5 帰還について

<図表3-7-5 帰還についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

#### [帰還しない]

- ・今現在は、両親が町に住んでいるので時々行くが、両親がいなくなれば行く回数も減り、行かなくなるだろうと思う。(50代・女性)
- ・震災や原子力災害により移住せざるを得ない状況になった事は事実であり、後戻り出来ない。現実を受け止めて、今の居住地で新しい生活を構築して行くべきと考えています。(60代・男性)
- ・高齢のため帰れません、富岡は懐かしく、とても良い所でした。今の自分が元気でいられるのも、富岡町での生活があったからこそです。復興と発展を願っています。(70代以上・女性)

#### [帰還に関する施策について]

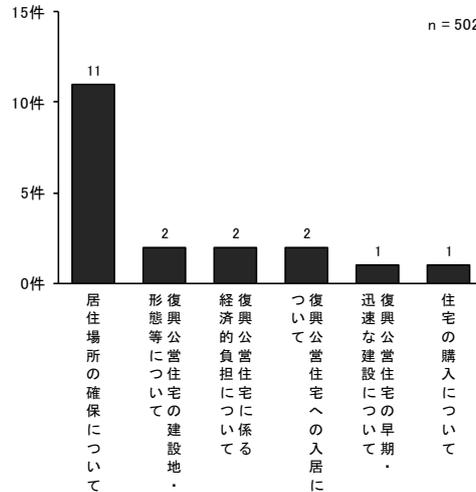
- ・来年富岡町に戻りたいので、夜の森駅周辺が賑やかになってほしい。動物（クマ、イノシシ）がこわい。草ボーボーなのが気になる。(40代・女性)
- ・復興も遅いし、ライフラインが無しに近い。周囲の環境が良く無い。①草、藪が多くひどい。②桜の木、電柱が邪魔で歩行が出来ない(歩道)。③消防のパトロールは良いのですが、もう少し成果が出るように考える。④駅周りの照明をもっと増すこと。(60代・男性)
- ・(雑感) 大震災より15年となる今、官民一体となり富岡町の復興を行政と町議会が推進役となり、全ての町民の参加のもと、活気に満ちた町づくりを創る時期と思います。すでに富岡駅前周辺的环境づくりもある程度完備されつつ、商工業～農漁業～観光事業など目に見える部分もたくさんありますので、帰れる町づくりを基本に、推進強化を願います。(70代以上・男性)

#### [帰還への不安]

- ・すでに生活の基盤が出来ているので、正直な所、富岡町に今は何も希望はありません。今は仕事をしているが、定年後富岡町に戻っても、持家もなく心配です。(50代・男性)
- ・帰りたいが、生活の心配あります。今は郡山市に一戸建てに住んでいて(高齢の父母と妻の4人暮らし)、将来は介護施設に入ろうと思っているが、その時は富岡町の施設に入りたい。(60代・男性)
- ・次男が福島で仕事をしたいとずっと言ってましたので、出来るだけ早くに決断したいと考えています。次男は東京の大学を出て、地元の福島で就職し、震災迄勤務していました。元の家は、隣り近所はきれいに更地になり、我家も更地で、ここに家が出来るか心配です。今の家は生きていくための手段でしたから、愛情もわきません。戻りたい戻りたいと、日々想っています。(70代以上・女性)

3-7-6 避難期間中及び将来の住宅について

＜図表3-7-6 避難期間中及び将来の住宅についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

**【居住場所の確保について】**

- ・現在持ち家に住んでいますが、元の自分の敷地に新たな家を作り戻りたいと考えているが、資金面で不可能と考える。今の家を売却したとしても、同じ家を持てるかわからない。（50代・男性）
- ・持ち家を売却して富岡町に帰還する場合、復興住宅や補助はあるのか。持ち家を売却して富岡町に家を建てる場合、どのような補助があるのか。（60代・男性）
- ・復興が進んでいると思うが、まずは震災前に住んでいた場所に戻る様に、住宅の確保が一番と考える。その為には、近隣住民が戻る様な環境整備、高齢者の負担を抑える為の補助金対策を充実してほしい。（70代以上・男性）

**【復興公営住宅の建設地・形態等について】**

- ・毎回書かせて頂いておりますが、高齢でも元気な人が入れる住宅をつくって頂きたい（集合）。復興住宅は、自分の家がある人は入れない、1人では入れないという縛りがあります。自分の家があっても町から離れていたり、隣近所に住んでいる人が居なく、防犯上不安に思う事もあります。仮設住宅のような形でも戸建てでも、集合して造って頂けたら、歳をとっても行く所がある。少し安心して暮らせると思うのではないのでしょうか。歳をとれば車の運転も出来なくなります。団地は、部屋に入ってしまうと孤立してしまいます。だから、孤独死の方も出てしまうのではないですか？外から人を増やす、温浴施設を造る、…そんな事よりやる事があるのでは？町民が安心して暮らしていけるようにして頂きたい。（50代・女性）

**【復興公営住宅に係る経済的負担について】**

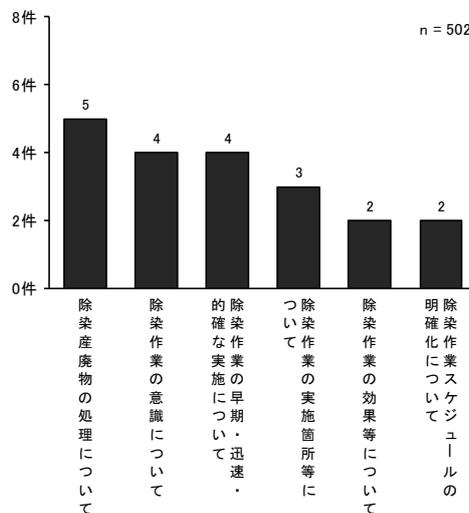
- ・県営住宅の家賃は値上げすぎ！！そんなんだから若い人達が出ていってしまう。高齢者ばかりで、住宅の維持などまともに出来るわけがない。（50代・男性）
- ・県営住宅に入居しています。今後、いつまで入居してられるのか不安ですし、富岡町に帰る事は考えていません。富岡町に居る時よりも家賃は高いですし、補助などありません。あれだけの事があったのに、とんでもない日々を過ごして来ました。（50代・女性）

**【復興公営住宅への入居について】**

- ・復興公営住宅に入居希望でしたが、入居資格がないと言われた。資格の基準がわからない。（60代・男性）

### 3-7-7 除染について

<図表3-7-7 除染についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

#### 【除染産廃物の処理について】

- 汚染土壌についての法律はあるものの、他県で受入れはしてくれないと思います。汚染土壌を逆手に取って、例えば、今後原子力災害が発生した他県他国の為の一つの道筋として、汚染土壌の再利用、処理の仕方などを研究し、使い方について発信できるようにするなど。又富岡町内、双葉郡内で汚染土壌を処理する方向にする（上記、他県で受入れない）ことで、国の予算を双葉郡内に呼び戻し、富岡町及び双葉郡内の活性化につながると思う。国の予算も他県に運ぶ分を、富岡町で使える様にしてはどうか。（70代以上・男性）
- 最終処分場を他所に求めても、実現は不可能（特別な技術が開発されない限り）と感じている。原発立地地帯が安全と判断して設置されていることから、最終処分場をそれぞれの原発を設置した地下にと思う。（70代・男性）
- 故郷が元気に復興して行く事を切に希望する。放射性廃棄物の最終処分、県産物の放射線影響等、実は生活に影響無いことが理解されない事が残念だ。外国との取引等、政治・経済面での不当な思惑に利用されているのも残念。放射性廃棄物を道具にしないで、理解を得られる活動が期待される。（70代以上・男性）

#### 【除染作業の意識について】

- 除染のガイドラインは国だけで決めたように感じる。それは「徹底されてない」「要望を聞かない」「ルール上やらない・できない」ということから。このことを国に言うばかりでなく、所在町や全市町村に知らせるべき。二度と起きないとは言え、万一事故が起きても、他自治体は「除染が甘い」ことを知らないはず。事故が無い現時点から、起きた場合は徹底して除染をするよう約束を交わしておくべき。ガイドラインも地方主導で改訂しておくべき。除染も含め、国の対応は被災者の思う復旧の100%にはならない（できない）ので、できないならしっかりとした補償をし、地域ごと国のものにした方が財政的にも節約できる。「国民に寄りそう」など、体裁のためにムダな支出をしてはいけない。（50代・男性）
- 町の復興は進んでいる様に見えておりますが、双葉郡以外の地域から比べれば、まだまだ線量が下がっていない場所が多くあります。法律の基準や、人体への影響なしのアピールや説明はしておりますが、復旧、復興とは、震災前の線量に戻す事が大切です。今回も調査を行っておりますが、帰還を希望しない場所（土地、山林）は、除染を省く為の物と思慮。富岡町を元の線量（事故前）の位迄、下げる事が本当の復興だと思います。（60代・男性）
- 除染の進み具合が遅い。個人の希望よりも、地域の土地の区切りなども考えず勝手に決めて終わってしまう。まだ農地が残っている。除染は早く終わせたい。（70代以上・男性）

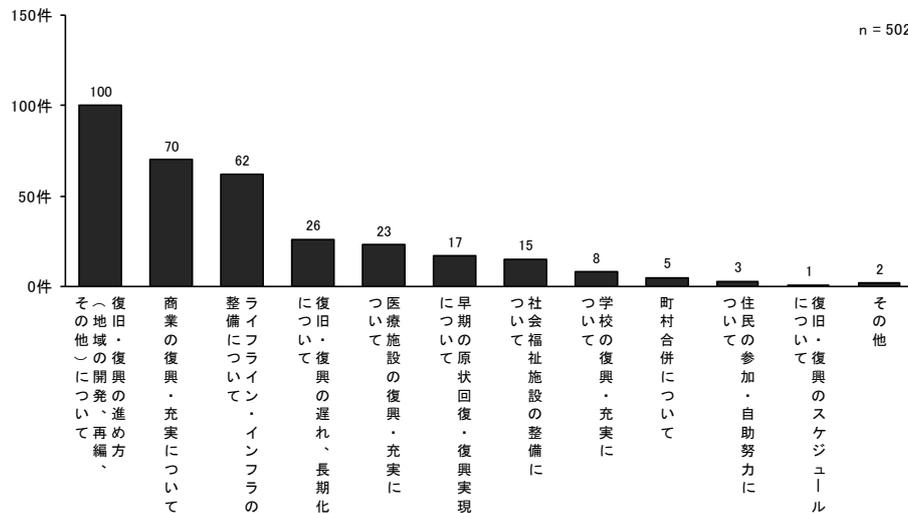
### Ⅲ 調査結果（全項目）

#### 【除染作業の早期・迅速・的確な実施について】

- 帰還困難区域の除染が遅すぎる。環境省及び除染業者の不便が多すぎる（無断立入りや無断伐採）。町職員のみなさまは大変心身になって相談にのってもらい、感謝しています。（50代・男性）
- 帰還困難区域の各家敷内の除染実施を2年位前に書類で聞き取りを実施したが、いまだに除染が進んでいない。早期に除染をしてもらいたい。早く帰りたいので是非お願いします。（70代以上・男性）

3-7-8 復旧・復興について

<図表3-7-8 復旧・復興についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

**〔復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について〕**

- ・帰還困難区域を抱える大熊町、双葉町、浪江町と比べ、復興が頭打ちと感じる。首長や議会を含め、町の今後をどのようにしたいのかのビジョンが全く感じられず、富岡町の今後に不安しか感じない。（30代・男性）
- ・子ども園～小・中学校の整備ができているが、その後の高等教育機関がなく、若者が流出する。町内はもとより、双葉郡で学び、仕事ができる環境をつくる。新規移住者獲得施策の強化。学生インターンや研修等の受け入れ体制の強化。町内で働く人向けの住宅環境整備。（50代・男性）
- ・夜の森地区については、ほとんど復興などはしていないのが残念です。駅などは復興できたと思いますが、その他の商店街や病院、住宅地等も整備をして、人口増を図ってほしいと思います。（70代以上・男性）

**〔商業の復興・充実について〕**

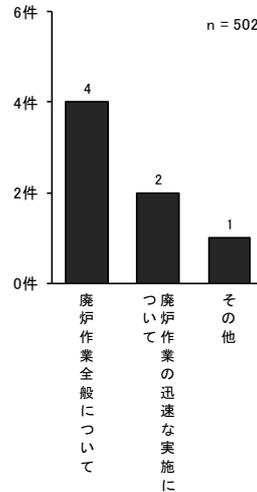
- ・商業施設の充実。人が集まるような場所（県外などからでも来たいと思わせるようなものの誘致など）。買い物できる場が非常に少ない（住んでいる人も働いている人も飽きてしまう）。チェーン店（外食）の誘致。（30代・男性）
- ・お店の営業時間を長くしてほしい。終わるのが早すぎて、買い物ができない。ガソリンスタンドを土・日曜日も営業してほしい。（40代・女性）
- ・車を運転できない家族がいます。必要に応じてデマンドバスを活用させて頂いてますが、より利便性を上げてほしいと思っています。リフレ富岡跡地に早急に商業施設（スーパーマーケット）を誘致して下さい。町長には誘致の強力なリーダーシップを期待しています。何卒よろしく願い申し上げます。（60代・男性）

**〔ライフライン・インフラの整備について〕**

- ・街灯が少ない（暗い）。町内ウォーキングしているが、公共トイレの場所が少ない。子供の遊び場に、ジャンピングや壁登りが出来る所があればと思う。双葉郡内の温泉施設や運動施設を共用出来る、クーポンやチケットがあればと思う。（60代・男性）
- ・生活道路等に木などでかぶり、通行する時に邪魔になり危険を伴う。（60代・男性）
- ・夜の森に住んでいるが、今は車でいろいろ用を足しているが、やがて運転しなくなった場合、買い物、医者通いのため、デマンドバスを毎日運行してほしい。（70代以上・男性）

3-7-9 原発の安全性について

<図表3-7-9 原発の安全性についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

**[廃炉作業全般について]**

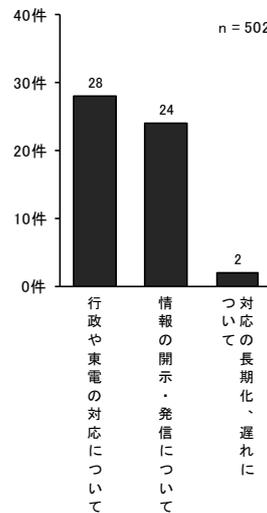
- 国、県、町がどのように感じて居るのか。双葉町、大熊町、富岡町の原子力発電所がある町の復興は、どうあろうと廃炉まで数十年かかる。長崎や広島のように、原爆がまだまだ続いている国や県では、今の住民はどうして居るのか。私達は生きることや生活、望みや願いなど何もないようです。今後の富岡町のためにも住民のためにも、東電補償が長く続く事を願うばかりです。（50代・女性）
- 廃炉が計画通り進んでなくて、復興と言えるのでしょうか？常に廃炉作業中に事故が起こるのでは？と不安です。東電と言う会社を信用出来ません。（50代・女性）
- ドイツでは日本の原発事故を受けて、脱原発を決めた。イタリアではそれより前、チェルノブイリ原発事故を受けて、脱原発を決めている。日本では、GX推進法とGX脱炭素電源法を制定して、原発への依存度を高めようとしている。原発ほど危険で有害な発電施設はない。原発よりはるかに害の少ない、優れた発電施設はたくさんある。日本の原子力行政は、「日米原子力協定」によって、すべて米国の「容認」の下で行われている。日米原子力協定を破棄して、日本が自らの頭で考えて、脱原発を目指してほしい。被災地、富岡から「脱原発」の声を発信してほしい。（70代以上・男性）

**[廃炉作業の迅速な実施について]**

- 東京電力福島第一原子力発電所事故の終息、並びに福島第一原子力、第二原子力発電所の廃炉完了を、東京電力に速やかに督促願いたい。もっと東電の全ての作業について、国、県、町は把握すべきであり、その実態の是々非々について、指導命令すべきだと思います（現状は知らんぷり）。個人的には上記が完了しないと、次のステップに進みづらいと思っています。国（東京電力）は、故郷に帰りたい希望を持ったまま亡くなっていく老人たちの失望や心情を、ちゃんとわかっているのか甚だ疑問です。（60代・男性）
- 復興について決定していることは、「廃炉」（更地にするという暴論もありますが）です。しかし、その内容や（計画）その後の事は何も表に出てきません。廃炉を必須事項とするならば、町、県、国がどの様にかかわっていくか、検討しておくことは大事だと思います（廃炉は事業者が実施するので関係ないではられない）。事業者は①敷地、②送電線、③港湾施設等の物的利益があり、地元（町、県）は水資源人的資源（帰還）、エフレイ等の技術環境の利点があり、廃炉事業に対し、双方の利点をつきあせることで促進化が早まると思います。具体的には、事業者が中心になると思いますが、町、県、国としての検討はしておくことが大事だと思います。2Fは1Fと事情が相違するので、当然廃炉の方法等は大きく違ってくると思いますが…。①計画、②実施、③廃炉後と段階で考えることは違いますが、先ず計画の段階で、事業者側との小さな輪、組織体制を国が中心になって提案することかと思っています。（70代以上・男性）

### 3-7-10 原発事故に対する対応について

＜図表3-7-10 原発事故に対する対応についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

#### 【行政や東電の対応について】

- ・富岡町は双葉郡の他町から比較すると、非常に遅れを取り歯がゆい。原因が何かはわかりませんが、町長、町の議員達、役場職員の仕事に対する姿勢等に問題があると考えます。（60代・男性）
- ・新しい町づくりが必要(中心地になる商業区域、住宅区域、工業区域等々)人が集まる施設が必要(商業、工業、観光など)他県で色々やってる成功してる事例を参考にする。行政主導でやる。専属部署を設けるなど、魅力ある町づくりが必要と感じます。（60代・男性）
- ・移住者を増やすための、魅力あるパッケージプランが無い。特に夜の森駅近郊が寂しい。町議はもっと、他市町村の取り組みを足を運んで見て聞いて勉強した方がいい。（60代・男性）

#### 【情報の開示・発信について】

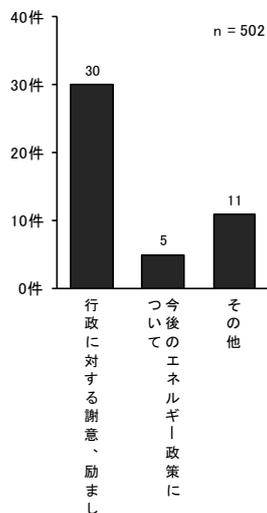
- ・町の情報を、随時共有できるアプリが欲しい。（60代・女性）
- ・町内の状況はこれからも情報をお願いします。高齢となり、福祉や介護など情報も助かります。（70代以上・男性）
- ・広報紙の送付は今後も必要。広報紙に同封されていた、東電1F、2Fの情報チラシなどが、一時的に中断されたことは言語同断。（70代以上・男性）

#### 【対応の長期化、遅れについて】

- ・国は原発の処理を進めてると思えない。（50代・女性）

3-7-11 その他

＜図表3-7-11 その他についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【行政に対する謝意、励まし】

- 広報誌で頑張っている方たちの顔を見ると、とても元気が出ます。そのような人たちがもっと増えて、活躍の場が増えるといいなと思います。（40代・女性）
- 継続的な情報提供、ありがとうございます。先々月（7月）に7年振りに富岡を訪れました。アーカイブにも行きました。町内も大きく変化していて、ビックリしました。昔ながらの富岡と新しい富岡のギャップに驚きました。日曜日に訪問して、お昼ご飯を食べる所が少なすぎて困ってしまいました。（50代・男性）
- 富岡町復興のためご尽力されている方々に、敬意を表します。原発問題が終息して、町は復興され、インフラ、商業施設観光地の整備、拡張化が結集することを希望します。（60代・男性）

【今後のエネルギー政策について】

- 他の町は、水素、ロボット等の開発基点としての発展を考えられているようだけど、富岡町も資源再生の開発基点にならないのでしょうか？。（60代・男性）
- 太陽光発電（推進）に関して、賛否両論があるように感じている。県は自然エネルギー推進の方針だが、町のスタンス、考えについて知りたい。（70代以上・男性）
- メガソーラーの今後の設置について、町の景観が損なうと思います。規制が必要ではないかと思います。（70代以上・男性）

## IV 參考資料



## 4-1 使用調査票

# 令和7年度 富岡町 住民意向調査

## 記入上の注意

## ●調査をお願いする方

- \*震災発生時、富岡町に住民登録をしていた世帯（避難後の転出者を含む）が対象です。
- \*ご回答は、**世帯の代表者の方**をお願いします。
- \*現在、世帯が何か所かに分かれてお住まいになられている場合には、**それぞれの場所に調査票を送付しておりますので、本調査票の送付されたお住まいの代表者の方**に、ご回答をお願いします。

## ●ご回答方法

- \*ご回答は、あてはまる番号を選び、**その番号に○をつけてください。**  
「その他」に○をされた場合は、（ ）内に具体的な内容もご記入ください。  
□の中に記入をお願いしている質問には、具体的な地名や数値などをご記入ください。
- ※調査票は無記名でお願いしております。

## ●WEBでのご回答

- \*以下に記載のURL又はQRコードにパソコン、スマートフォン等でアクセスいただくことにより、オンラインで回答いただくことができます。

URL : [https://src3.webcas.net/form/pub/src5/r7\\_ikou\\_tyousa\\_01](https://src3.webcas.net/form/pub/src5/r7_ikou_tyousa_01)



- \*ご回答の際は、下記調査IDでログインしてください。

調査ID :

## ●情報の取り扱いについて

- \*回答はすべて統計的な処理を行い、個人の特定につながるような内容が公表されることはありません。

## ●ご提出方法

- \*ご記入済みの調査票は、**9月30日（火）まで**に、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。

※今回の調査は、今年4月まで富岡町と内閣府で実施していた「第2回帰還意向調査」とは異なるものです。

※主に、住環境や雇用状況についてお伺いします。

【お問い合わせ先】 ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

復興庁  
「住民意向調査」  
問い合わせセンター

調査の趣旨、記入方法について

フリーダイヤル 0120-901-248

[設置期間：9月16日（火）～ 9月30日（火） 平日10時～17時]

福島県

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号  
避難地域復興局 避難地域復興課  
Tel 024-521-8436

富岡町

〒979-1192 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622番地の1  
富岡町役場 企画課  
Tel 0240-22-2111



【すべての方に伺います。】

**問5** 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 持ち家(一戸建)         | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 持ち家(集合住宅)        | 8. 親戚・知人宅          |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建)      | 9. その他             |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅)     | { 具体的に             |
| 5. 公営住宅             | }                  |
| 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) |                    |

【すべての方に伺います。】

**問6** 震災発生当時の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

(1) 震災発生当時の就業形態(○は1つ)

- |                           |                 |                          |
|---------------------------|-----------------|--------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者              | 7. 学生           | } ⇒ <u>問7</u><br>(3ページ)へ |
| 2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 8. 無職(職を探していない) |                          |
| 3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探していた)  |                          |
| 4. 団体職員                   | 10. その他         | { 具体的に                   |
| 5. 公務員                    |                 | }                        |
| 6. パート・アルバイト              |                 |                          |

【就業していた方(問6(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

(2) 震災発生当時の業種(○は1つ)

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 農業(畜産を含む) | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 |
| 2. 林業        | 9. 金融・保険業         |
| 3. 漁業        | 10. 医療・福祉         |
| 4. 建設業       | 11. 教育            |
| 5. 製造業       | 12. 公務            |
| 6. 電気・ガス・水道業 | 13. その他           |
| 7. 運輸業       | { 具体的に            |
|              | }                 |

【就業していた方(問6(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

(3) 震災発生当時の勤務先の場所(○は1つ)

- |                   |           |         |          |
|-------------------|-----------|---------|----------|
| 1. 杉内             | 6. 夜の森駅前北 | 15. 上郡  | 24. 深谷   |
| 2. 仲町             | 7. 夜の森駅前南 | 16. 太田  | 25. 小良ヶ浜 |
| 3. 高津戸            | 8. 新町     | 17. 下郡山 | 26. 栄町   |
| 4. 下千里            | 9. 赤木     | 18. 毛萱  | 27. 新夜ノ森 |
| 5. 大菅             | 10. 上本町   | 19. 仏浜  | 28. 富岡町外 |
| →大菅の地区名<br>(○は1つ) | 11. 王塚    | 20. 駅前  |          |
| a. 蛇谷須            | 12. 本町    | 21. 西原  |          |
| b. 蛇谷須以外          | 13. 岩井戸   | 22. 中央  |          |
|                   | 14. 清水    | 23. 小浜  |          |

現在のあなたの世帯の状況について教えてください。

【すべての方に伺います。】

問7 現在お住まいの地域を教えてください。(○は1つ)

1. 富岡町	5. 福島県外 → 具体的にご記入ください。
2. 浜通り(富岡町を除く)	<input type="text"/> (都・道・府・県)
3. 中通り	<input type="text"/> (市・区・町・村)
4. 会津	

【すべての方に伺います。】

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数を、性別ごとにご回答ください。

(性別ごとに人数で回答)

ア) 未就学児 (小学校入学前)	男性	人	エ) 高校生	男性	人
	女性	人		女性	人
	無回答	人		無回答	人
イ) 小学生	男性	人	オ) 15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	男性	人
	女性	人		女性	人
	無回答	人		無回答	人
ウ) 中学生	男性	人	カ) 65歳以上の方	男性	人
	女性	人		女性	人
	無回答	人		無回答	人

【すべての方に伺います。】

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

1. 富岡町営の災害公営住宅(有償)	6. 家族のどなたかのお住まい・実家
2. 福島県営(本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む)の復興公営住宅(有償)	7. 親戚・知人宅
3. その他の公営住宅(「1」と「2」は除く。有償)	8. 持ち家(ご本人またはご家族所有)
4. 民間賃貸住宅(有償)	9. その他 { 具体的に
5. 給与住宅(社宅など)	}

【すべての方に伺います。】

問10 震災発生当時ご一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。(○は1つ)

1. 世帯でまとまって居住(一人暮らし含む)	⇒ 問11(4ページ)へ
2. 合計2か所に分散	} ⇒ 問10-1(4ページ)へ
3. 合計3か所に分散	
4. 合計4か所以上に分散	

【分散してお住まいになられている方（問10で「2」から「4」と回答した方）に伺います。】

**問10-1** 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。（○は上位3つまで）

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1. 仕事(勤務先)の関係 | 7. 親戚・知人・友人関係    |
| 2. 育児・学校教育の関係 | 8. 住居確保の関係       |
| 3. 医療環境の関係    | 9. 放射線に対する不安     |
| 4. 介護環境の関係    | 10. その他 [ 具体的に ] |
| 5. 福祉環境の関係    |                  |
| 6. 生活の利便性との関係 |                  |

【すべての方に伺います。】

**問11** 現在の世帯の主な収入源の就業形態と業種を教えてください。

(1) 現在の就業形態(○は1つ)

- |                           |                 |                           |
|---------------------------|-----------------|---------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者              | 8. 学生           | } ⇒ <u>問12</u><br>(5ページ)へ |
| 2. 自営業・会社経営者(休業中)         | 9. 無職(職を探していない) |                           |
| 3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 10. 無職(職を探している) | } [ 具体的に ]                |
| 4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 11. その他         |                           |
| 5. 団体職員                   |                 |                           |
| 6. 公務員                    |                 |                           |
| 7. パート・アルバイト              |                 |                           |

【就業している方（問11(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方）に伺います。】

(2) 現在の業種(○は1つ)

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 農業(畜産を含む) | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 |
| 2. 林業        | 9. 金融・保険業         |
| 3. 漁業        | 10. 医療・福祉         |
| 4. 建設業       | 11. 教育            |
| 5. 製造業       | 12. 公務            |
| 6. 電気・ガス・水道業 | 13. その他 [ 具体的に ]  |
| 7. 運輸業       |                   |

将来に関するあなたの世帯のご意向についてお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

**問 12** 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「5」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。(○は1つ)

- |                          |   |                         |
|--------------------------|---|-------------------------|
| 1. 既に富岡町で生活している          | ⇒ | <u>問 13 へ</u>           |
| 2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む) | ⇒ | <u>問 15(7 ページ) へ</u>    |
| 3. まだ判断がつかない             | ⇒ | <u>問 21(10 ページ) へ</u>   |
| 4. 戻りたいが、戻ることができない       | } | ⇒ <u>問 24(12 ページ) へ</u> |
| 5. 戻らないと決めている            |   |                         |

問 13～問 14-7 (5～6 ページ) は、問 12 の富岡町への帰還について、「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

**問 13** 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。(○はいくつでも)

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 放射線量が低減されたこと           | 8. 医療機関が開院したこと           |
| 2. 水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと  | 9. 役場機能が再開したこと           |
| 3. 友人・知人等が町内に居住していること     | 10. 双葉警察署及び富岡消防署が再開したこと  |
| 4. 気持ちが安らぐこと              | 11. 小・中学校の再開やこども園が開園したこと |
| 5. 自宅や公営住宅等が整備されたこと       | 12. 近くに勤務先があること          |
| 6. 商業施設が再開したこと            | 13. 働く場・就業機会があること        |
| 7. JRや路線バス等の公共交通機関が再開したこと | 14. その他                  |
- ( 具体的に )

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

**問 14** 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。(○はいくつでも)

- |                 |   |                 |                                |
|-----------------|---|-----------------|--------------------------------|
| 1. 防犯体制の強化      | ⇒ | <u>問 14-1 へ</u> | 8. 見守り活動の継続                    |
| 2. 生涯学習機会の充実    | ⇒ | <u>問 14-2 へ</u> | 9. 公共交通機関(鉄道)の充実               |
| 3. 就業機会の創出      | ⇒ | <u>問 14-3 へ</u> | 10. 公共交通機関(バス)の充実              |
| 4. 商業施設の再開・充実   | ⇒ | <u>問 14-4 へ</u> | 11. 町内コミュニティ活動(行政区等の活動も含む)     |
| 5. 医療機関(診療科)の拡充 | ⇒ | <u>問 14-5 へ</u> | 12. 放射線に対する不安解消への取り組み、放射線量低減対策 |
| 6. 介護・福祉施設の充実   | ⇒ | <u>問 14-6 へ</u> | 13. 有害鳥獣対策の強化                  |
| 7. 保育・教育環境の充実   | ⇒ | <u>問 14-7 へ</u> | 14. 防災力の強化                     |
|                 |   |                 | 15. その他                        |
- ( 具体的に )
- <記入例 移動販売車の運行(70 代・男性)>

問 14 で「1」から「7」に○をつけなかった方は問 29(14 ページ)へ

【問 14 で「1. 防犯体制の強化」と回答した方に伺います。】

**問 14-1** 防犯体制で、強化してほしいものを教えてください。(○は1つ)

- |                  |                |         |
|------------------|----------------|---------|
| 1. 巡回車両を増やしてほしい  | 3. ITや最新技術の活用  | 5. その他  |
| 2. 防犯カメラを増やしてほしい | 4. 地域住民主体の組織強化 | (具体的に ) |

【問 14 で「2. 生涯学習機会の充実」と回答した方に伺います。】

**問 14-2** 生涯学習機会で、充実させてほしいものを教えてください。(○は1つ)

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 文化・芸術活動を主としたサークル等の活動機会 | 3. 年齢層に応じた各種講座等の機会 |
| 2. スポーツ等を主とした活動機会         | 4. その他 [ 具体的に ]    |

【問 14 で「3. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。】

**問 14-3** 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。(○は1つ)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 町内の求人情報の広報・周知 | 4. 就業体験・就労環境を確認する機会 |
| 2. 町内立地企業等の説明会開催 | 5. その他 [ 具体的に ]     |
| 3. 相談窓口の広報・周知    |                     |

【問 14 で「4. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】

**問 14-4** 町内に充実させてほしいものを教えてください。(○は1つ)

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 飲食店(酒類提供店含む) | 4. 娯楽施設             |
| 2. 衣類販売店        | 5. 電化製品販売店(携帯電話も含む) |
| 3. 理容・美容店       | 6. その他(具体的に )       |

【問 14 で「5. 医療機関(診療科)の拡充」と回答した方に伺います。】

**問 14-5** 現在、町内には「内科」「外科」「眼科」「整形外科」「歯科」「精神科」「救急科」が開院していますが、医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だと考える診療科に○をつけてください。(○は上位3つまで)

- |         |             |                |
|---------|-------------|----------------|
| 1. 内科   | 5. 眼科       | 9. 整形外科        |
| 2. 外科   | 6. 耳鼻咽喉科    | 10. 精神科        |
| 3. 小児科  | 7. 皮膚科      | 11. 救急科        |
| 4. 産婦人科 | 8. 歯科(口腔外科) | 12. その他(具体的に ) |

【問 14 で「6. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】

**問 14-6** 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。(○は上位3つまで)

- |                          |                              |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 養護老人ホーム               | 6. 障がい者(児)支援施設(短期入所、児童発達支援等) |
| 2. 軽費老人ホーム(ケアハウス)        | 7. 障がい者職業訓練施設(就労支援等)         |
| 3. 老人デイサービスセンター          | 8. 障がい者共同生活援助施設(グループホーム)     |
| 4. 老人短期入所施設(ショートステイ)     | 9. 障がい者相談支援事業所               |
| 5. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) | 10. その他(具体的に )               |

【問 14 で「7. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】

**問 14-7** 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。(○は上位3つまで)

- |                                   |                        |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 地域住民との交流イベント                   | 6. 小・中学生の学習サポートや学童保育の場 |
| 2. 親子での農業体験や漁業体験                  | 7. 子育て世代のネットワークづくり     |
| 3. 子どもが安心して遊べる環境の整備(屋内運動場・公園遊び場等) | 8. スポーツを通じた交流と活動の場の整備  |
| 4. 歴史・伝統継承の場・勉強会                  | 9. 高校や大学などの教育機関        |
| 5. 共働きやひとり親家庭の子育て支援               | 10. その他(具体的に )         |

➤ 問 29(14 ページ)へ

問 15～問 20 (7～9 ページ) は、問 12 の富岡町への帰還について、  
「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

**問 15** 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。(○は1つ)

- |                   |   |                 |
|-------------------|---|-----------------|
| 1. 家族全員での帰還を考えている | ⇒ | <u>問 16 へ</u>   |
| 2. 家族一部での帰還を考えている | ⇒ | <u>問 15-1 へ</u> |
| 3. 現在検討しているところ    | ⇒ | <u>問 16 へ</u>   |
| 4. 検討していない        | ⇒ | <u>問 16 へ</u>   |

【問 15 で「2. 家族一部での帰還を考えている」と回答した方に伺います。】

**問 15-1** 帰還した場合にはどのような家族構成になると考えていますか。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数を性別ごとにご回答ください。(性別ごとに人数で回答)

ア) 未就学児 (小学校入学前)	男性	人	エ) 高校生	男性	人
	女性	人		女性	人
	無回答	人		無回答	人
イ) 小学生	男性	人	オ) 15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を 除く)	男性	人
	女性	人		女性	人
	無回答	人		無回答	人
ウ) 中学生	男性	人	カ) 65歳以上の方	男性	人
	女性	人		女性	人
	無回答	人		無回答	人

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

**問 16** 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。(○は1つ)

- |                      |   |                      |
|----------------------|---|----------------------|
| 1. 仕事の見通しがある         | ⇒ | <u>問 16-1 へ</u>      |
| 2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい | ⇒ | <u>問 17-1 へ</u>      |
| 3. 仕事はしない            | ⇒ | <u>問 18(8 ページ) へ</u> |

【問 16 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

**問 16-1** 見通しがたっている仕事の場所(勤務先)はどこですか。(○は1つ)

- |        |                   |   |
|--------|-------------------|---|
| 1. 富岡町 | 2. 富岡町外(具体的な市町村名) | ) |
|--------|-------------------|---|

【問 16 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

**問 16-2** 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。(○は1つ)

- |               |                   |               |
|---------------|-------------------|---------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業      | 11. 教育        |
| 2. 林業         | 7. 運輸業            | 12. 公務        |
| 3. 漁業         | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他       |
| 4. 建設業        | 9. 金融・保険業         | 〔 具体的に<br>社 〕 |
| 5. 製造業        | 10. 医療・福祉         |               |

➡ 問 18(8 ページ) へ

【問 16 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

**問 17-1** 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。(○はいくつでも)

- |               |                   |         |
|---------------|-------------------|---------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業      | 11. 教育  |
| 2. 林業         | 7. 運輸業            | 12. 公務  |
| 3. 漁業         | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業        | 9. 金融・保険業         | 【具体的に】  |
| 5. 製造業        | 10. 医療・福祉         |         |

【問 16 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

**問 17-2** どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- |              |   |
|--------------|---|
| 1. 正社員       | ⇒ 【就業を希望する時間帯をご記入ください<記入例 10:00~14:00>】 |
| 2. パート・アルバイト |   |
| 3. その他(具体的に) |   |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

**問 18** 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。(○は1つ)

- |  |                    |
|--|--------------------|
| 1. 自宅(建て替える場合を含む)<br>⇒ <u>問 19(9 ページ)へ</u> | 6. 民間賃貸住宅(一戸建)     |
| 2. 自宅とは別の場所に新たに<br>一戸建の持ち家を建てたい            | 7. 民間賃貸住宅(集合住宅)    |
| 3. 自宅とは別の場所に<br>中古物件を購入したい                 | 8. 給与住宅(社宅など)      |
| 4. 自宅とは別の場所に<br>分譲集合住宅を購入したい               | 9. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 5. 町内の公営住宅 ⇒ <u>問 18-2 へ</u>               | 10. 親戚・知人宅         |
|  | 11. その他<br>(具体的に)  |
|  | 12. 現時点では判断できない    |
- ⇒ 「6」から「12」と回答した方は  
問 19(9 ページ)へ

【問 18 で「2」「3」「4」と回答した方に伺います。】

**問 18-1** 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1. 自宅周辺の放射線量が心配だから       | 6. 自宅が荒廃しているから |
| 2. 自宅周辺に住む人が少ないと思うから     | 7. 自宅を解体したから   |
| 3. 富岡町内の新たな場所で生活を開始したいから | 8. その他         |
| 4. 今後、津波の被害を受けることが心配だから  | 【具体的に】         |
| 5. 自宅が帰還困難区域内にあるから       |                |

⇒ 問 19(9 ページ)へ

【問 18 で「5. 町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】

**問 18-2** 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。(○は1つ)

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

- |                           |                             |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 曲田第1団地(一戸建の災害公営住宅)     | 5. 王塚第3団地<br>(1棟2戸タイプの町営住宅) |
| 2. 曲田第2団地(集合住宅タイプの災害公営住宅) | 6. 新田団地<br>(集合住宅タイプの町営住宅)   |
| 3. 栄町団地(集合住宅タイプの災害公営住宅)   |                             |
| 4. 王塚第2団地(一戸建の町営住宅)       |                             |

#### IV 参考資料

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

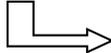
**問 19** 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

- |                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 更なる放射線量の低減           | 10. 公共交通機関の充実            |
| 2. 更なる防犯・防火対策の強化        | 11. 雇用確保・就業サポート          |
| 3. 子ども・高齢者等に対する見守り活動の充実 | 12. 放射線に関する学習会や相談会の開催    |
| 4. 帰還困難区域の早期復興          | 13. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出 |
| 5. 商業施設の再開、充実           | 14. 有害鳥獣対策の強化            |
| 6. 医療機関（診療科）の拡充         | 15. その他（具体的に             |
| 7. 介護・福祉施設の充実           | ）                        |
| 8. 保育・教育環境の充実           |                          |
| 9. 子育て支援策の充実            |                          |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

**問 20** 富岡町に戻るまで（避難生活を継続している期間）に、どのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 1. 町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）     |   |
| 2. 町外コミュニティの運営サポート（広域自治会等）            |   |
| 3. 町外における交流の場の整備・継続（交流サロン等）           |   |
| 4. 避難先での災害時の安否確認のための電話連絡              |   |
| 5. 町外生活の困りごと伺いの訪問や電話連絡                |   |
| 6. 放射線による健康影響への不安解消（内部被ばく検査、線量計貸し出し等） |   |
| 7. 放射線に関する勉強会や意見交換会の開催                |   |
| 8. 町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート       |   |
| 9. 町内不動産の有効利用に関するサポート                 |   |
| 10. その他（具体的に                          | ） |
| 11. 特にない                              |   |

 [問 29\(14 ページ\)へ](#)

問 21～問 23-1 (10～11 ページ) は、  
問 12 の富岡町への帰還について「3. まだ判断がつかない」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 21 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。(○はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低減せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 自宅が帰還困難区域内だから
5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
6. 富岡町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅が不足しているから
10. 富岡町外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 保育・教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 他の住民も戻りそうにないから
18. 津波被害を受ける可能性があるから
19. 鳥獣による被害が心配だから
20. 避難先で仕事を見つけているから
21. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
22. 避難先の方が、生活利便性が高いから
23. すでに生活基盤ができているから
24. その他

（具体的に）

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 22 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(○はいくつでも)

1. 鉄道等公共交通機関の充実
2. 商業施設の充実
3. 医療機関(診療科)の拡充
4. 介護・福祉施設の充実
5. 保育・教育環境の充実
6. 働く場の確保の見通し ⇒ 問 22-1(11 ページ)へ
7. 放射線量の低減の見通し、除染成果の状況
8. どの程度の住民が戻るかの状況
9. 中間貯蔵施設の情報
10. 原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)
11. 放射線の人体への健康影響に関する情報
12. 帰還困難区域内の復旧・復興計画・「特定復興再生拠点区域復興再生計画」の進捗
13. 更なる公営住宅の整備
14. 住宅確保の支援に関する情報
15. 防犯・防火対策の強化
16. 有害鳥獣対策の強化
17. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出
18. その他(具体的に)
19. 現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない

問 22 で「6」に○をつけなかった方は問 23(11 ページ)へ

#### IV 参考資料

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-1 どのような業種の仕事を希望しますか。(○は1つ)

- |               |                   |             |
|---------------|-------------------|-------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業      | 11. 教育      |
| 2. 林業         | 7. 運輸業            | 12. 公務      |
| 3. 漁業         | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他     |
| 4. 建設業        | 9. 金融・保険業         | 〔 具体的に<br>〕 |
| 5. 製造業        | 10. 医療・福祉         |             |

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-2 仕事の場所(勤務先)はどこを希望しますか。(○は1つ)

- |        |                   |   |
|--------|-------------------|---|
| 1. 富岡町 | 2. 富岡町外(具体的な市町村名) | ) |
|--------|-------------------|---|

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-3 どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- |              |   |
|--------------|---|
| 1. 正社員       | ⇒ 〔 就業を希望する時間帯をご記入ください<記入例 10:00~14:00> ) |
| 2. パート・アルバイト |   |
| 3. その他(具体的に) |   |

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 23 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

- |                           |          |           |
|---------------------------|----------|-----------|
| 1. そう思う ⇒ <u>問 23-1 へ</u> | 2. わからない | 3. そう思わない |
|---------------------------|----------|-----------|

↳ 問 23 で「2」「3」を選んだ方は問 29(14 ページ)へ

【問 23 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問 23-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(○はいくつでも)

- |                                  |                       |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. まちづくりへの参加機会の創出<br>〔 具体的に<br>〕 | 4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実   |
| 2. 住民参加行事の充実                     | 5. 継続的な町からの情報提供       |
| 3. 町内で働く場の積極的な情報提供               | 6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート |
|                                  | 7. その他〔 具体的に<br>〕     |

↳ 問 29(14 ページ)へ

問 24～問 28 (12～13 ページ) は、  
問 12 の富岡町への帰還について「4. 戻りたいが、戻ることができない」、  
「5. 戻らないと決めている」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

**問 24** 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。(○はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低減せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 自宅が帰還困難区域内だから
5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
6. 富岡町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅が不足しているから
10. 富岡町外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 保育・教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 他の住民も戻りそうにないから
18. 津波被害を受ける可能性があるから
19. 鳥獣による被害が心配だから
20. 避難先で仕事を見つけているから
21. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
22. 避難先の方が、生活利便性が高いから
23. すでに生活基盤ができているから
24. その他

【具体的に】

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

**問 25** 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う ⇒ 問 25-1 へ
2. わからない
3. そう思わない

↳ 問 25 で「2」「3」を選んだ方は問 26(13 ページ)へ

【問 25 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

**問 25-1** 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(○はいくつでも)

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. まちづくりへの参加機会の創出</li> <li>2. 住民参加行事の充実</li> <li>3. 町内で働く場の積極的な情報提供</li> </ol> | } | <ol style="list-style-type: none"> <li>4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実</li> <li>5. 継続的な町からの情報提供</li> <li>6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート</li> <li>7. その他</li> </ol> |
|   |   | 【具体的に】  |

**IV 参考資料**

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

**問 26** 帰還しない場合に、今後、居住を希望する(既に居住している場合を含む)地域はどちらですか。(〇は1つ)

<p>1. 浜通り</p> <p>2. 中通り</p> <p>3. 会津</p>	<p>4. 福島県外 →具体的にご記入ください。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <p style="text-align: right;">(都・道・府・県)</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px;"></div> <p style="text-align: right;">(市・区・町・村)</p>	
--	--	--

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

**問 27** 今後のお住まいとして、検討する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。(〇は1つ)

<p>1. 持ち家(一戸建)</p> <p>2. 持ち家(集合住宅)</p> <p>3. 民間賃貸住宅(一戸建)</p> <p>4. 民間賃貸住宅(集合住宅)</p> <p>5. 公営住宅</p> <p>6. 給与住宅(社宅、公務員宿舍など)</p>	<p>7. 家族のどなたかのお住まい・実家</p> <p>8. 親戚・知人宅</p> <p>9. その他 { 具体的に</p> <p style="text-align: right;">}</p> <p>10. 現時点では判断できない</p>
---	--

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

**問 28** 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。(〇はいくつでも)

<p>1. 町外での行政サービスの継続 (申請受付窓口や検診、健康相談等)</p> <p>2. 町外での事業再開へのサポート</p> <p>3. 町外コミュニティの運営サポート(広域自治会等)</p> <p>4. 町外における交流の場の整備・継続 (交流サロン等)</p> <p>5. 町外での災害時の安否確認のための電話連絡</p> <p>6. 町外生活の困りごと同いの訪問や電話連絡</p> <p>7. 放射線による健康影響への不安解消 (内部被ばく検査、線量計貸し出し等)</p>	<p>8. 放射線に関する勉強会や意見交換の開催</p> <p>9. 町内不動産の維持管理(見守りや草刈り等)に関するサポート</p> <p>10. 町内不動産の有効利用に関するサポート</p> <p>11. 継続的な町からの情報提供</p> <p>12. その他 { 具体的に</p> <p style="text-align: right;">}</p> <p>13. 特にない</p>
---	---

復興公営住宅について、あなたの世帯のご意見をお伺いします。

◆復興公営住宅とは◆

将来の帰還に向け、仮設住宅などから安定的な居住・生活環境に移っていただくためなど、原子力災害により避難の継続を余儀なくされている方々の居住の安定を確保するために、福島県が主体となり整備している公営住宅。

※富岡町が整備した町内の災害公営住宅とは異なりますのでご注意ください。

【すべての方に伺います。】

**問 29** 福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向について教えてください。(○は1つ)

- |  |             |            |
|--|-------------|------------|
| 1. すでに入居している、もしくは入居の<br>申し込み中である       | 3. 入居を希望しない | ) 判断できない理由 |
| 2. 今後、入居の申し込みをしたい<br>⇒ <u>問 30-1</u> へ | 4. 判断できない   |            |

└─→ 問 29 で「1」「3」「4」を選んだ方は 問 31 へ(15 ページ)へ

【問 29 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

**問 30-1** 入居を希望する時期について教えてください。(○は1つ)

- |            |               |              |
|------------|---------------|--------------|
| 1. 令和 7 年度 | 3. 令和 9 年度    | 5. その他 (具体的に |
| 2. 令和 8 年度 | 4. 令和 10 年度以降 | )            |

【問 29 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

**問 30-2** 入居を希望する市町村について教えてください。(○は1つ)

- |          |         |         |         |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 福島市   | 4. いわき市 | 7. 田村市  | 10. 三春町 |
| 2. 会津若松市 | 5. 白河市  | 8. 南相馬市 | 11. 広野町 |
| 3. 郡山市   | 6. 二本松市 | 9. 川俣町  |         |

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

◆ 福島県の整備する復興公営住宅に関するお問い合わせはこちらへ ◆

福島県 生活拠点課 TEL : 024-521-8306

富岡町への訪問頻度や、富岡町や行政からの情報収集について、  
あなたの世帯のご意見をお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

**問 31** 富岡町に訪れる頻度を教えてください。(○は1つ)

- |                 |           |               |
|-----------------|-----------|---------------|
| 1. 既に富岡町で生活している | 4. 3か月に1回 | 7. 数年に1回      |
| 2. 1か月に複数回      | 5. 6か月に1回 | 8. 富岡町を訪れていない |
| 3. 1か月に1回       | 6. 1年に1回  |               |

【すべての方に伺います。】

**問 32** 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。  
(○はいくつでも)  
また、「1」から「7」に○をつけた方は、それぞれの満足度についてもお教えてください。  
(○はそれぞれ1つずつ)。

	活用している (○はいくつでも) ↓	満足度					
		不満	やや不満	普通	やや満足	満足	
広報紙「広報とみおか」	1	→	1	2	3	4	5
町公式ホームページ	2	→	1	2	3	4	5
町公式フェイスブック	3	→	1	2	3	4	5
町公式LINE	4	→	1	2	3	4	5
町公式インスタグラム	5	→	1	2	3	4	5
町公式X(旧:Twitter)	6	→	1	2	3	4	5
とみおかアプリ	7	→	1	2	3	4	5
テレビ・CM	8						
新聞	9						
ラジオ	10						
家族・知人・友人	11						
その他 (具体的に )	12						

【すべての方に伺います。】

**問 33** 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。(○は上位3つまで)

- |                     |   |                         |
|---------------------|---|-------------------------|
| 1. 身近な出来事<br>〔具体的に〕 | } | 6. 防火・防災・災害情報           |
| 2. 各種手続きに関する事       |   | 7. 医療・福祉・介護に関する事        |
| 3. 町内の状況(復旧・復興)     |   | 8. 子育て・教育に関する事          |
| 4. 観光・イベント情報        |   | 9. 生涯学習・スポーツ・施設利用に関する情報 |
| 5. 町長・職員メッセージ       |   | 10. その他〔具体的に〕           |

【すべての方に伺います。】

**問 34** 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後の展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

<記入例>

- ・復興が進んできたことはうれしいが、自身の歳を考えると買い物環境に不安があり、見回りも兼ねた移動販売車などの運行をお願いしたい。(70代・女性)
- ・学校を卒業した後、就職先の候補として富岡町を考えているが、どのような募集があるのか知りたい。(10代・男性)
- ・町の情報を随時共有いただけるアプリが欲しい。(世帯員一同)

以上でご回答いただく内容は終わりです。  
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、  
9月30日(火)までに郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。



**富岡町 住民意向調査  
報告書**

**令和8年3月**

**復興庁 福島県 富岡町**

**調査機関:株式会社サーベイリサーチセンター**